

三木市男女共同参画に関する  
市民意識調査報告書

令和6(2024)年3月

三 木 市

## 【目 次】

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| <b>第1章 調査の概要</b>                  |     |
| 1. 調査の目的                          | 2   |
| 2. 調査対象および調査期間                    | 2   |
| 3. 調査方法                           | 2   |
| 4. 回収件数および回収率                     | 2   |
| 5. 本報告書の留意点                       | 2   |
| <b>第2章 調査の結果</b>                  |     |
| 1. あなた自身についておたずねします               | 4   |
| 2. 家庭生活についておたずねします                | 10  |
| 3. 男女平等に対するあなたのお考えについておたずねします     | 31  |
| 4. 働き方・女性の活躍についておたずねします           | 38  |
| 5. 人権の尊重についておたずねします               | 48  |
| 6. LGBTQ+についておたずねします              | 72  |
| 7. 地域や市の施策などへの女性のかかわり方についておたずねします | 76  |
| 8. 「男女共同参画社会」の実現に向けた施策についておたずねします | 81  |
| <b>第3章 結果の考察</b>                  |     |
| 次世代へのジェンダー平等を推進するために              | 96  |
| <b>第4章 参考資料</b>                   |     |
| 調査票                               | 104 |

## 第 1 章 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

本調査は、平成30年度から令和6年度を計画期間とする「三木市男女共同参画プラン（第3次）」の改訂にあたり、男女共同参画に関する市民の意識や意向、ニーズを調査分析し、次期プラン策定の基礎資料とすることを目的として実施した。

## 2. 調査対象および調査期間

調査対象：18歳（令和5年9月1日現在）以上の市民2,000人

調査期間：令和5年9月8日～9月30日

## 3. 調査方法

郵送による配布、郵送もしくはインターネットによる回答を回収

## 4. 回収件数および回収率

| 配布数   | 有効回答数 | 有効回収率 |
|-------|-------|-------|
| 2,000 | 646   | 32.3% |

## 5. 本報告書の留意点

- (1) 比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。したがって合計が100.0%を上下する場合もある。
- (2) 基数となるべき実数（回収者数）は、“全体（n=〇〇）”として掲載し、各比率は回答者数を100.0%として算出した。なお、「n」はnumber of caseの略であり、設問の回答数である。
- (3) 1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問では、各回答の合計比率が100.0%を超える場合がある。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

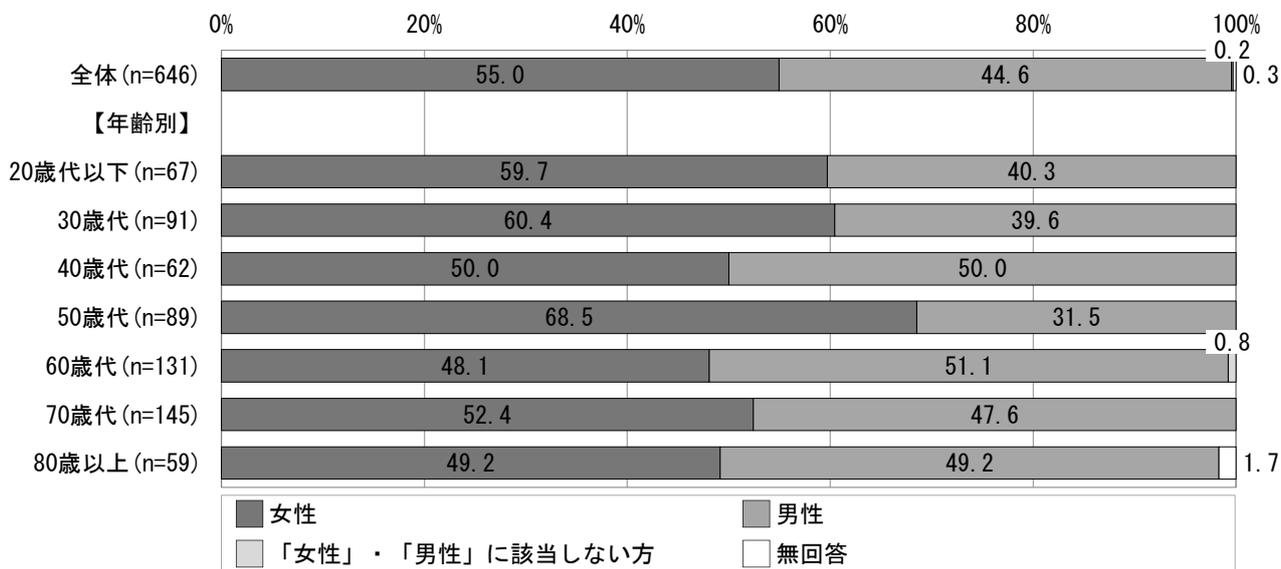
## 第2章 調査の結果

---

## 1. あなた自身についておたずねします

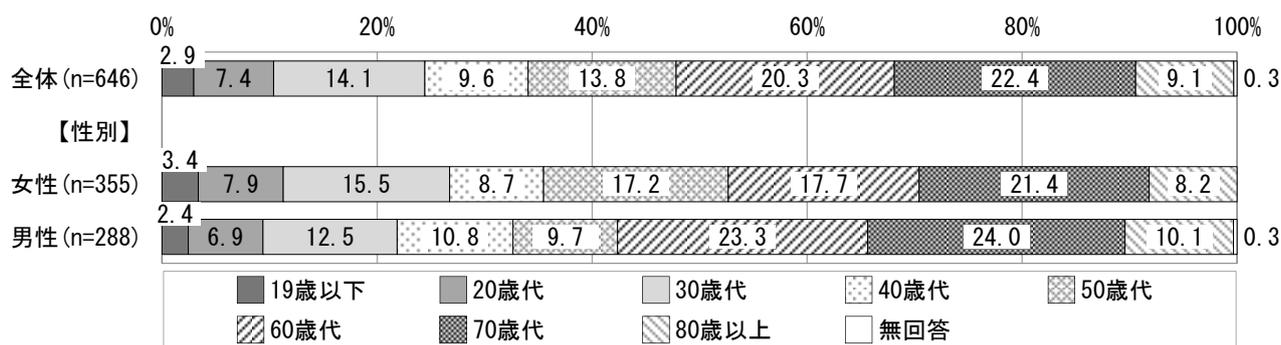
問1 あなたの自認する性別を教えてください

全体では、「女性」が55.0%と最も高く、「男性」が44.6%と続いている。



問2 あなたの年齢を教えてください

全体では、「70歳代」が22.4%と最も高く、「60歳代」が20.3%、「30歳代」が14.1%と続いている。



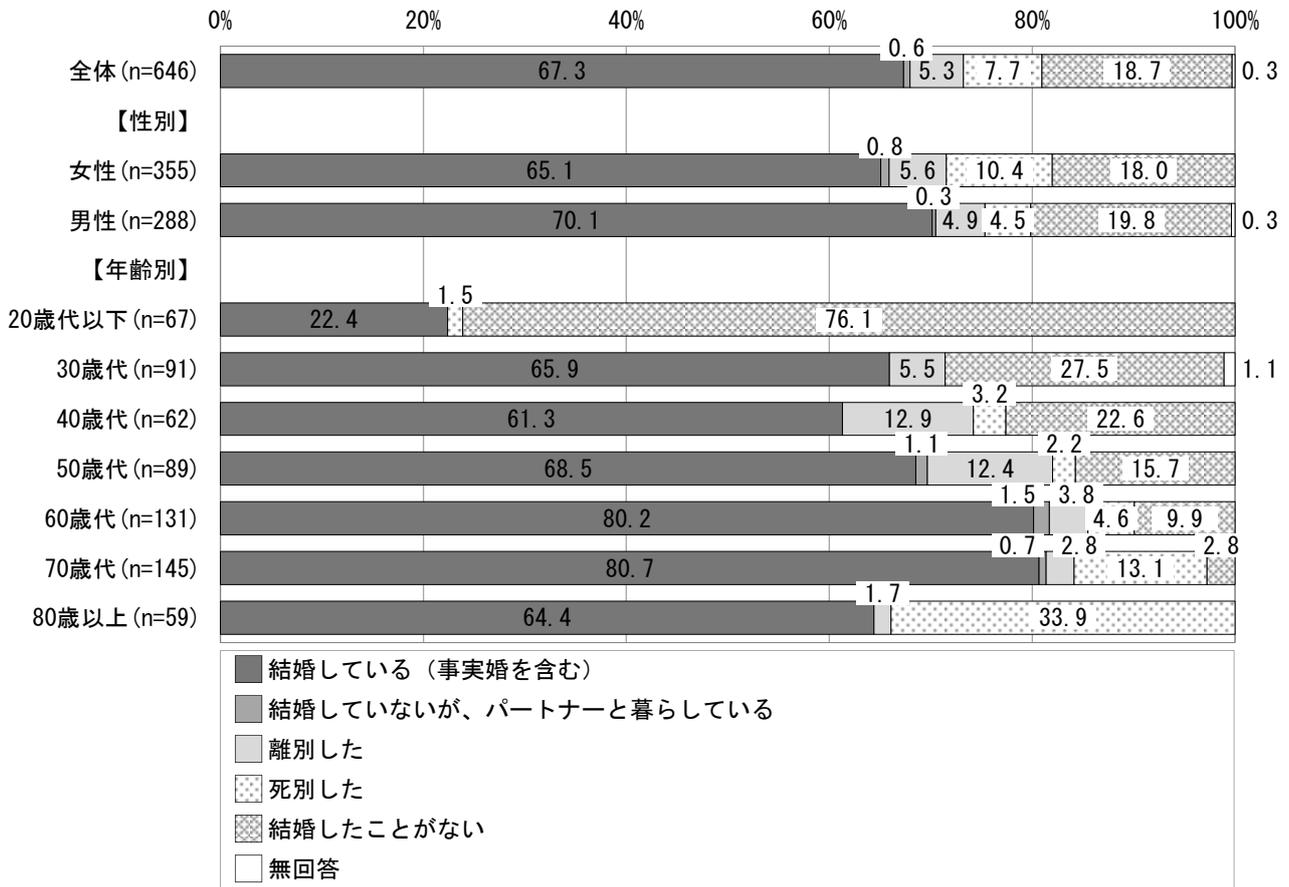
問3 あなたがお住まいの地域を教えてください

全体では、「三木地域」が35.3%と最も高く、「自由が丘地域」が15.5%、「緑が丘地域」が10.7%と続いている。

| (%)           | 三木地域 | 自由が丘地域 | 緑が丘地域 | 吉川地域 | 青山地域 | 志染地域 | 別所地域 | 三木南地域 | 細川地域 | 口吉川地域 | 無回答 |
|---------------|------|--------|-------|------|------|------|------|-------|------|-------|-----|
| 全体 (n=646)    | 35.3 | 15.5   | 10.7  | 9.9  | 7.1  | 6.8  | 5.4  | 5.0   | 2.2  | 1.4   | 0.8 |
| 【性別】          |      |        |       |      |      |      |      |       |      |       |     |
| 女性 (n=355)    | 37.7 | 14.4   | 11.5  | 6.5  | 4.8  | 6.2  | 9.3  | 5.6   | 2.0  | 1.4   | 0.6 |
| 男性 (n=288)    | 32.6 | 16.7   | 9.4   | 14.2 | 10.1 | 7.6  | 0.7  | 4.2   | 2.4  | 1.4   | 0.7 |
| 【年齢別】         |      |        |       |      |      |      |      |       |      |       |     |
| 20歳代以下 (n=67) | 34.3 | 16.4   | 16.4  | 10.4 | 3.0  | 6.0  | 4.5  | 7.5   | 0.0  | 1.5   | 0.0 |
| 30歳代 (n=91)   | 63.7 | 3.3    | 4.4   | 4.4  | 5.5  | 5.5  | 6.6  | 3.3   | 3.3  | 0.0   | 0.0 |
| 40歳代 (n=62)   | 38.7 | 16.1   | 8.1   | 4.8  | 9.7  | 4.8  | 9.7  | 3.2   | 1.6  | 3.2   | 0.0 |
| 50歳代 (n=89)   | 22.5 | 10.1   | 12.4  | 13.5 | 9.0  | 10.1 | 12.4 | 5.6   | 0.0  | 0.0   | 4.5 |
| 60歳代 (n=131)  | 32.1 | 18.3   | 5.3   | 17.6 | 9.9  | 3.8  | 2.3  | 4.6   | 4.6  | 1.5   | 0.0 |
| 70歳代 (n=145)  | 35.2 | 20.7   | 9.7   | 9.0  | 7.6  | 7.6  | 2.1  | 4.8   | 0.7  | 2.8   | 0.0 |
| 80歳以上 (n=59)  | 16.9 | 22.0   | 28.8  | 3.4  | 0.0  | 11.9 | 5.1  | 6.8   | 5.1  | 0.0   | 0.0 |

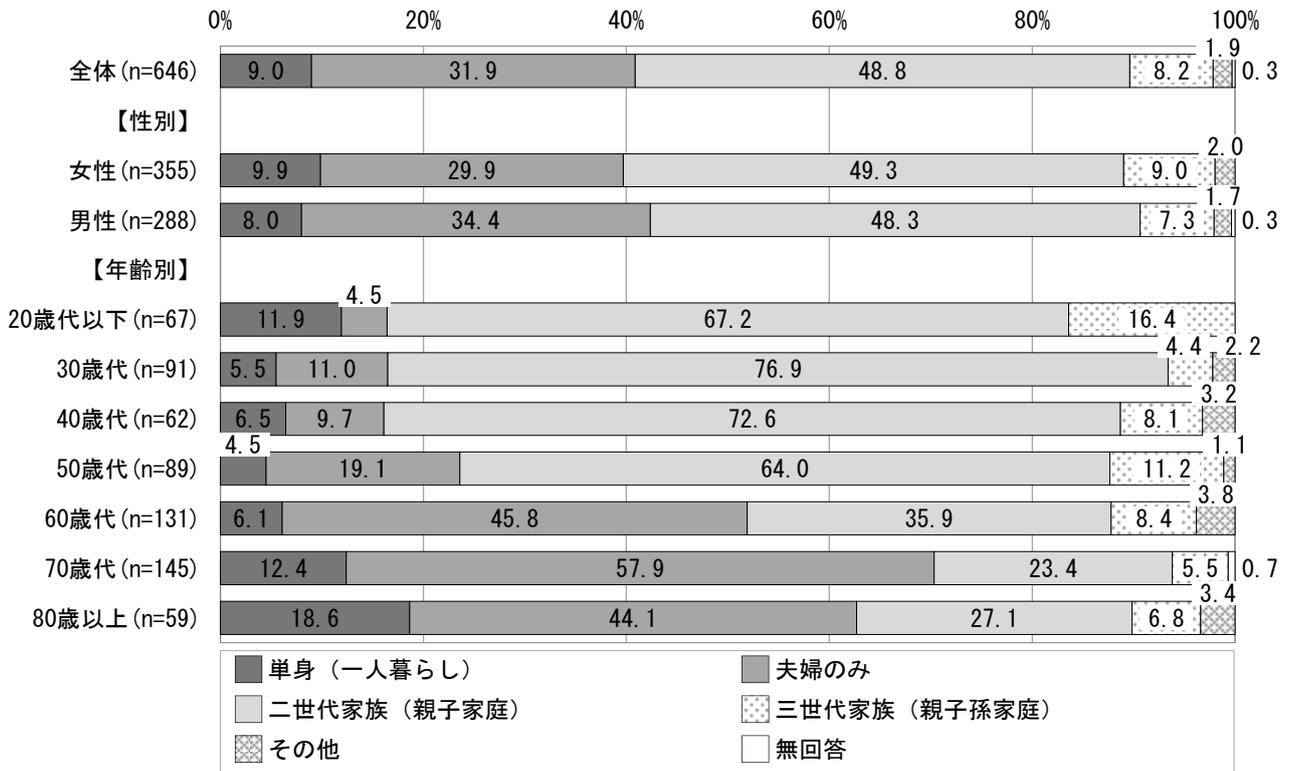
#### 問4 あなたは結婚していますか

全体では、「結婚している（事実婚を含む）」が67.3%と最も高く、「結婚したことがない」が18.7%、「死別した」が7.7%と続いている。



問5 あなたの家族構成を教えてください

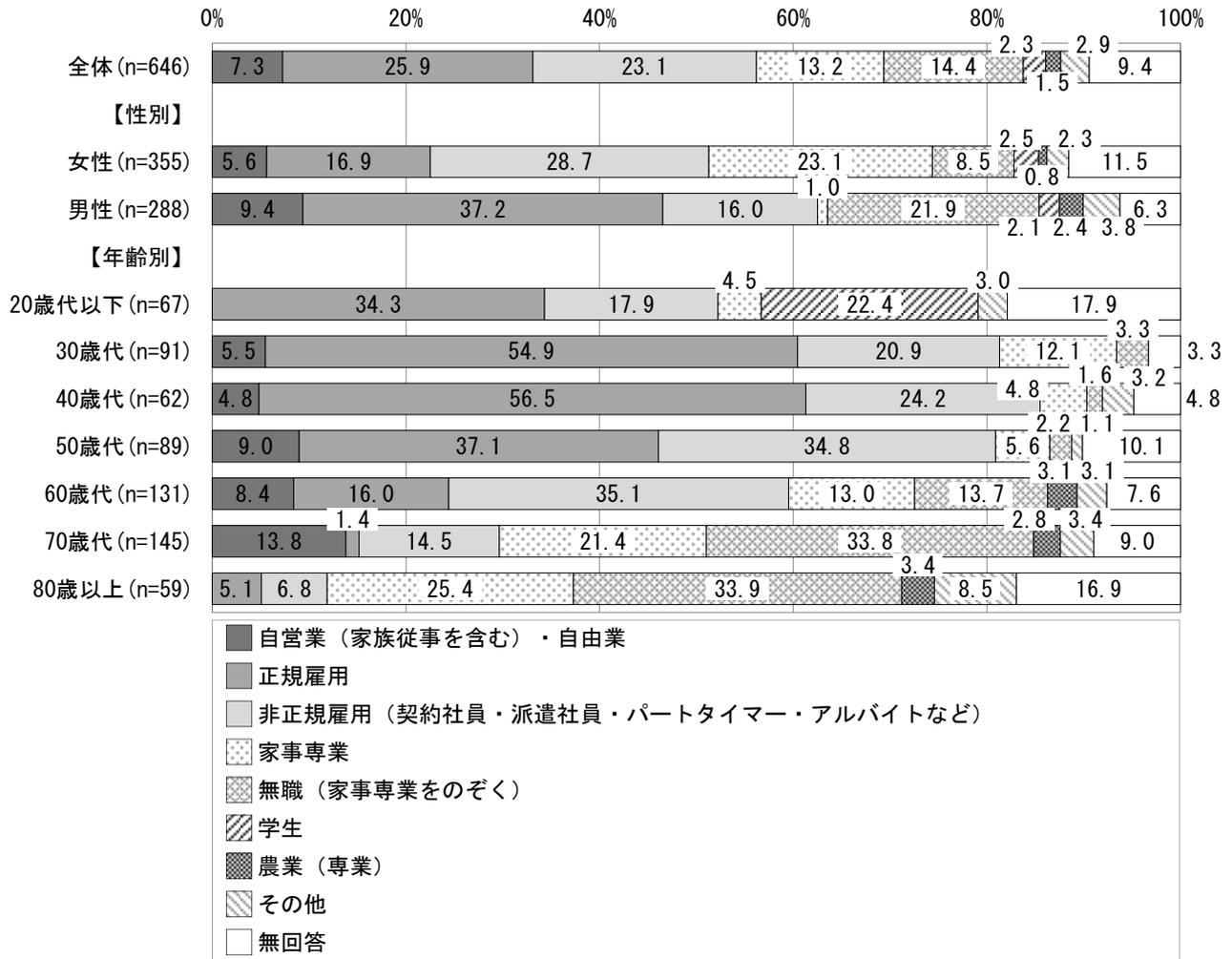
全体では、「二世世代家族（親子家庭）」が48.8%と最も高く、「夫婦のみ」が31.9%、「単身（一人暮らし）」が9.0%と続いている。



問6 あなたの就業形態を教えてください

(1) ご自身の就業形態を教えてください

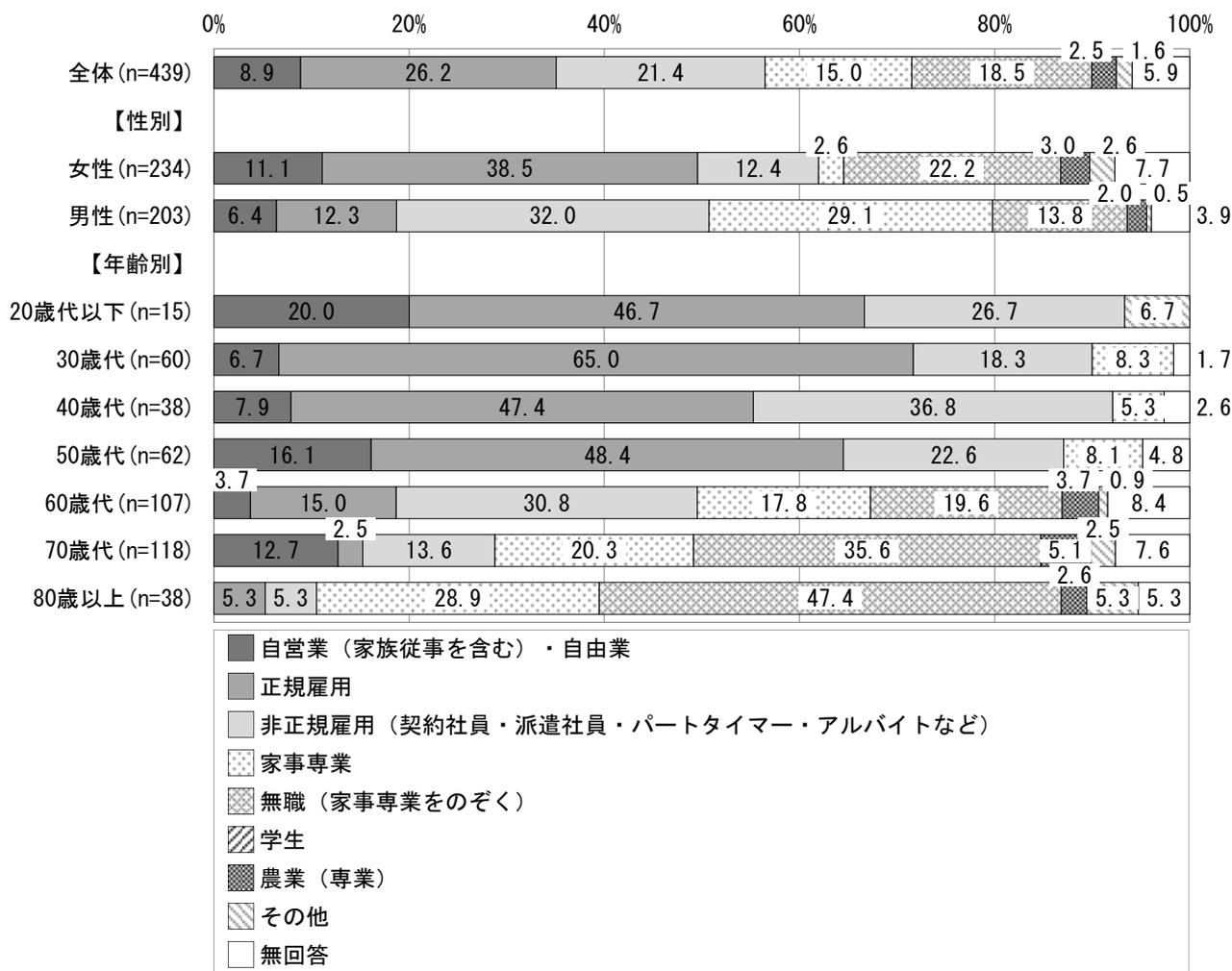
全体では、「正規雇用」が25.9%と最も高く、「非正規雇用（契約社員・派遣社員・パートタイマー・アルバイトなど）」が23.1%、「無職（家事専業をのぞく）」が14.4%と続いている。



(2) 配偶者（パートナー）の方の就業形態を教えてください

※問4で「結婚している（事実婚を含む）」「結婚していないが、パートナーと暮らしている」と回答した方に質問

全体では、「正規雇用」が26.2%と最も高く、「非正規雇用（契約社員・派遣社員・パートタイマー・アルバイトなど）」が21.4%、「無職（家事専業をのぞく）」が18.5%と続いている。

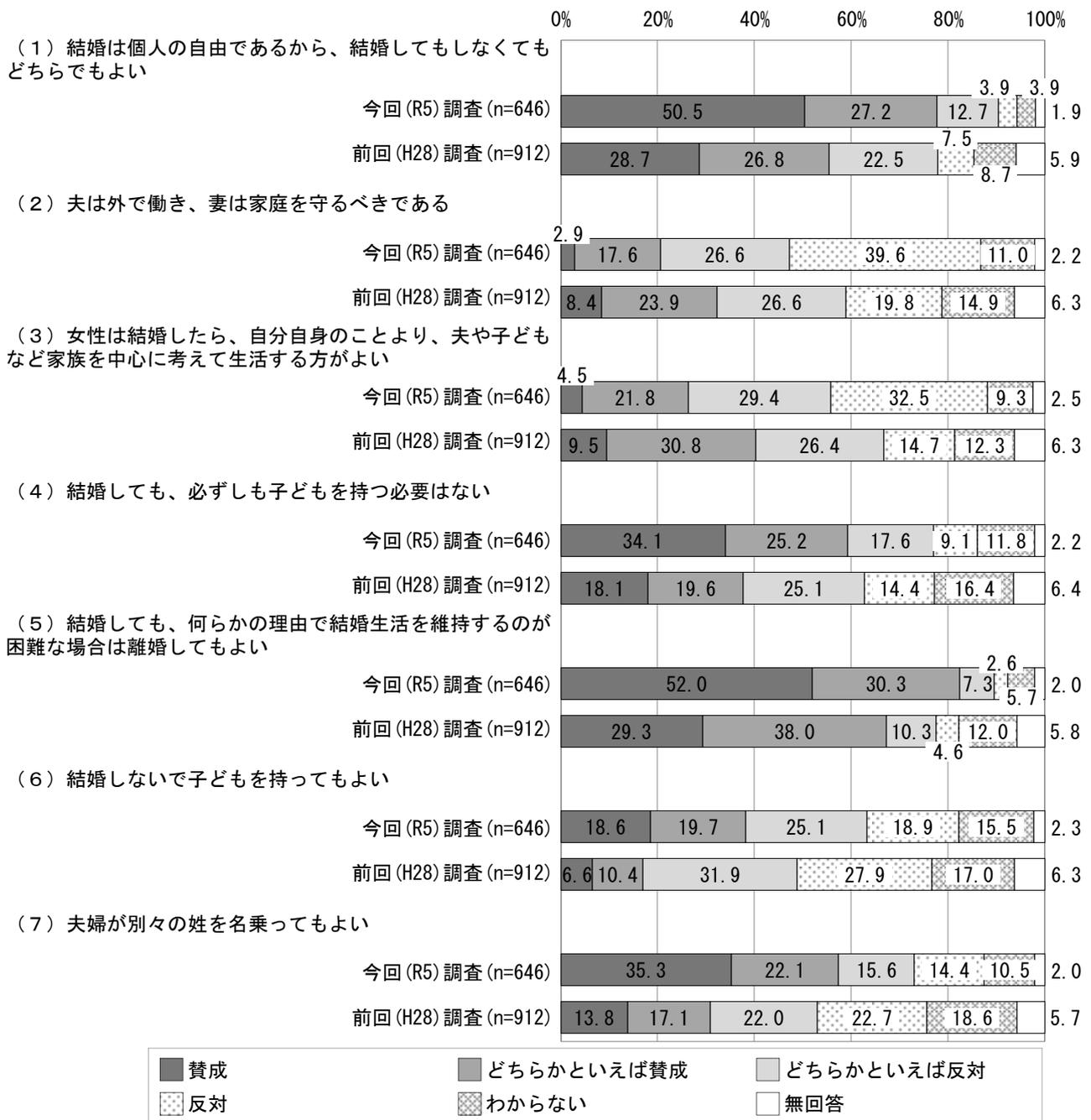


※「学生」との回答は見られない

## 2. 家庭生活についておたずねします

### 問7 結婚、家庭、離婚について、あなたの考えに近いのはどれですか

今回(R5)調査が前回(H28)調査を大きく上回っている項目は、< (1) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい > (21.8ポイント増加)、< (5) 結婚しても、何らかの理由で結婚生活を維持するのが困難な場合は離婚してもよい > (22.7ポイント増加)、< ((7) 夫婦が別々の姓を名乗ってもよい > (21.5ポイント増加) となっている。

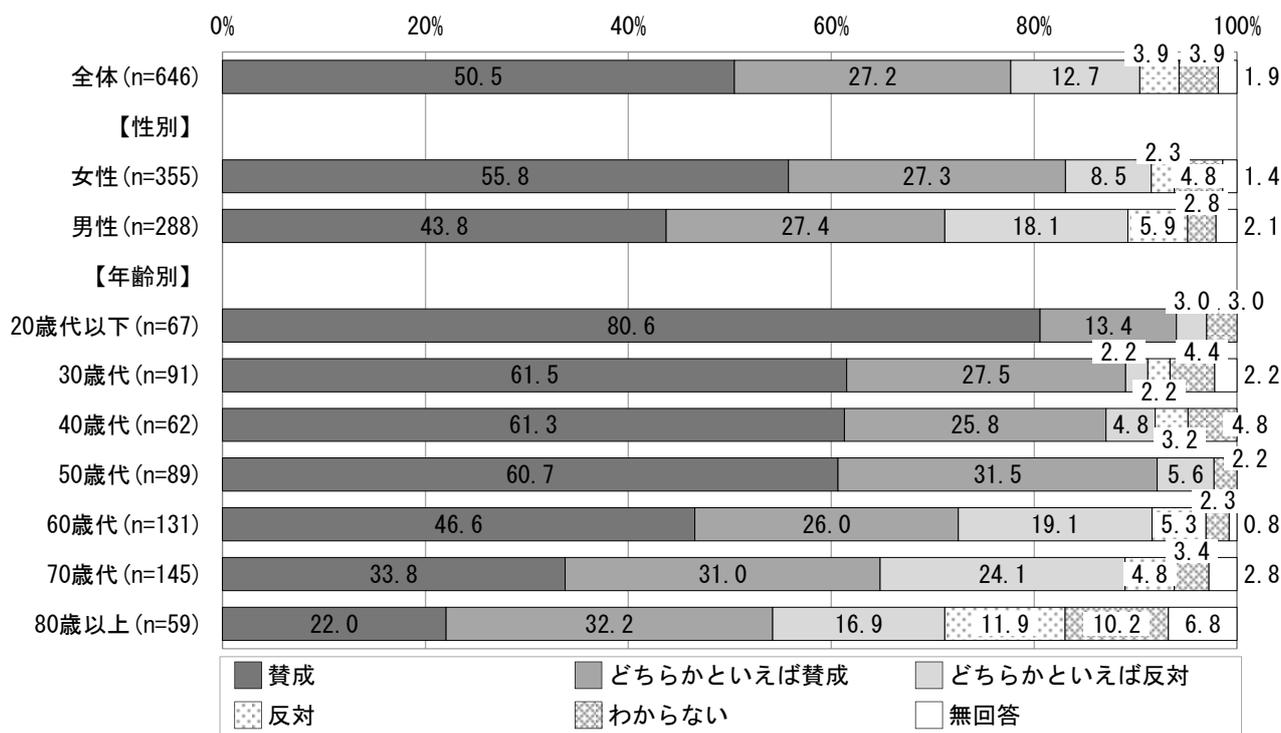


### (1) 結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもどちらでもよい

全体では、「賛成」が 50.5%と最も高く、「どちらかといえば賛成」が 27.2%、「どちらかといえば反対」が 12.7%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 77.7%となっている。

性別では「賛成」は、女性（55.8%）が男性（43.8%）を 12.0 ポイント上回っている。

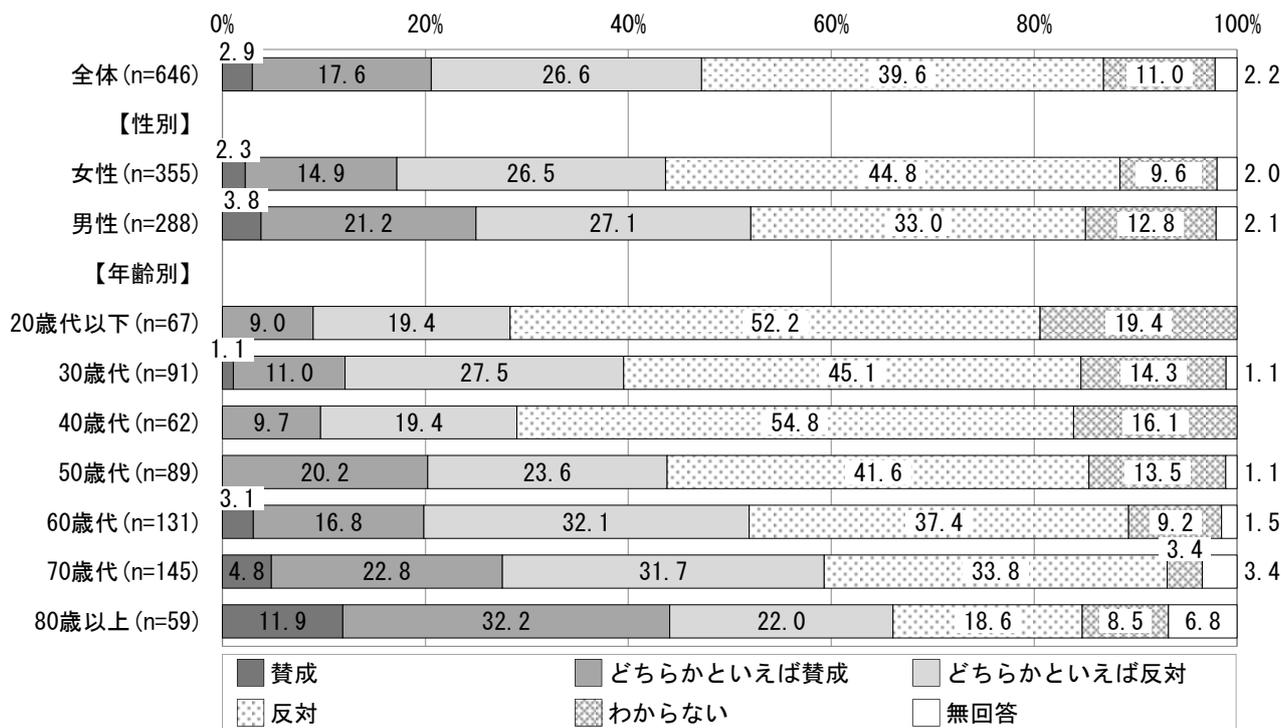
年齢別では、年齢が下がるほど「賛成」の割合が高くなる傾向にある。



## (2) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである

全体では、「反対」が 39.6%と最も高く、「どちらかといえば反対」が 26.6%、「どちらかといえば賛成」が 17.6%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 20.5%となっている。

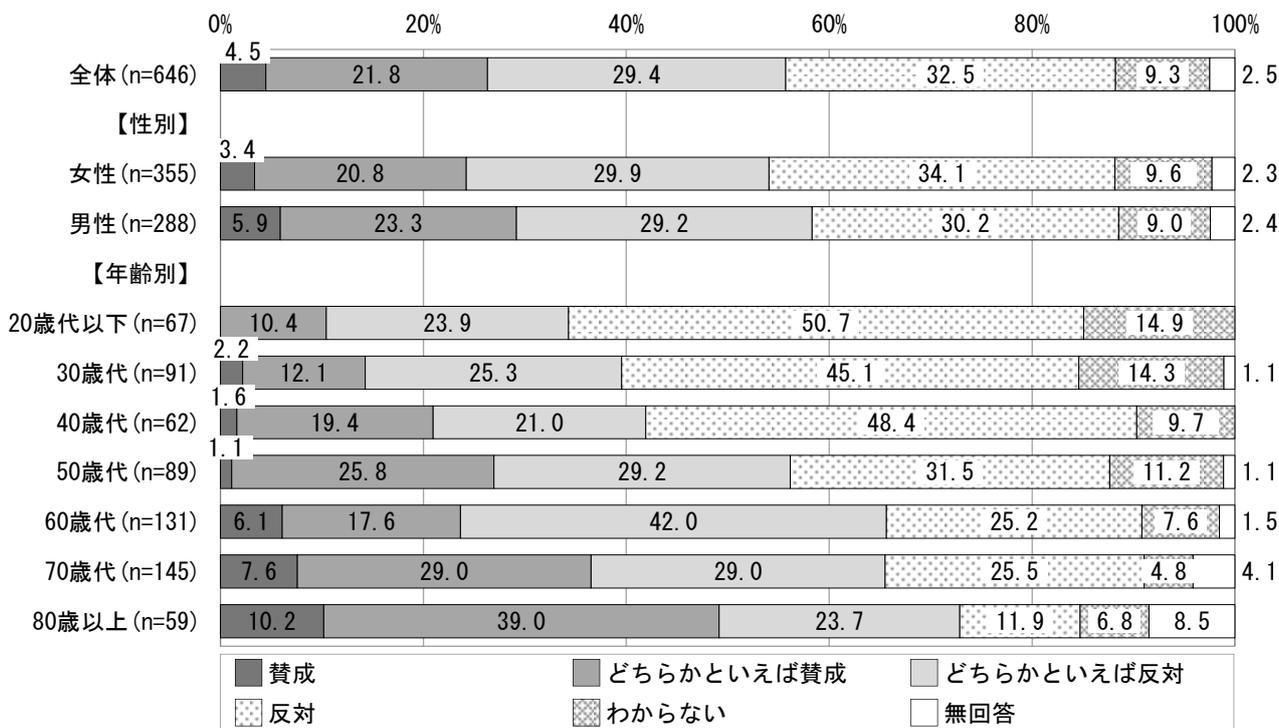
年齢別では、80歳以上で『賛成（計）』が 44.1%となっている。



### (3) 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活する方がよい

全体では、「反対」が 32.5%と最も高く、「どちらかといえば反対」が 29.4%、「どちらかといえば賛成」が 21.8%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 26.3%となっている。

年齢別では、80歳以上で『賛成（計）』が 49.2%となっている。

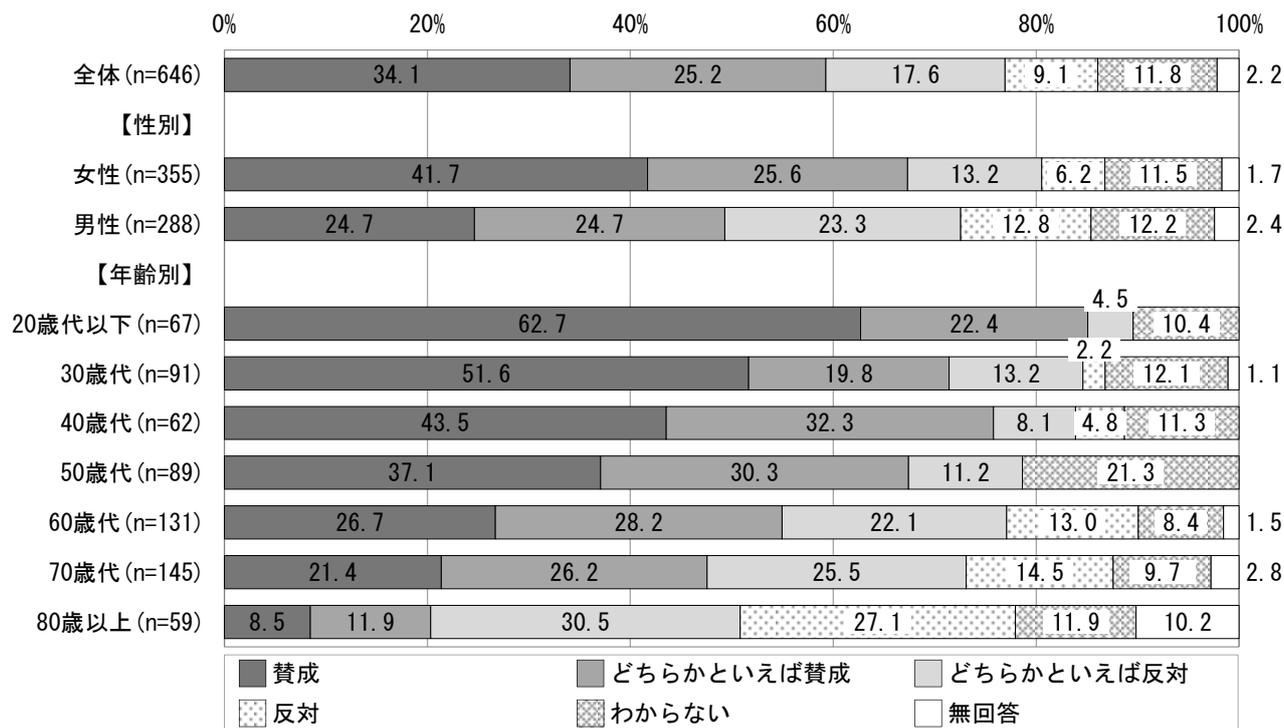


#### (4) 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない

全体では、「賛成」が 34.1%と最も高く、「どちらかといえば賛成」が 25.2%、「どちらかといえば反対」が 17.6%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 59.3%となっている。

性別では「賛成」は、女性（41.7%）が男性（24.7%）を 17.0ポイント上回っている。

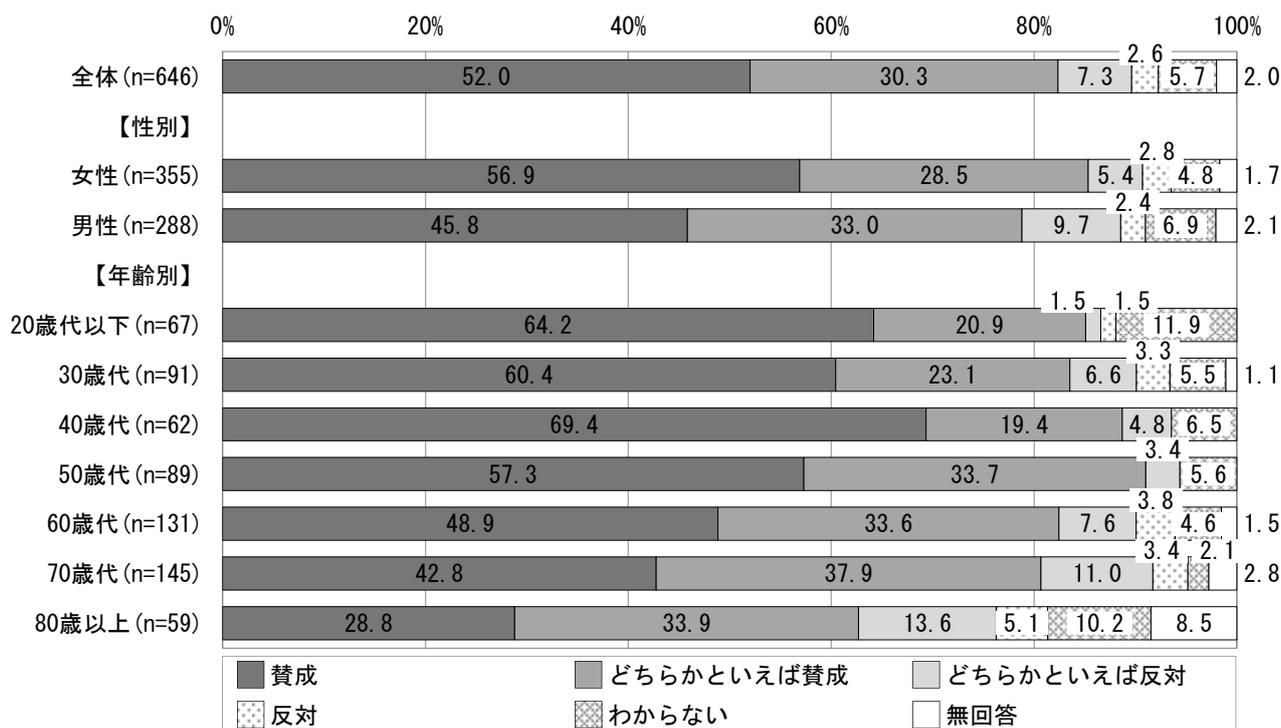
年齢別では、年齢が下がるほど「賛成」の割合が高くなる傾向にある。



**(5) 結婚しても、何らかの理由で結婚生活を維持するのが困難な場合は離婚してもよい**

全体では、「賛成」が 52.0%と最も高く、「どちらかといえば賛成」が 30.3%、「どちらかといえば反対」が 7.3%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 82.3%となっている。

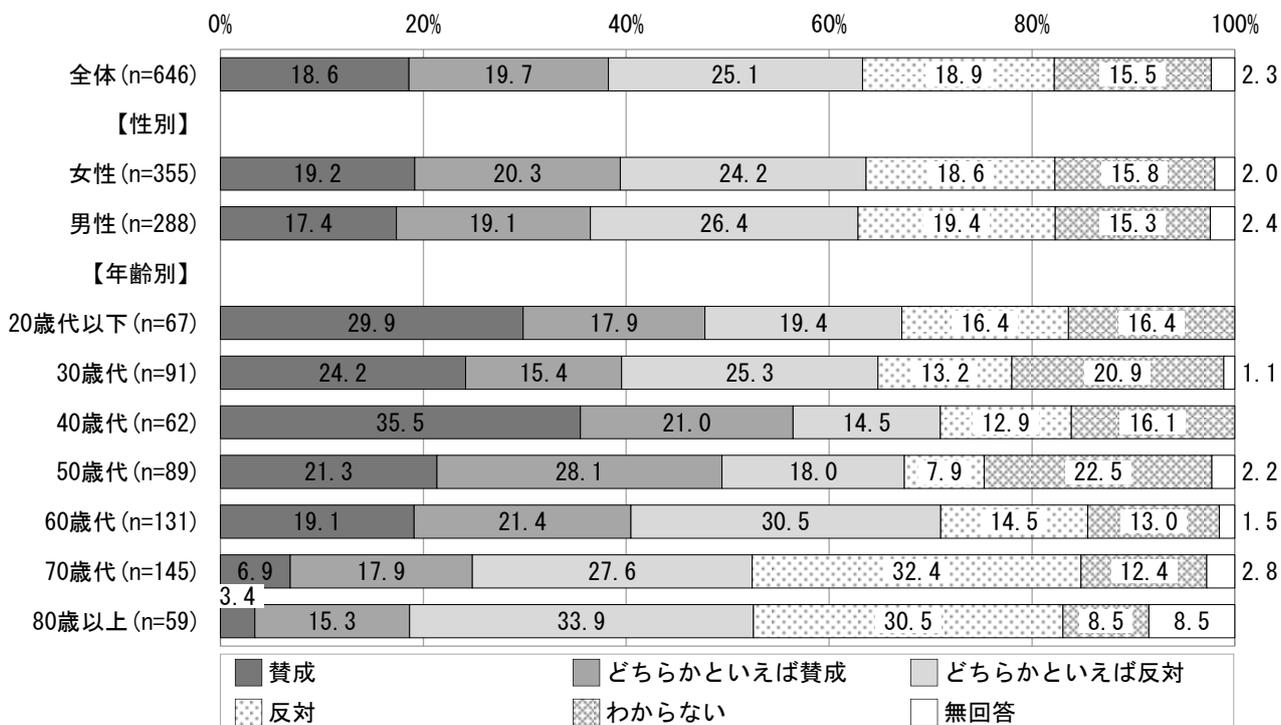
性別では「賛成」は、女性（56.9%）が男性（45.8%）を 11.1 ポイント上回っている。  
年齢別では、40 歳代で「賛成」が 69.4%と高くなっている。



## (6) 結婚しないで子どもを持ってもよい

全体では、「どちらかといえば反対」が 25.1%と最も高く、「どちらかといえば賛成」が 19.7%、「反対」が 18.9%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 38.3%となっている。

年齢別では、40歳代で「賛成」が 35.5%と高くなっている。

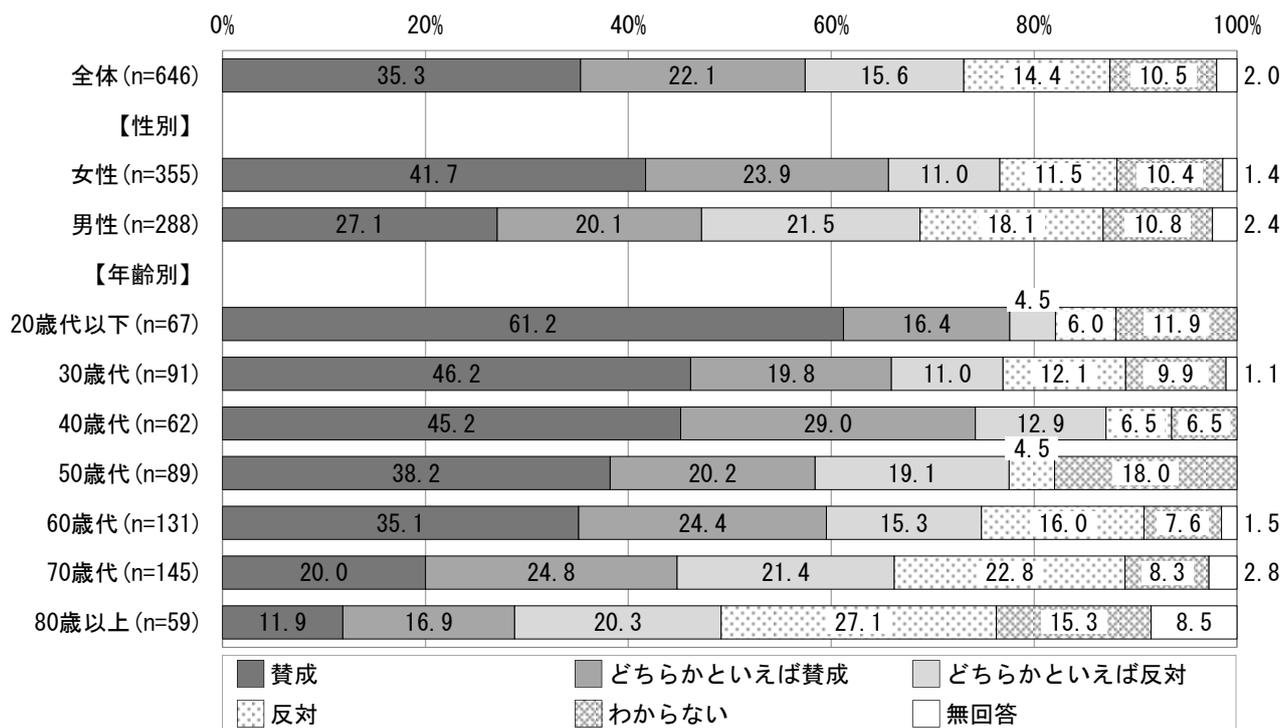


### (7) 夫婦が別々の姓を名乗ってもよい

全体では、「賛成」が 35.3%と最も高く、「どちらかといえば賛成」が 22.1%、「どちらかといえば反対」が 15.6%と続いている。「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成（計）』は 57.4%となっている。

性別では「賛成」は、女性（41.7%）が男性（27.1%）を 14.6 ポイント上回っている。

年齢別では、年齢が下がるほど「賛成」の割合が高くなる傾向にある。

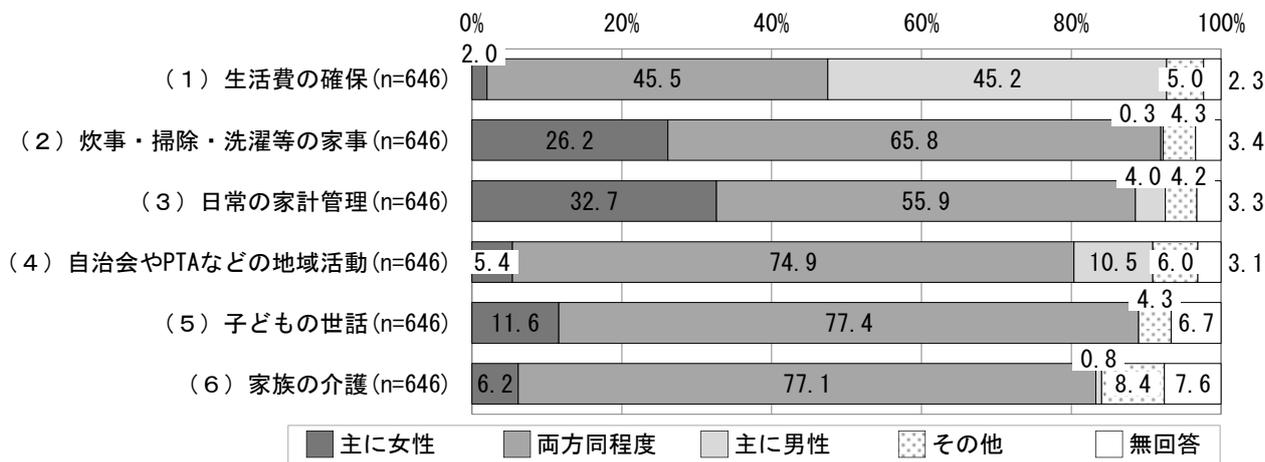


## 問8 家庭での役割分担についてお伺いします

### A 理想の役割分担

「主に女性」が最も高いのは、＜（３）日常の家計管理＞で32.7%、＜（２）炊事・掃除・洗濯等の家事＞が26.2%と続いている。

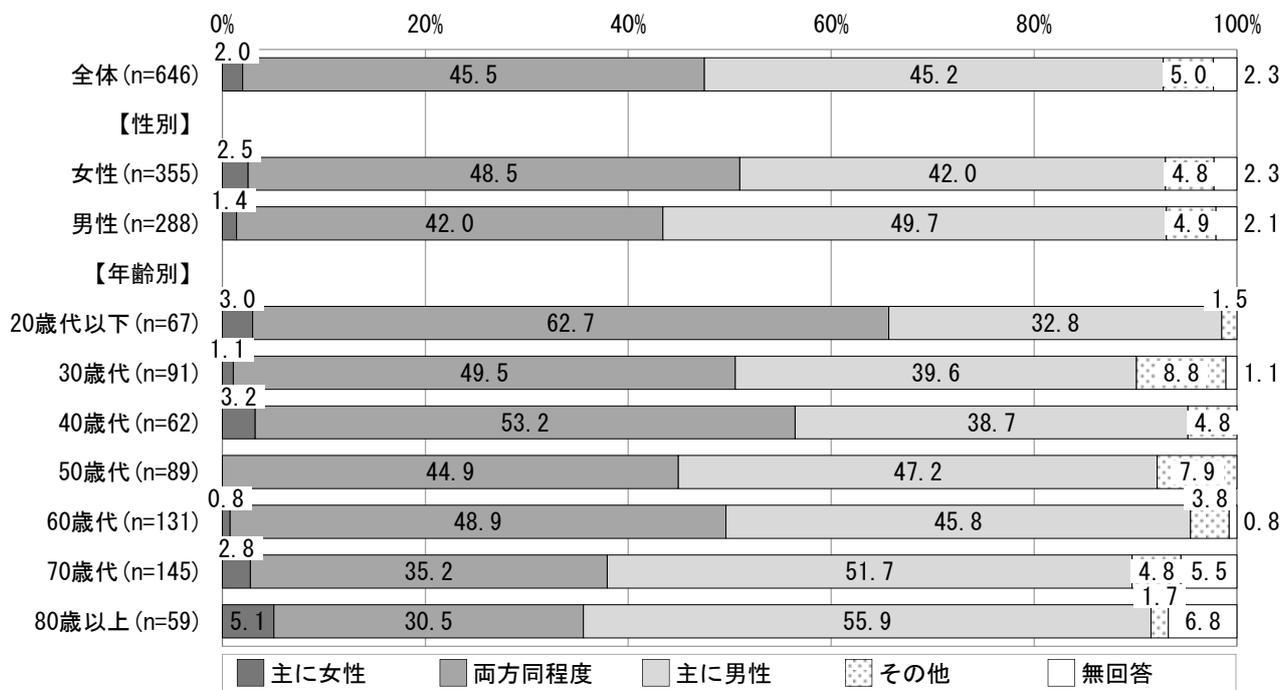
「主に男性」が最も高いのは、＜（１）生活費の確保＞で45.2%となっている。



#### (1) 生活費の確保

全体では、「両方同程度」が45.5%と最も高く、「主に男性」が45.2%、「主に女性」が2.0%と続いている。

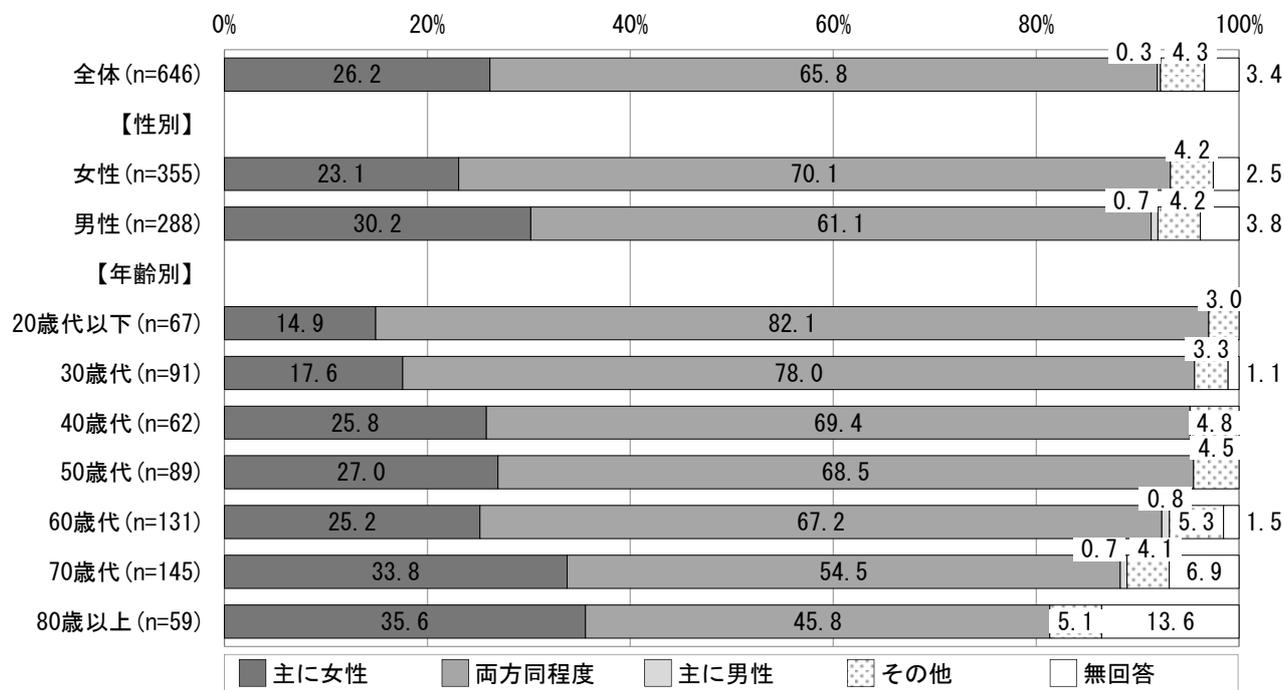
年齢別では、20歳代以下で「両方同程度」が62.7%と高くなっている。



## (2) 炊事・掃除・洗濯等の家事

全体では、「両方同程度」が65.8%と最も高く、「主に女性」が26.2%、「主に男性」が0.3%と続いている。

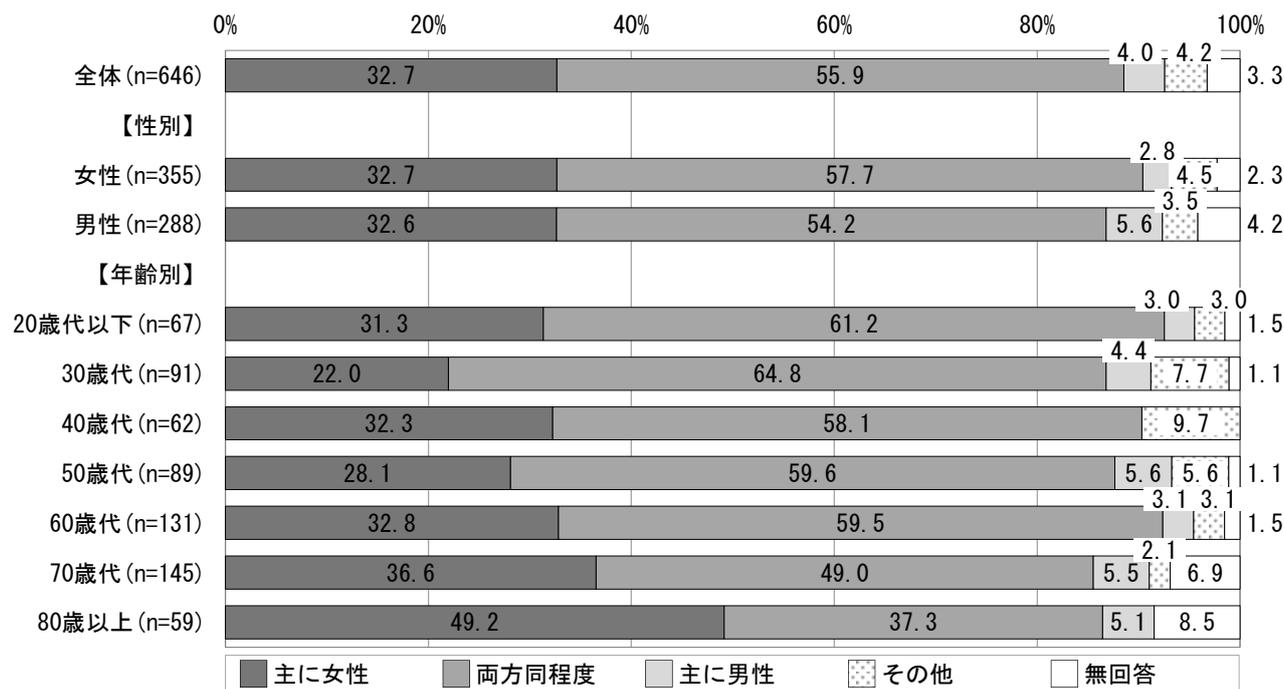
性別では「主に女性」は、男性（30.2%）が女性（23.1%）を7.1ポイント上回っている。



## (3) 日常の家計管理

全体では、「両方同程度」が55.9%と最も高く、「主に女性」が32.7%、「主に男性」が4.0%と続いている。

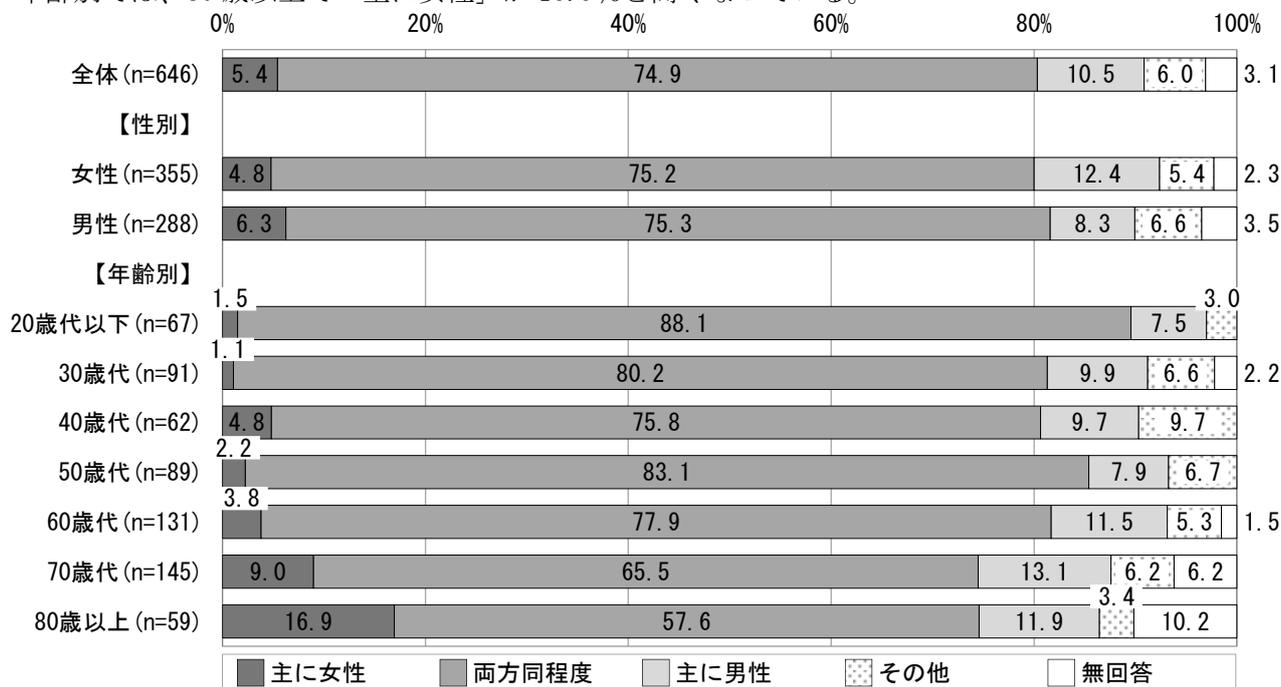
年齢別では、80歳以上で「主に女性」が49.2%と高くなっている。



#### (4) 自治会やPTAなどの地域活動

全体では、「両方同程度」が74.9%と最も高く、「主に男性」が10.5%、「主に女性」が5.4%と続いている。

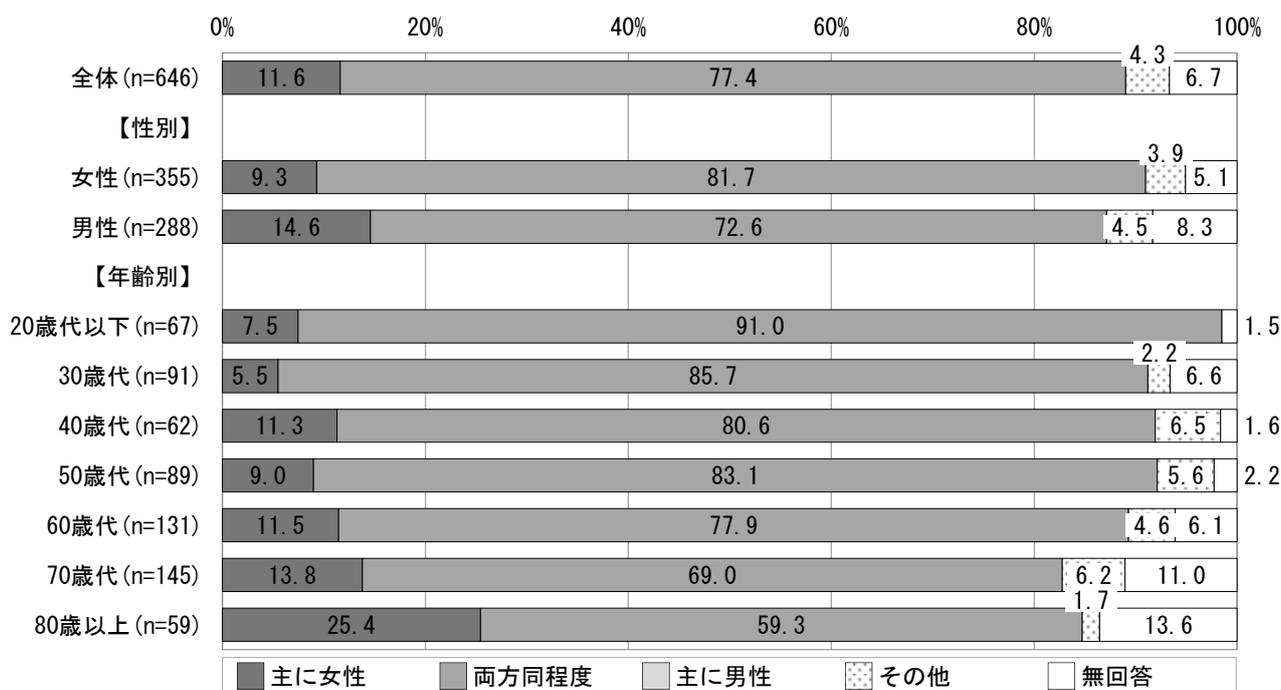
年齢別では、80歳以上で「主に女性」が16.9%と高くなっている。



#### (5) 子どもの世話

全体では、「両方同程度」が77.4%と最も高く、「主に女性」が11.6%と続いている。

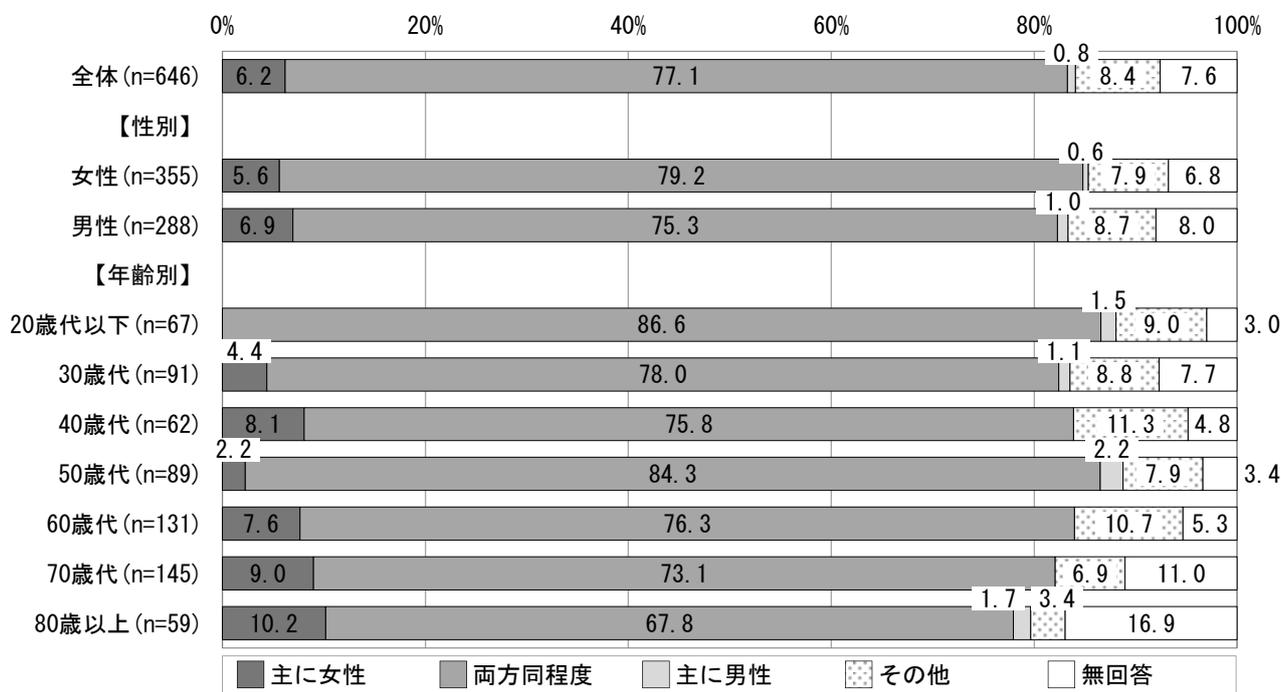
年齢別では、80歳以上で「主に女性」が25.4%と高くなっている。



※「主に男性」との回答は見られない

## (6) 家族の介護

全体では、「両方同程度」が77.1%と最も高く、「主に女性」が6.2%、「主に男性」が0.8%と続いている。

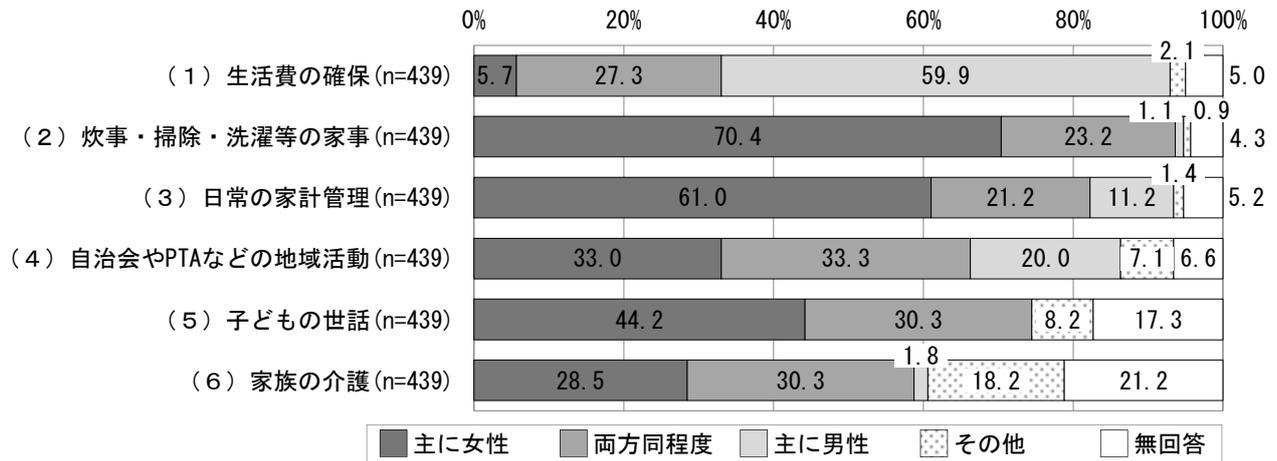


## B 現状の役割分担

※問4で「結婚している（事実婚を含む）」「結婚していないが、パートナーと暮らしている」と回答した方に質問

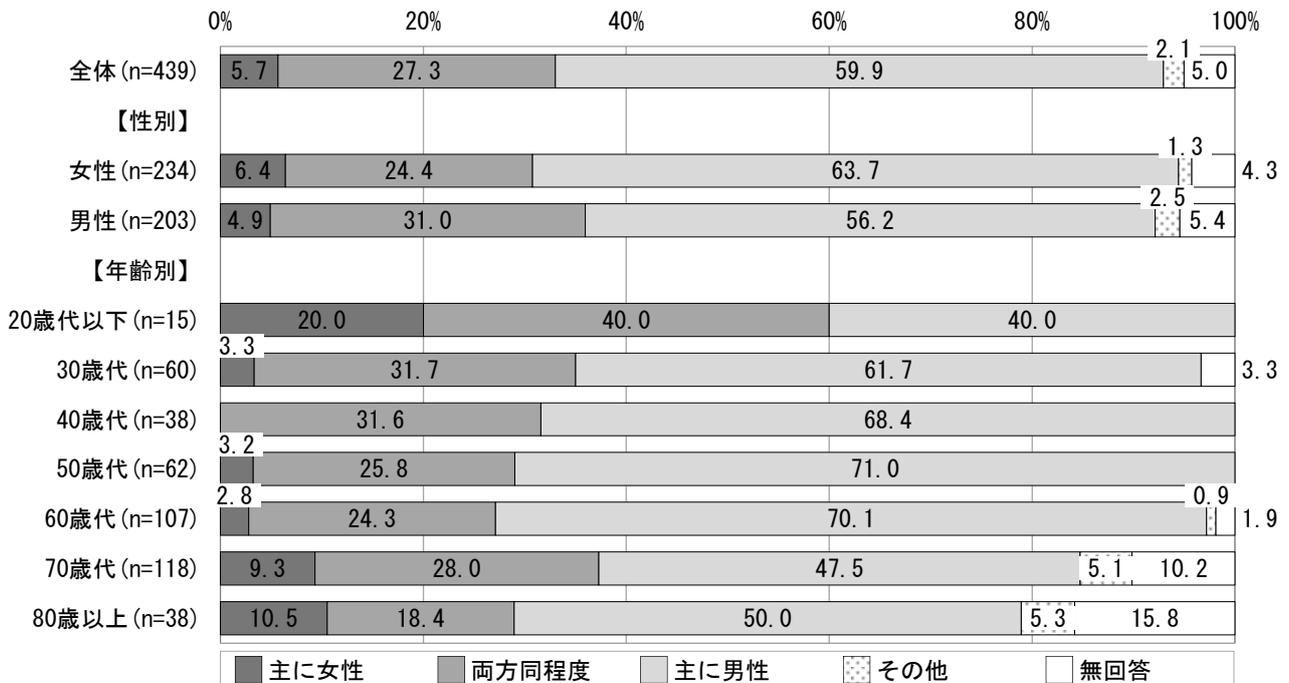
「主に女性」が最も高いのは、＜（2）炊事・掃除・洗濯等の家事＞で70.4%、＜（3）日常の家計管理＞で61.0%と続いている。

「主に男性」が最も高いのは、＜（1）生活費の確保＞で59.9%となっている。



### (1) 生活費の確保

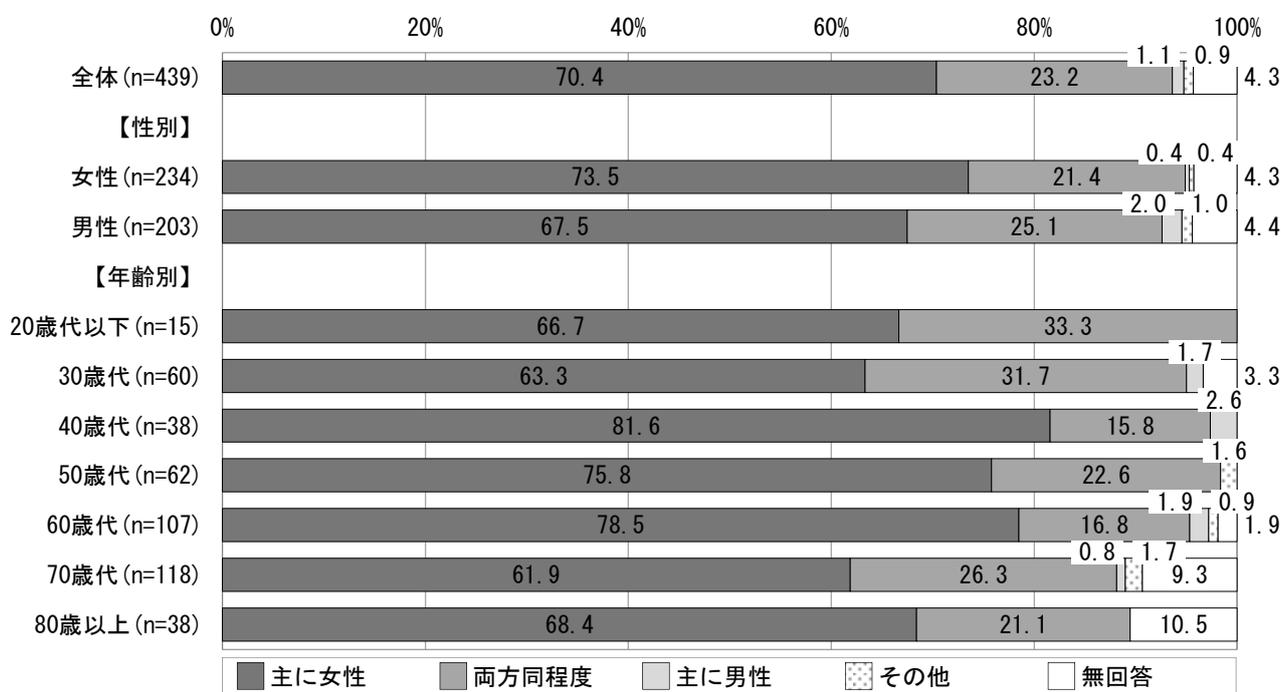
全体では、「主に男性」が59.9%と最も高く、「両方同程度」が27.3%、「主に女性」が5.7%と続いている。



## (2) 炊事・掃除・洗濯等の家事

全体では、「主に女性」が70.4%と最も高く、「両方同程度」が23.2%、「主に男性」が1.1%と続いている。

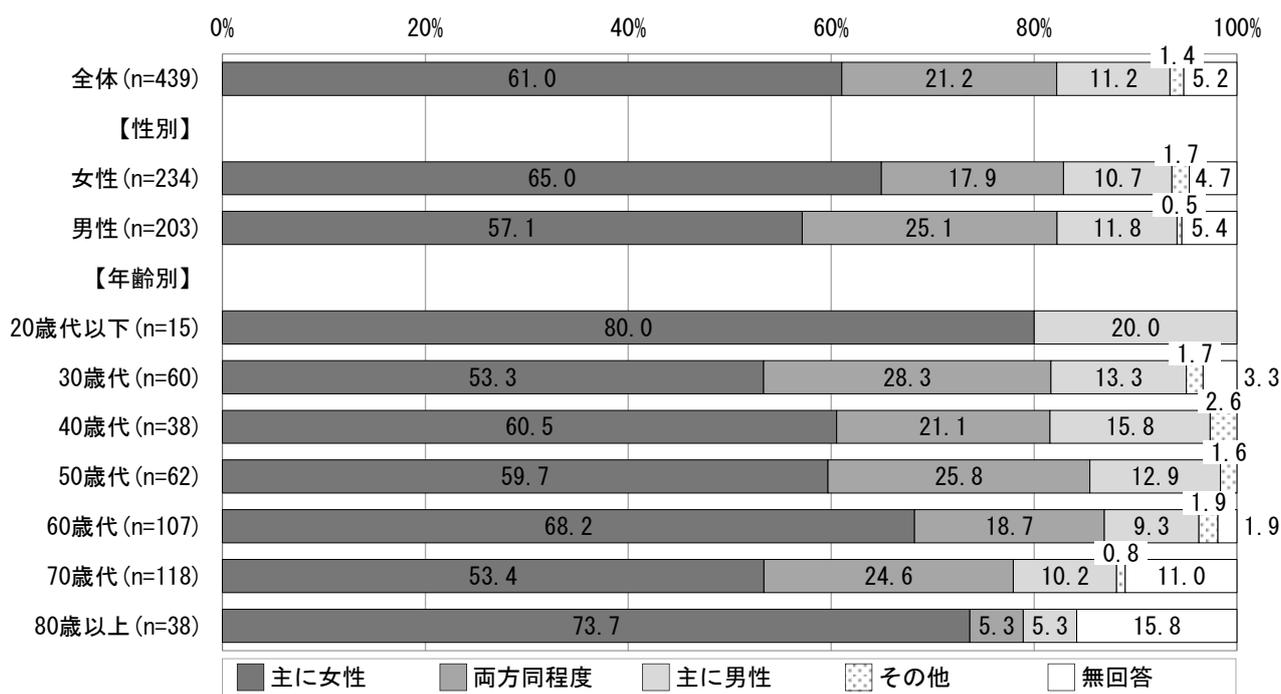
年齢別では、40歳代で「主に女性」が81.6%と高くなっている。



## (3) 日常の家計管理

全体では、「主に女性」が61.0%と最も高く、「両方同程度」が21.2%、「主に男性」が11.2%と続いている。

性別では「主に女性」は、女性（65.0%）が男性（57.1%）を7.9ポイント上回っている。

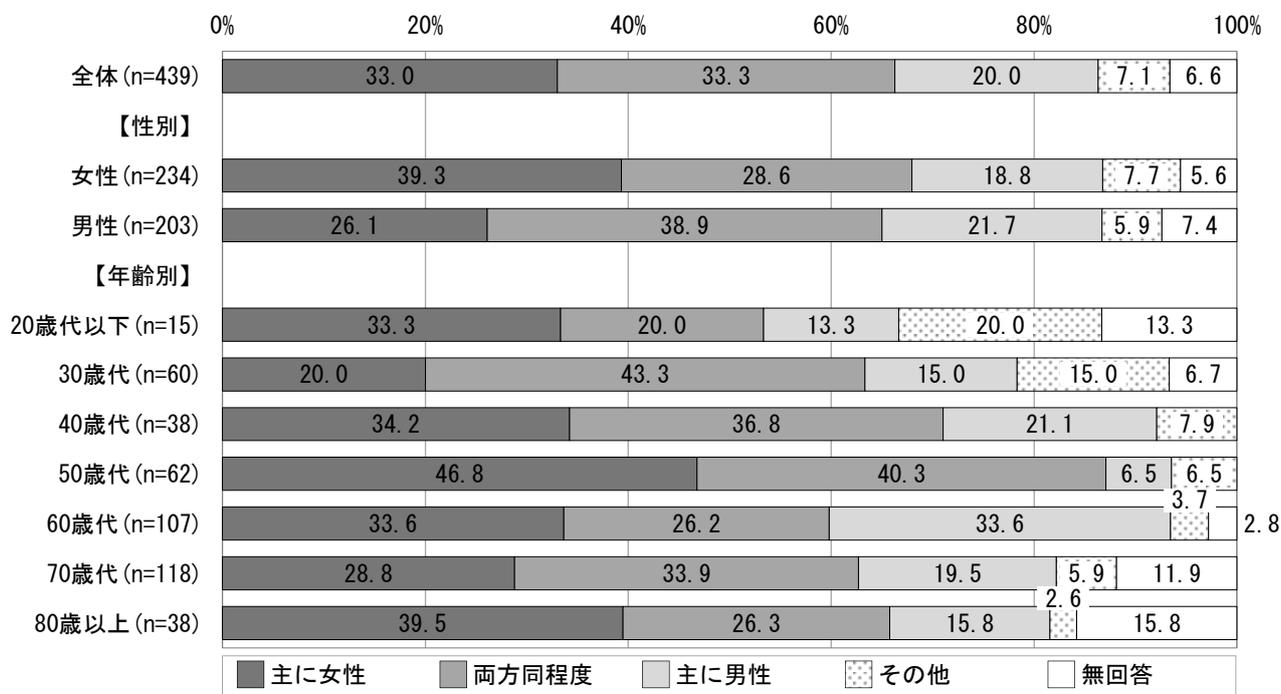


#### (4) 自治会やPTAなどの地域活動

全体では、「両方同程度」が33.3%と最も高く、「主に女性」が33.0%、「主に男性」が20.0%と続いている。

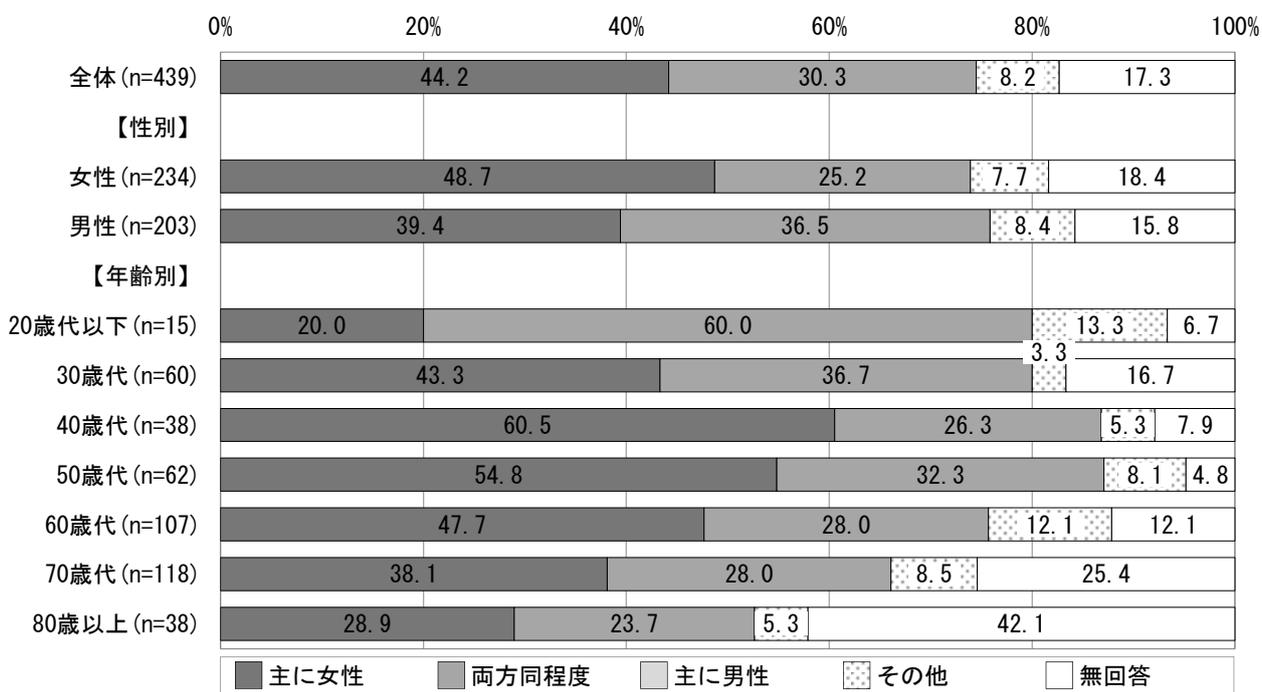
性別では「主に女性」は、女性(39.3%)が男性(26.1%)を13.2ポイント上回っている。

年齢別では、50歳代で「主に女性」が46.8%と高くなっている。



### (5) 子どもの世話

全体では、「主に女性」が44.2%と最も高く、「両方同程度」が30.3%と続いている。  
性別では「主に女性」は、女性（48.7%）が男性（39.4%）を9.3ポイント上回っている。

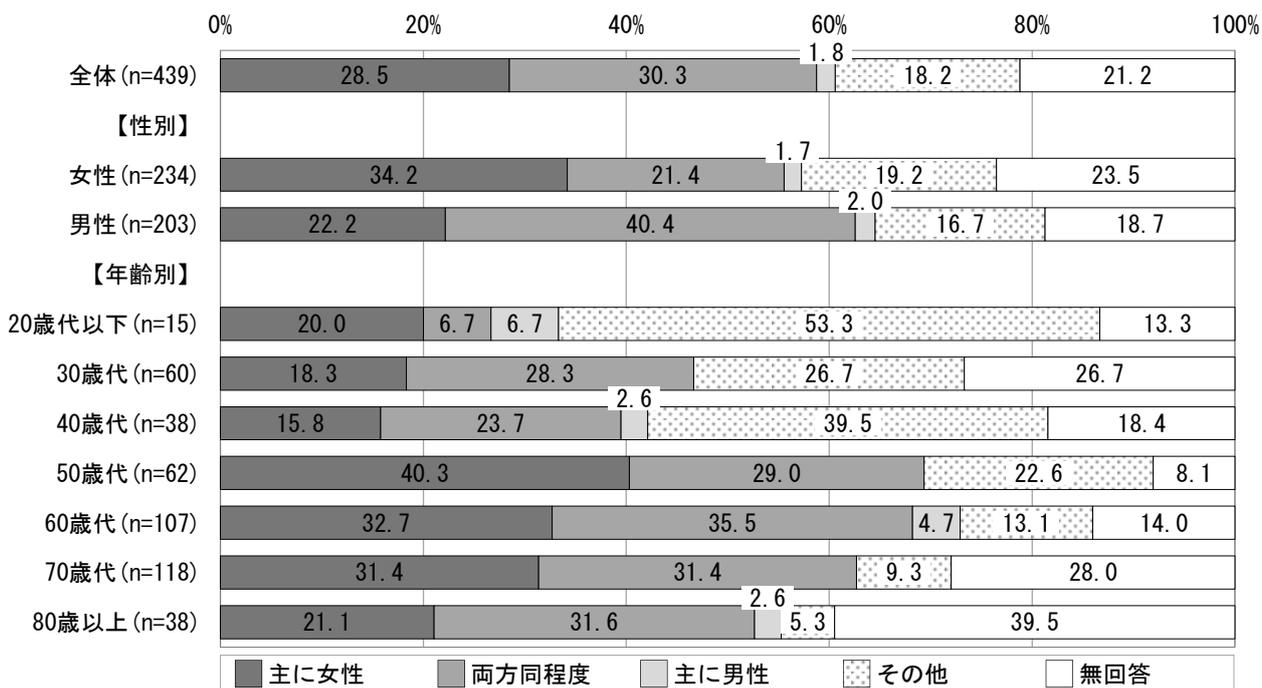


※「主に男性」との回答は見られない

### (6) 家族の介護

全体では、「両方同程度」が30.3%と最も高く、「主に女性」が28.5%、「主に男性」が1.8%と続いている。

性別では「両方同程度」は、男性（40.4%）が女性（21.4%）を19.0ポイント上回っている。  
年齢別では、50歳代で「主に女性」が40.3%と高くなっている。



問9 あなたのご家庭では、どのように育児をしていますか（していましたか）（いくつでも）  
 ※現在、中学生以下の子どもがいる方だけに質問（無回答を除く）

全体では、「保育施設に頼んで」が58.2%と最も高く、「子の母が育児休業を取得して」が36.1%、「ずっと在宅で育児をしている（していた）」が25.4%と続いている。

性別では「保育施設に頼んで」は、男性（72.7%）が女性（46.3%）を26.4ポイント上回っている。

| (%)           | 保育施設に頼んで | 子の母が育児休業を取得して | ずっと在宅で育児をしている（していた） | 子の母が仕事をやめて | 産前産後休業のみを取得して | 在宅で育児をしてくれる人に頼んで | 子の父が育児休業を取得して | 子の父が仕事をやめて | その他  |
|---------------|----------|---------------|---------------------|------------|---------------|------------------|---------------|------------|------|
| 全体 (n=122)    | 58.2     | 36.1          | 25.4                | 20.5       | 12.3          | 7.4              | 3.3           | 0.0        | 3.3  |
| 【性別】          |          |               |                     |            |               |                  |               |            |      |
| 女性 (n=67)     | 46.3     | 41.8          | 32.8                | 25.4       | 7.5           | 6.0              | 3.0           | 0.0        | 4.5  |
| 男性 (n=55)     | 72.7     | 29.1          | 16.4                | 14.5       | 18.2          | 9.1              | 3.6           | 0.0        | 1.8  |
| 【年齢別】         |          |               |                     |            |               |                  |               |            |      |
| 20歳代以下 (n=10) | 80.0     | 30.0          | 0.0                 | 20.0       | 10.0          | 0.0              | 0.0           | 0.0        | 0.0  |
| 30歳代 (n=48)   | 54.2     | 45.8          | 25.0                | 31.3       | 10.4          | 6.3              | 4.2           | 0.0        | 4.2  |
| 40歳代 (n=29)   | 69.0     | 34.5          | 20.7                | 24.1       | 10.3          | 6.9              | 3.4           | 0.0        | 0.0  |
| 50歳代 (n=12)   | 50.0     | 33.3          | 33.3                | 8.3        | 16.7          | 0.0              | 0.0           | 0.0        | 8.3  |
| 60歳代 (n=9)    | 66.7     | 11.1          | 33.3                | 0.0        | 11.1          | 11.1             | 0.0           | 0.0        | 0.0  |
| 70歳代 (n=10)   | 40.0     | 30.0          | 40.0                | 0.0        | 30.0          | 20.0             | 0.0           | 0.0        | 10.0 |
| 80歳以上 (n=4)   | 25.0     | 25.0          | 50.0                | 0.0        | 0.0           | 25.0             | 25.0          | 0.0        | 0.0  |

問 10 仕事をやめて育児をしている（していた）理由はなんですか（いくつでも）  
 ※問 9 で「子の母が仕事をやめて」「子の父が仕事をやめて」と回答した方に質問

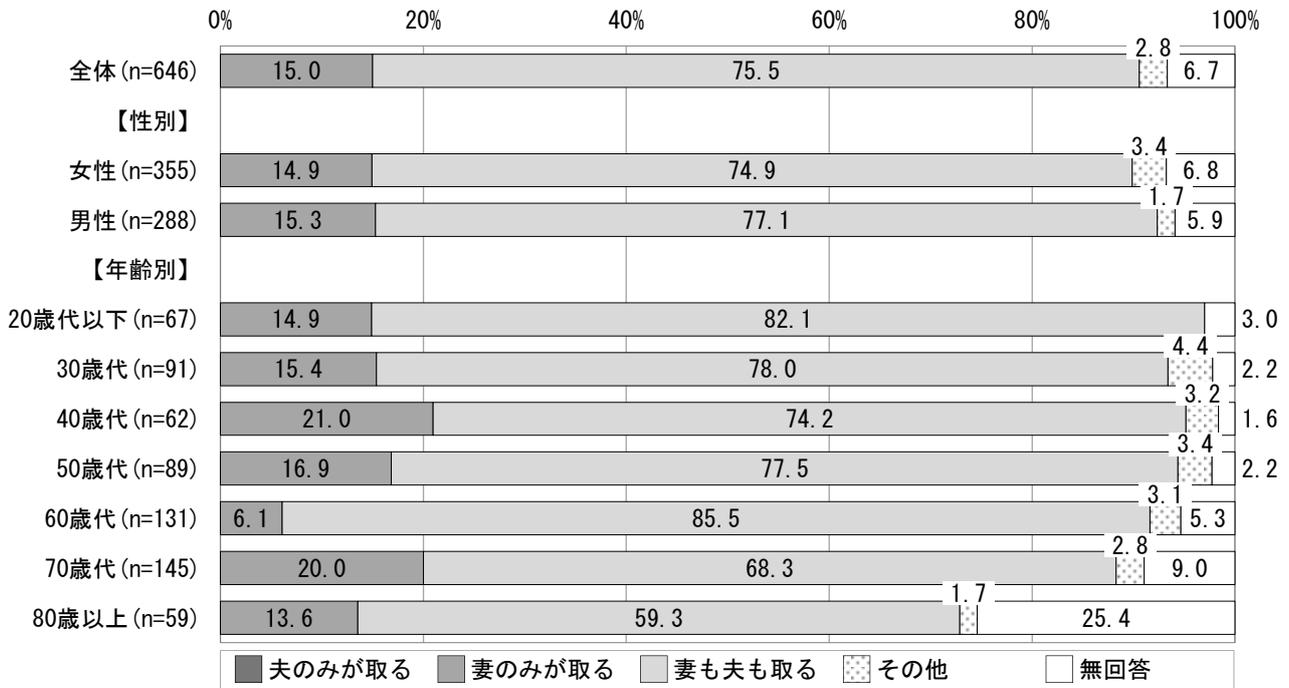
全体では、「自分の意思で（自分で育てたかったから）」が 76.0%と最も高く、「育児休業制度の不備や勤務時間等により、仕事をしながら子育てができなかったから」が 20.0%、「仕事をする上で、子育ての協力者がいなかったから」が 16.0%と続いている。

| (%)          | 自分の意思で<br>（自分で育てたかったから） | 育児休業制度の不備や勤務時間等により、<br>仕事をしながら子育てができなかったから | 仕事を<br>協力者が<br>いなくて、<br>子育ての | 職場では、<br>退職する<br>慣行があ<br>ったから | 保育施設に<br>預けるこ<br>とができ<br>なかった<br>から | 配偶者が<br>仕事をや<br>めてくれ<br>とったか<br>ら | その他  | 無回答 |
|--------------|-------------------------|--|------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|------|-----|
| 全体 (n=25)    | 76.0                    | 20.0                                       | 16.0                         | 12.0                          | 8.0                                 | 8.0                               | 20.0 | 0.0 |
| <b>【性別】</b>  |                         |  |                              |                               |                                     |                                   |      |     |
| 女性 (n=17)    | 70.6                    | 23.5                                       | 17.6                         | 17.6                          | 5.9                                 | 11.8                              | 29.4 | 0.0 |
| 男性 (n=8)     | 87.5                    | 12.5                                       | 12.5                         | 0.0                           | 12.5                                | 0.0                               | 0.0  | 0.0 |
| <b>【年齢別】</b> |                         |  |                              |                               |                                     |                                   |      |     |
| 20歳代以下 (n=2) | 50.0                    | 100.0                                      | 0.0                          | 0.0                           | 0.0                                 | 0.0                               | 50.0 | 0.0 |
| 30歳代 (n=15)  | 73.3                    | 20.0                                       | 13.3                         | 20.0                          | 6.7                                 | 0.0                               | 26.7 | 0.0 |
| 40歳代 (n=7)   | 85.7                    | 0.0  | 14.3                         | 0.0                           | 14.3                                | 14.3                              | 0.0  | 0.0 |
| 50歳代 (n=1)   | 100.0                   | 0.0  | 100.0                        | 0.0                           | 0.0                                 | 100.0                             | 0.0  | 0.0 |

問 11 あなたは共働きの夫婦が、育児休業・介護休業を取る場合、誰が取るのがよいと思いますか

(1) 育児休業

全体では、「妻も夫も取る」が75.5%と最も高く、「妻のみが取る」が15.0%と続いている。  
年齢別では、60歳代で「妻も夫も取る」が85.5%と高くなっている。

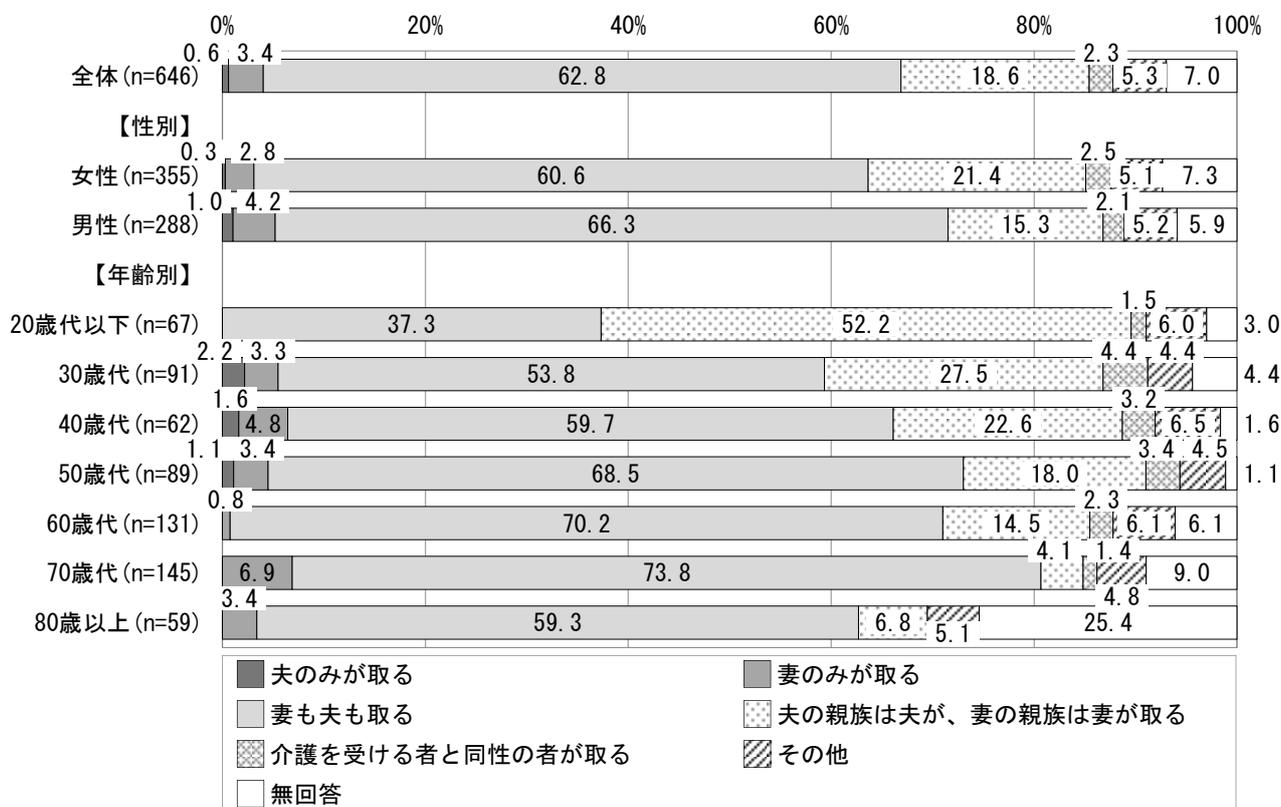


※「夫のみが取る」との回答は見られない

## (2) 介護休業

全体では、「妻も夫も取る」が62.8%と最も高く、「夫の親族は夫が、妻の親族は妻が取る」が18.6%、「妻のみが取る」が3.4%と続いている。

年齢別では、70歳代で「妻も夫も取る」が73.8%と高くなっている。



問 12 あなたは男性の育児休業や介護休業の取得を進めるために、今後どのようなことが必要だと思いますか（いくつでも）

全体では、「休業中の賃金を補償する」が75.1%と最も高く、「上司や同僚の理解を促進する」が72.0%、「昇給や昇格に影響を及ぼさない人事評価」が63.5%と続いている。

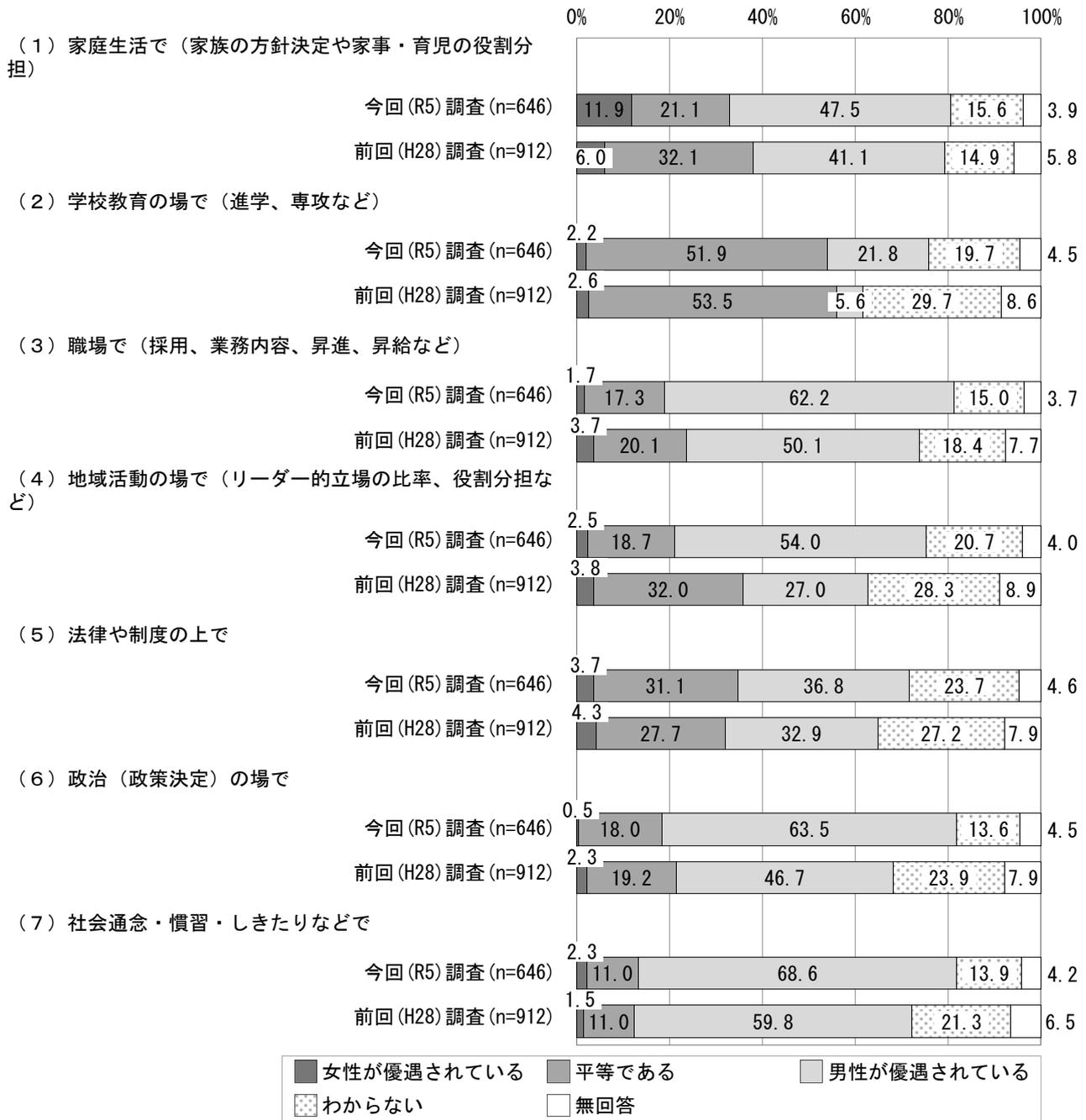
年齢別では、70歳代は「上司や同僚の理解を促進する」が69.0%と高くなっている。

| (%)           | 休業中の賃金を補償する | 上司や同僚の理解を促進する | 昇給や昇格に影響を及ぼさない人事評価 | 男性が家事や育児に参加することを阻害しない人事評価 | 男性が育児休業や介護休業を取得する前例を増やす | 休業する人の代替の人を配置する | その他 | 男性は育児休業や介護休業を取得しなくてよい | わからない | 無回答  |
|---------------|-------------|---------------|--------------------|---------------------------|-------------------------|-----------------|-----|-----------------------|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 75.1        | 72.0          | 63.5               | 50.0                      | 49.5                    | 48.9            | 3.6 | 1.2                   | 1.9   | 4.3  |
| 【性別】          |             |               |                    |                           |                         |                 |     |                       |       |      |
| 女性 (n=355)    | 76.3        | 76.1          | 63.7               | 54.1                      | 52.7                    | 50.4            | 3.4 | 0.8                   | 1.4   | 3.7  |
| 男性 (n=288)    | 74.0        | 67.4          | 63.5               | 45.5                      | 46.2                    | 47.6            | 3.8 | 1.7                   | 2.4   | 4.5  |
| 【年齢別】         |             |               |                    |                           |                         |                 |     |                       |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 76.1        | 74.6          | 53.7               | 55.2                      | 49.3                    | 34.3            | 7.5 | 0.0                   | 1.5   | 0.0  |
| 30歳代 (n=91)   | 84.6        | 74.7          | 72.5               | 49.5                      | 56.0                    | 61.5            | 7.7 | 1.1                   | 3.3   | 1.1  |
| 40歳代 (n=62)   | 79.0        | 72.6          | 69.4               | 54.8                      | 43.5                    | 61.3            | 3.2 | 1.6                   | 4.8   | 0.0  |
| 50歳代 (n=89)   | 77.5        | 74.2          | 59.6               | 41.6                      | 47.2                    | 49.4            | 4.5 | 2.2                   | 1.1   | 1.1  |
| 60歳代 (n=131)  | 83.2        | 80.2          | 71.0               | 52.7                      | 57.3                    | 52.7            | 3.1 | 0.8                   | 0.0   | 2.3  |
| 70歳代 (n=145)  | 64.1        | 69.0          | 60.7               | 50.3                      | 48.3                    | 44.1            | 0.7 | 2.1                   | 2.1   | 5.5  |
| 80歳以上 (n=59)  | 61.0        | 52.5          | 52.5               | 47.5                      | 37.3                    | 37.3            | 0.0 | 0.0                   | 1.7   | 23.7 |

### 3. 男女平等に対するあなたのお考えについておたずねします

問 13 現在の日本社会は、どの程度、男女が平等になっていると思いますか

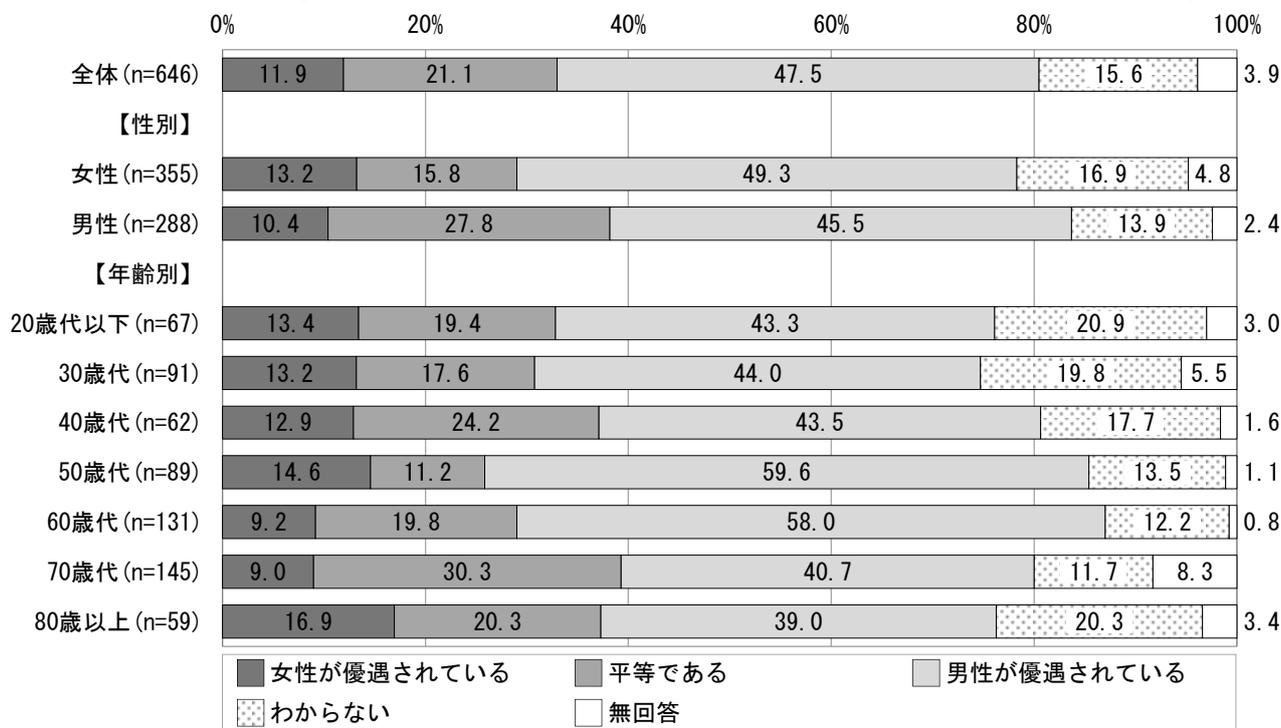
「平等である」が最も高いのは、＜（２）学校教育の場で（進学、専攻など）＞で、51.9%となっている。また、前回調査から「平等である」が増加した項目は、＜（５）法律や制度の上で＞のみとなっている。



### (1) 家庭生活中で（家族の方針決定や家事・育児の役割分担）

全体では、「男性が優遇されている」が47.5%と最も高く、「平等である」が21.1%、「わからない」が15.6%と続いている。

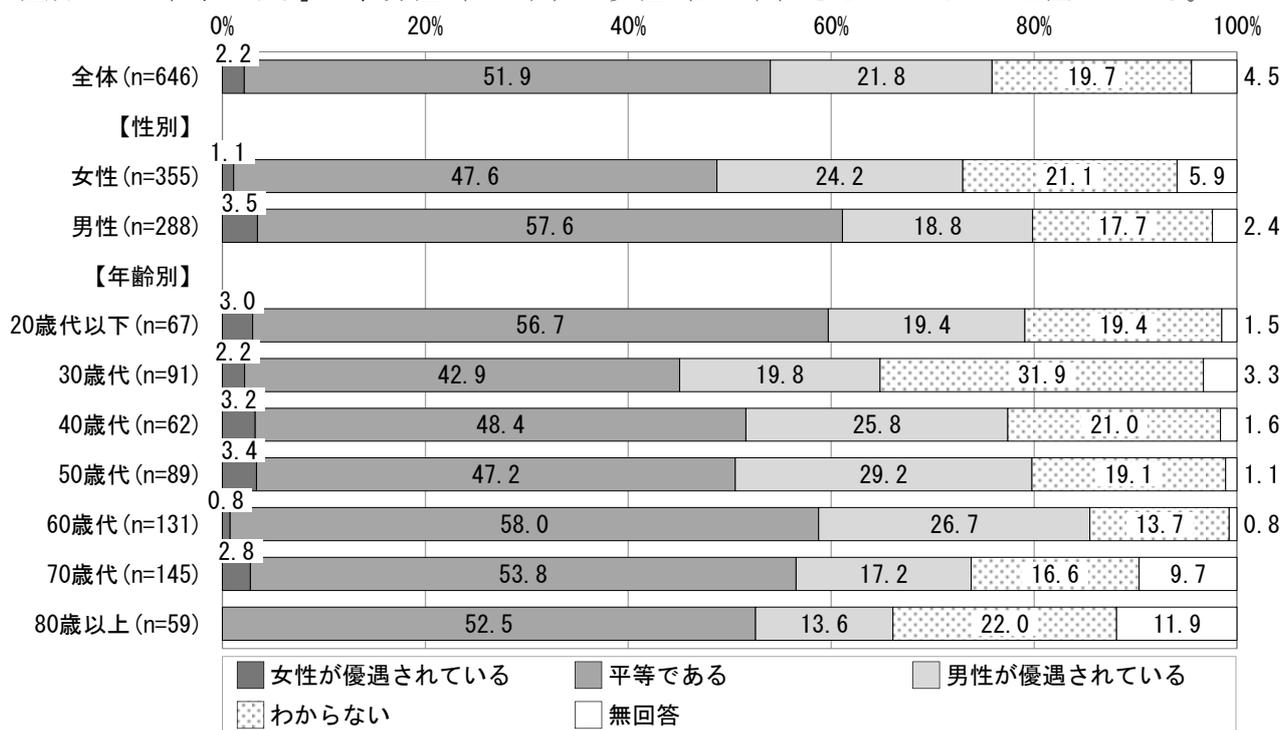
性別では「平等である」は、男性（27.8%）が女性（15.8%）を12.0ポイント上回っている。



### (2) 学校教育の場で（進学、専攻など）

全体では、「平等である」が51.9%と最も高く、「男性が優遇されている」が21.8%、「わからない」が19.7%と続いている。

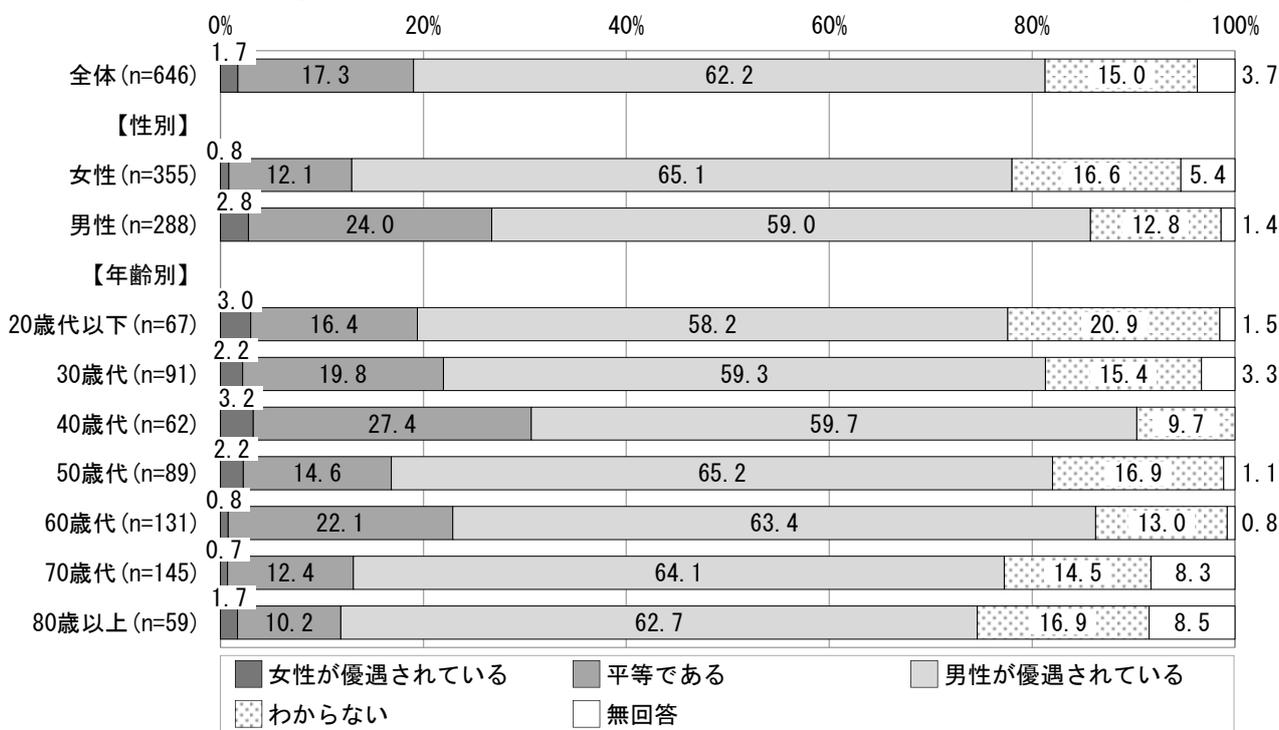
性別では「平等である」は、男性（57.6%）が女性（47.6%）を10.0ポイント上回っている。



### (3) 職場で（採用、業務内容、昇進、昇給など）

全体では、「男性が優遇されている」が62.2%と最も高く、「平等である」が17.3%、「わからない」が15.0%と続いている。

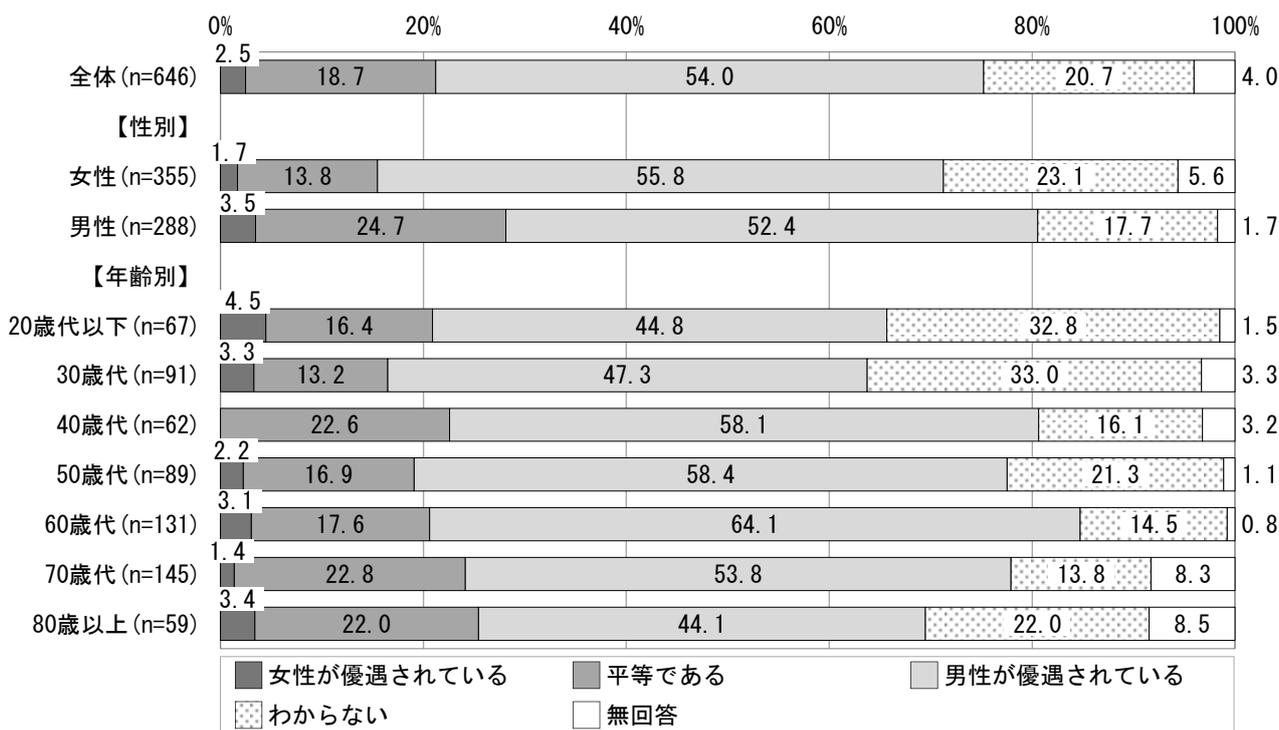
性別では「平等である」は、男性（24.0%）が女性（12.1%）を11.9ポイント上回っている。



### (4) 地域活動の場で（リーダー的立場の比率、役割分担など）

全体では、「男性が優遇されている」が54.0%と最も高く、「わからない」が20.7%、「平等である」が18.7%と続いている。

性別では「平等である」は、男性（24.7%）が女性（13.8%）を10.9ポイント上回っている。

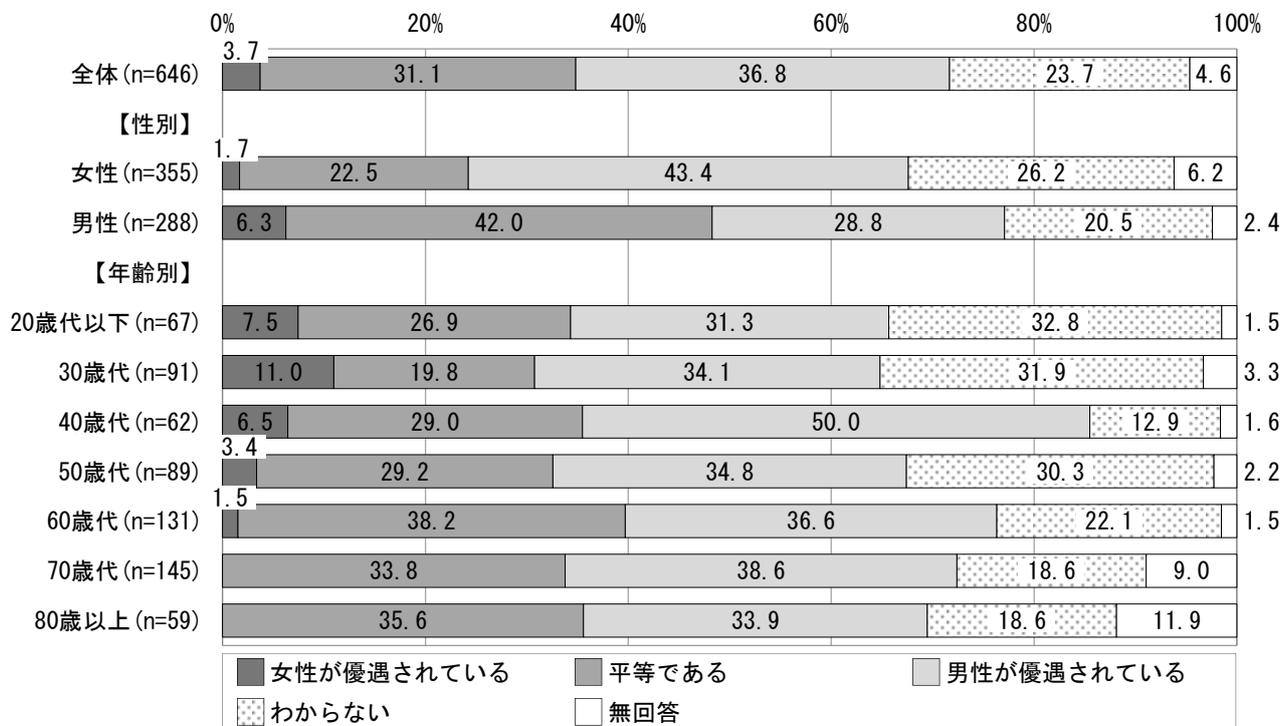


### (5) 法律や制度の上で

全体では、「男性が優遇されている」が36.8%と最も高く、「平等である」が31.1%、「わからない」が23.7%と続いている。

性別では「平等である」は、男性（42.0%）が女性（22.5%）を19.5ポイント上回っている。

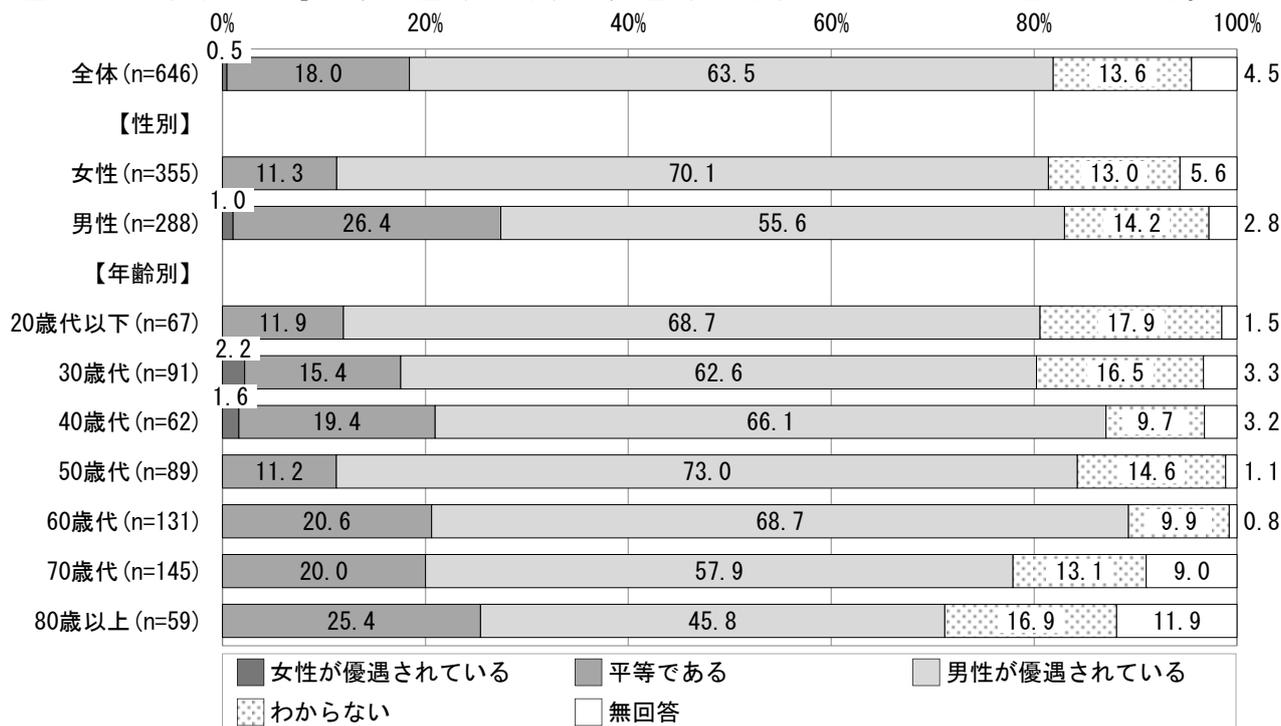
年齢別では、60歳代で「平等である」が38.2%と高くなっている。



### (6) 政治（政策決定）の場で

全体では、「男性が優遇されている」が63.5%と最も高く、「平等である」が18.0%、「わからない」が13.6%と続いている。

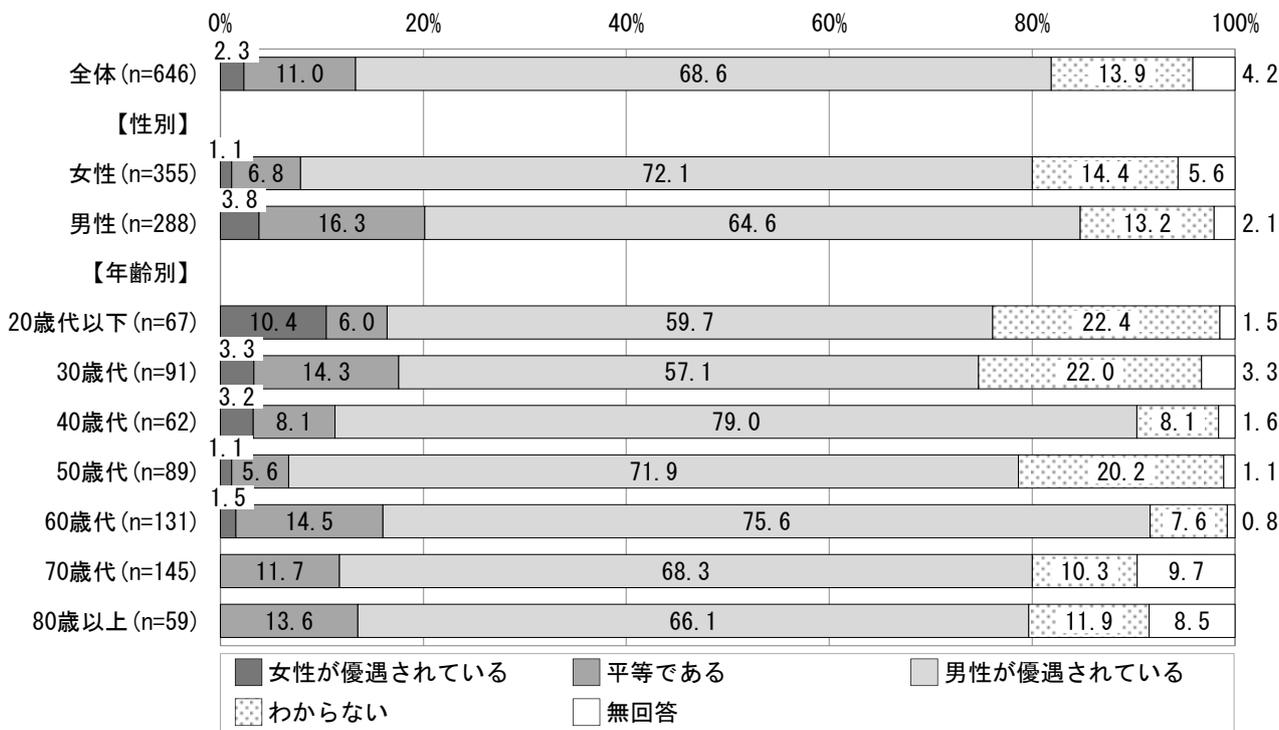
性別では「平等である」は、男性（26.4%）が女性（11.3%）を15.1ポイント上回っている。



**(7) 社会通念・慣習・しきたりなどで**

全体では、「男性が優遇されている」が68.6%と最も高く、「わからない」が13.9%、「平等である」が11.0%と続いている。

性別では「平等である」は、男性（16.3%）が女性（6.8%）を9.5ポイント上回っている。



問 14 あなたは子どもにどのようなことを身につけてほしいと思いますか。

子どもがいない方は、いると想定してお答えください。(それぞれ3つまで)

(1) 女の子

全体では、「礼儀正しさ」が 57.6%と最も高く、「やさしさ」が 54.8%、「自立心」が 40.2%と続いている。

性別では「自立心」は、女性(45.1%)が男性(34.0%)を 11.1 ポイント上回っている。

年齢別では、30歳代で「やさしさ」が 64.8%と高くなっている。

| (%)           | 礼儀正しさ | やさしさ | 自立心  | 協調性  | 家事に関する能力 | 経済力  | 行動力  | 忍耐力  | たくましさ | 無回答 |
|---------------|-------|------|------|------|----------|------|------|------|-------|-----|
| 全体 (n=646)    | 57.6  | 54.8 | 40.2 | 36.4 | 33.7     | 28.2 | 18.0 | 12.4 | 8.4   | 2.5 |
| 【性別】          |       |      |      |      |          |      |      |      |       |     |
| 女性 (n=355)    | 53.2  | 50.7 | 45.1 | 36.3 | 33.0     | 31.3 | 17.2 | 13.2 | 8.5   | 3.4 |
| 男性 (n=288)    | 63.5  | 60.4 | 34.0 | 36.5 | 35.1     | 24.3 | 18.4 | 11.5 | 8.0   | 1.0 |
| 【年齢別】         |       |      |      |      |          |      |      |      |       |     |
| 20歳代以下 (n=67) | 67.2  | 55.2 | 31.3 | 41.8 | 29.9     | 17.9 | 23.9 | 7.5  | 14.9  | 1.5 |
| 30歳代 (n=91)   | 51.6  | 64.8 | 37.4 | 33.0 | 28.6     | 24.2 | 26.4 | 11.0 | 16.5  | 3.3 |
| 40歳代 (n=62)   | 51.6  | 51.6 | 45.2 | 27.4 | 25.8     | 33.9 | 22.6 | 16.1 | 9.7   | 3.2 |
| 50歳代 (n=89)   | 51.7  | 49.4 | 42.7 | 39.3 | 43.8     | 30.3 | 15.7 | 7.9  | 7.9   | 2.2 |
| 60歳代 (n=131)  | 58.0  | 58.8 | 36.6 | 35.9 | 35.1     | 33.6 | 18.3 | 15.3 | 6.9   | 0.8 |
| 70歳代 (n=145)  | 62.8  | 51.0 | 44.8 | 40.7 | 33.8     | 24.8 | 13.1 | 12.4 | 2.1   | 2.8 |
| 80歳以上 (n=59)  | 57.6  | 52.5 | 42.4 | 32.2 | 37.3     | 32.2 | 8.5  | 16.9 | 6.8   | 3.4 |

## (2) 男の子

全体では、「経済力」が 57.9%と最も高く、「行動力」が 42.7%、「自立心」が 41.8%と続いている。性別では「家事に関する能力」は、女性（20.3%）が男性（10.8%）を 9.5 ポイント上回っている。

年齢別では、20 歳代以下は「礼儀正しさ」が 49.3%、30 歳代は「行動力」が 47.3%と高くなっている。

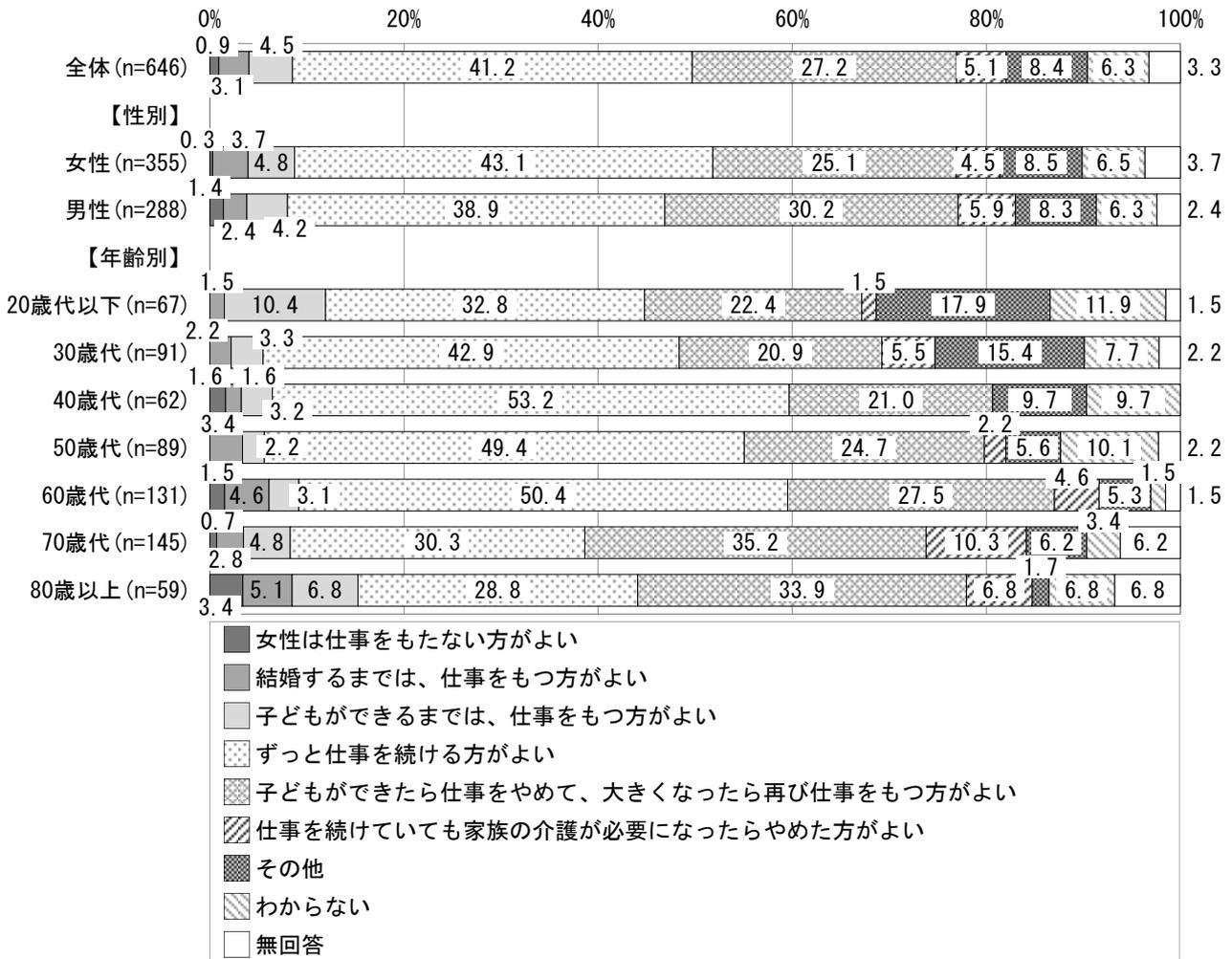
| (%)           | 経済力  | 行動力  | 自立心  | 礼儀正しさ | やさしさ | 協調性  | 忍耐力  | たくましさ | 家事に関する能力 | 無回答 |
|---------------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|----------|-----|
| 全体 (n=646)    | 57.9 | 42.7 | 41.8 | 38.1  | 28.9 | 28.3 | 19.7 | 19.3  | 15.9     | 2.6 |
| 【性別】          |      |      |      |       |      |      |      |       |          |     |
| 女性 (n=355)    | 59.2 | 40.0 | 45.6 | 35.5  | 27.6 | 27.3 | 20.3 | 16.9  | 20.3     | 2.8 |
| 男性 (n=288)    | 56.9 | 45.8 | 36.8 | 41.3  | 30.9 | 29.9 | 18.8 | 22.2  | 10.8     | 2.1 |
| 【年齢別】         |      |      |      |       |      |      |      |       |          |     |
| 20歳代以下 (n=67) | 38.8 | 40.3 | 35.8 | 49.3  | 46.3 | 25.4 | 17.9 | 17.9  | 22.4     | 1.5 |
| 30歳代 (n=91)   | 40.7 | 47.3 | 40.7 | 40.7  | 44.0 | 24.2 | 16.5 | 27.5  | 15.4     | 1.1 |
| 40歳代 (n=62)   | 54.8 | 51.6 | 37.1 | 37.1  | 33.9 | 21.0 | 22.6 | 24.2  | 12.9     | 1.6 |
| 50歳代 (n=89)   | 59.6 | 34.8 | 39.3 | 34.8  | 32.6 | 34.8 | 13.5 | 18.0  | 27.0     | 1.1 |
| 60歳代 (n=131)  | 63.4 | 36.6 | 40.5 | 45.0  | 30.5 | 27.5 | 18.3 | 19.1  | 20.6     | 1.5 |
| 70歳代 (n=145)  | 70.3 | 45.5 | 51.0 | 29.7  | 13.1 | 29.0 | 23.4 | 13.8  | 8.3      | 4.8 |
| 80歳以上 (n=59)  | 64.4 | 49.2 | 39.0 | 33.9  | 10.2 | 37.3 | 27.1 | 20.3  | 5.1      | 5.1 |

#### 4. 働き方・女性の活躍についておたずねします

問 15 あなたは女性が仕事をもつことについてどう思いますか

全体では、「ずっと仕事を続ける方がよい」が 41.2%と最も高く、「子どもができれば仕事をやめて、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が 27.2%、「仕事を続けていても家族の介護が必要になったらやめた方がよい」が 5.1%と続いている。

年齢別では、40歳代で「ずっと仕事を続ける方がよい」が 53.2%と高くなっている。

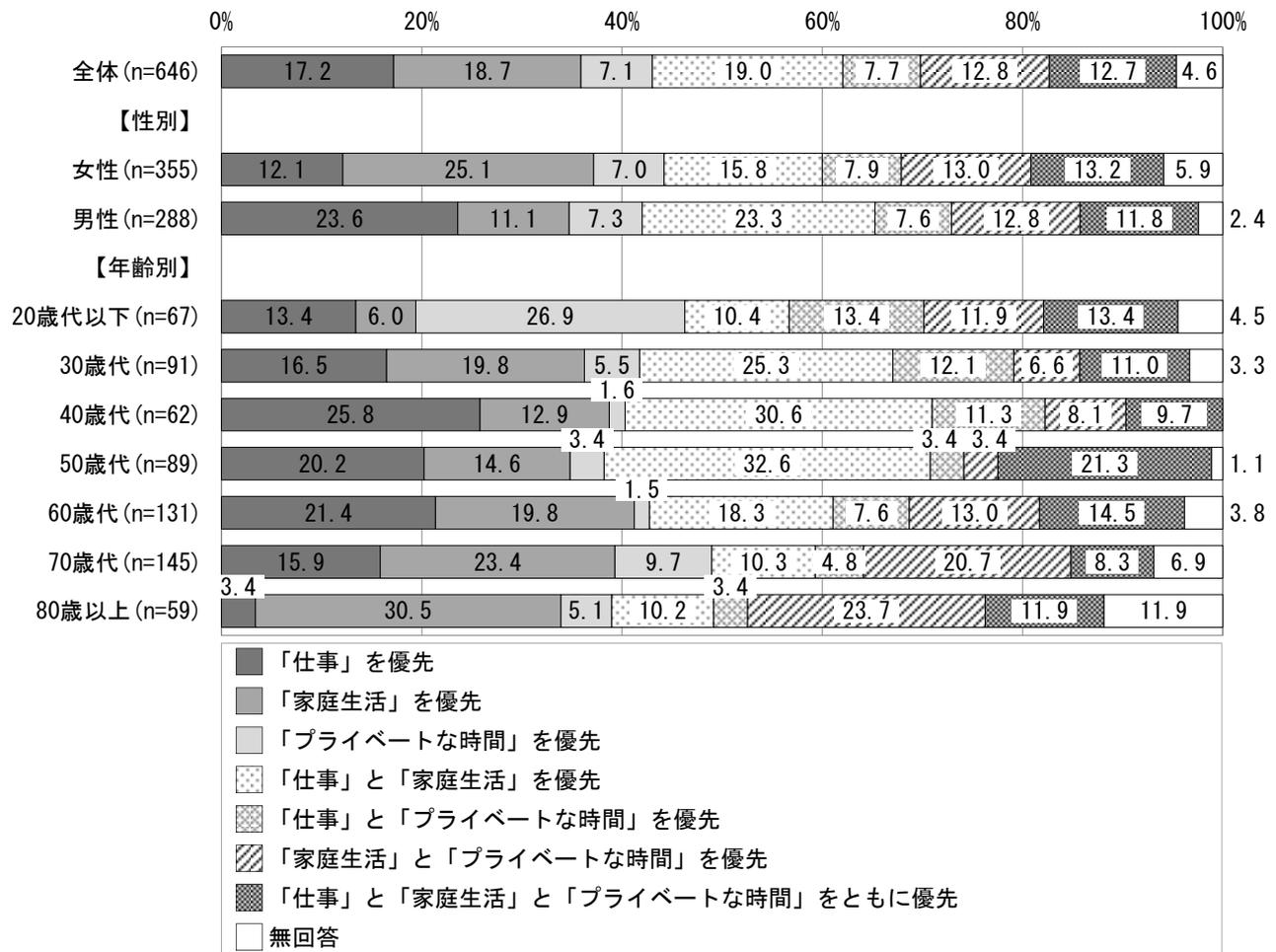


問 16 あなたの生活の中で「仕事」「家庭生活（家事や育児、介護など）」「プライベートな時間（地域活動、学習、趣味、付き合いなど）」の優先度についてお尋ねします。  
あなたの生活で、（１）現状の生活、（２）理想の生活は次のうちどれですか

（１）現状の生活

全体では、「仕事」と「家庭生活」を優先が 19.0%と最も高く、「家庭生活」を優先が 18.7%、「仕事」を優先が 17.2%と続いている。

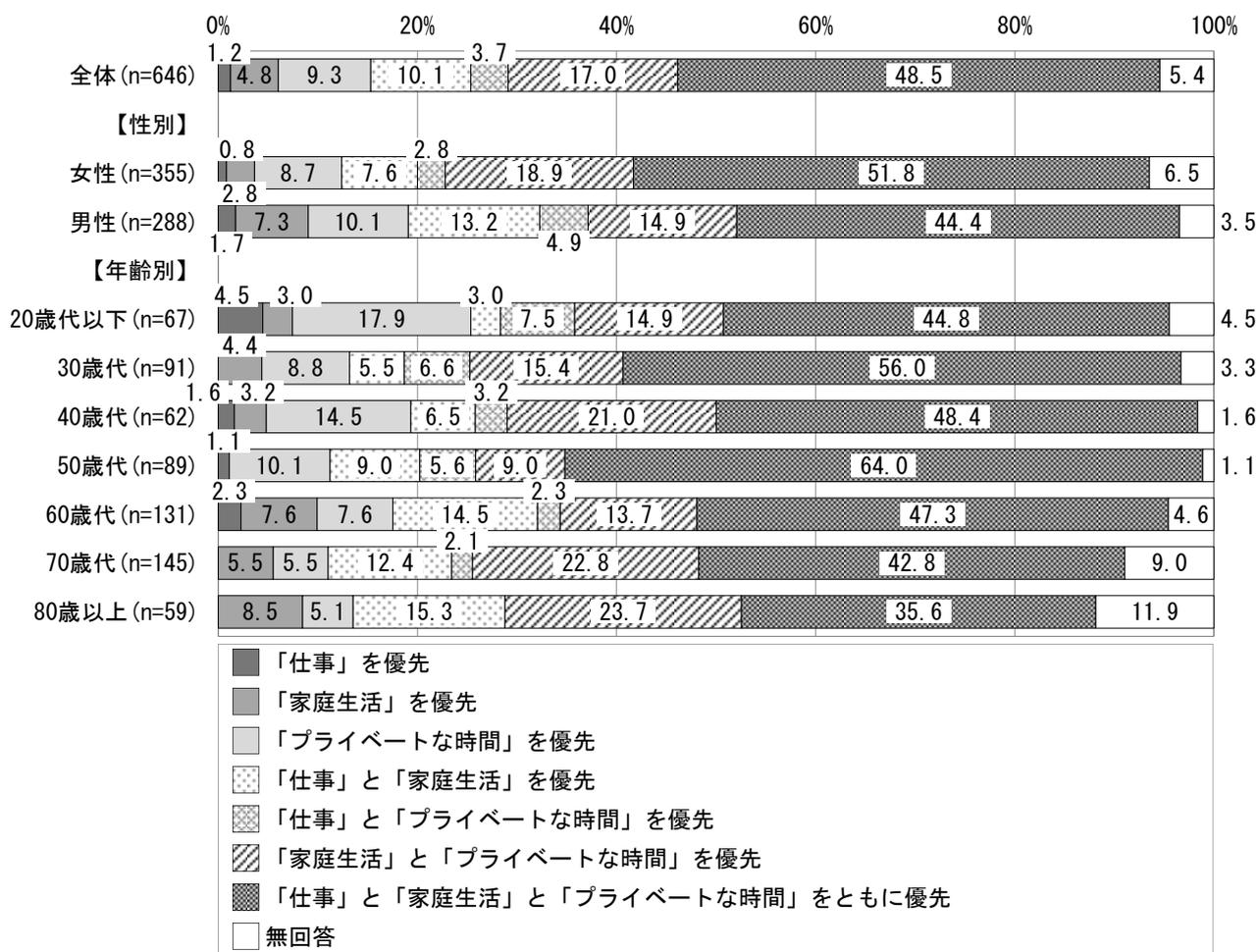
性別では「家庭生活」を優先は、女性（25.1%）が男性（11.1%）を 14.0 ポイント上回っている。  
年齢別では、20 歳代以下で「プライベートな時間」を優先が 26.9%と高くなっている。



## (2) 理想の生活

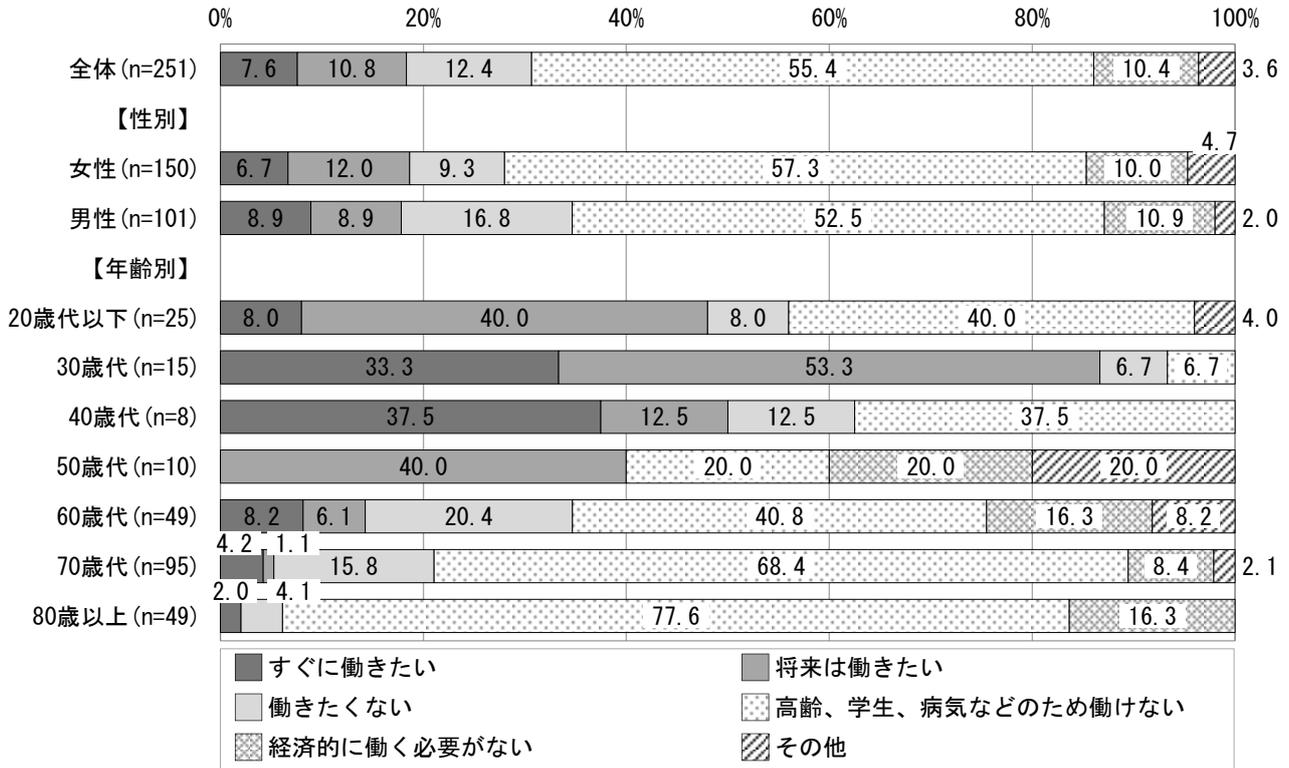
全体では、「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先が48.5%と最も高く、「家庭生活」と「プライベートな時間」を優先が17.0%、「仕事」と「家庭生活」を優先が10.1%と続いている。

年齢別では、50歳代で「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先が64.0%と高くなっている。



問 17 今後、働きたいと思えますか  
 ※仕事をしていない方に質問（無回答を除く）

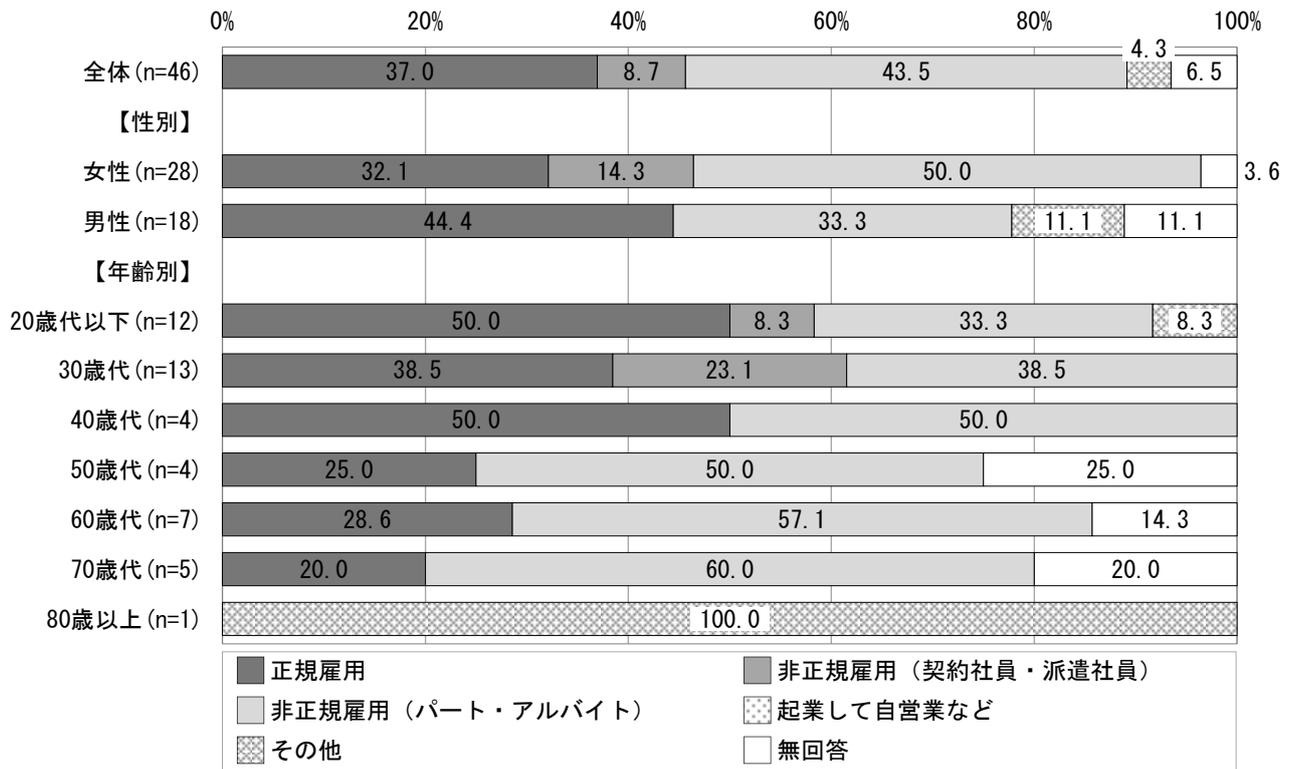
全体では、「高齢、学生、病気などのため働けない」が 55.4%と最も高く、「働きたくない」が 12.4%、「将来は働きたい」が 10.8%と続いている。



問 18 働く場合、希望する勤務形態はどれですか

※問 17 で「すぐに働きたい」「将来は働きたい」と回答した方に質問

全体では、「非正規雇用（パート・アルバイト）」が 43.5%と最も高く、「正規雇用」が 37.0%、「非正規雇用（契約社員・派遣社員）」が 8.7%と続いている。



※「起業して自営業など」との回答は見られない

問 19 現在働いていない理由は何ですか（いくつでも）

※問 17 で「すぐに働きたい」「将来は働きたい」と回答した方に質問

全体では、「自宅に近い勤め先が見つからない」が 30.4%と最も高く、「希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない」が 26.1%、「子育てとの両立の負担が大きい」が 21.7%と続いている。

| (%)           | 自宅に近い勤め先が見つからない | 希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない | 子育てとの両立の負担が大きい | 家事との両立の負担が大きい | 健康上の理由 | 子どもと一緒にいたい | 趣味など仕事以外にやりたいことがある | 親や家族の介護・看護 | 勤め先が見つからない | 希望の給料に見合う | 介護・看護との両立の負担が大きい | 家族が反対する | その他  | 無回答 |
|---------------|-----------------|----------------------|----------------|---------------|--------|------------|--------------------|------------|------------|-----------|------------------|---------|------|-----|
| 全体 (n=46)     | 30.4            | 26.1                 | 21.7           | 19.6          | 19.6   | 15.2       | 13.0               | 10.9       | 4.3        | 4.3       | 2.2              | 26.1    | 6.5  |     |
| <b>【性別】</b>   |                 |                      |                |               |        |            |                    |            |            |           |                  |         |      |     |
| 女性 (n=28)     | 21.4            | 25.0                 | 35.7           | 28.6          | 14.3   | 25.0       | 10.7               | 14.3       | 0.0        | 3.6       | 3.6              | 25.0    | 3.6  |     |
| 男性 (n=18)     | 44.4            | 27.8                 | 0.0            | 5.6           | 27.8   | 0.0        | 16.7               | 5.6        | 11.1       | 5.6       | 0.0              | 27.8    | 11.1 |     |
| <b>【年齢別】</b>  |                 |                      |                |               |        |            |                    |            |            |           |                  |         |      |     |
| 20歳代以下 (n=12) | 16.7            | 8.3                  | 8.3            | 8.3           | 16.7   | 0.0        | 8.3                | 0.0        | 0.0        | 0.0       | 0.0              | 0.0     | 66.7 | 0.0 |
| 30歳代 (n=13)   | 23.1            | 30.8                 | 46.2           | 23.1          | 15.4   | 46.2       | 7.7                | 7.7        | 0.0        | 7.7       | 0.0              | 7.7     | 0.0  |     |
| 40歳代 (n=4)    | 50.0            | 75.0                 | 50.0           | 50.0          | 25.0   | 25.0       | 25.0               | 0.0        | 25.0       | 0.0       | 0.0              | 25.0    | 0.0  |     |
| 50歳代 (n=4)    | 25.0            | 0.0                  | 25.0           | 25.0          | 25.0   | 0.0        | 0.0                | 50.0       | 0.0        | 0.0       | 25.0             | 0.0     | 25.0 |     |
| 60歳代 (n=7)    | 42.9            | 42.9                 | 0.0            | 14.3          | 28.6   | 0.0        | 14.3               | 28.6       | 14.3       | 14.3      | 0.0              | 14.3    | 14.3 |     |
| 70歳代 (n=5)    | 40.0            | 20.0                 | 0.0            | 20.0          | 20.0   | 0.0        | 40.0               | 0.0        | 0.0        | 0.0       | 0.0              | 0.0     | 20.0 |     |
| 80歳以上 (n=1)   | 100.0           | 0.0                  | 0.0            | 0.0           | 0.0    | 0.0        | 0.0                | 0.0        | 0.0        | 0.0       | 0.0              | 100.0   | 0.0  |     |

問 20 あなたは、管理職に昇進することについてどのようなイメージをもっていますか  
(いくつでも)

全体では、「責任が重くなる」が79.1%と最も高く、「能力が認められた結果である」が48.6%、「やるべき仕事が増える」が46.7%と続いている。

性別では「仕事と家庭の両立が困難になる」は、女性(33.0%)が男性(22.2%)を10.8ポイント上回っている。

| (%)           | 責任が重くなる | 能力が認められた結果である | やるべき仕事が増える | 賃金があがる | 仕事と家庭の両立が困難になる | やりがいのある仕事ができる | 自分自身で決められることが多くなる | 家族から評価される | その他 | 特にない | わからない | 無回答  |
|---------------|---------|---------------|------------|--------|----------------|---------------|-------------------|-----------|-----|------|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 79.1    | 48.6          | 46.7       | 46.1   | 28.0           | 21.7          | 17.8              | 7.6       | 1.5 | 0.8  | 2.2   | 3.6  |
| 【性別】          |         |               |            |        |                |               |                   |           |     |      |       |      |
| 女性 (n=355)    | 82.5    | 49.9          | 42.8       | 45.1   | 33.0           | 21.1          | 13.8              | 6.8       | 0.8 | 0.0  | 2.8   | 2.8  |
| 男性 (n=288)    | 75.3    | 47.6          | 51.7       | 47.9   | 22.2           | 22.6          | 22.6              | 8.7       | 2.4 | 1.4  | 1.4   | 4.2  |
| 【年齢別】         |         |               |            |        |                |               |                   |           |     |      |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 80.6    | 38.8          | 47.8       | 59.7   | 28.4           | 9.0           | 13.4              | 6.0       | 3.0 | 0.0  | 9.0   | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 87.9    | 52.7          | 65.9       | 52.7   | 31.9           | 14.3          | 14.3              | 3.3       | 2.2 | 0.0  | 2.2   | 0.0  |
| 40歳代 (n=62)   | 82.3    | 48.4          | 51.6       | 54.8   | 24.2           | 22.6          | 27.4              | 8.1       | 1.6 | 0.0  | 1.6   | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 87.6    | 53.9          | 48.3       | 46.1   | 32.6           | 18.0          | 15.7              | 5.6       | 0.0 | 0.0  | 0.0   | 1.1  |
| 60歳代 (n=131)  | 77.9    | 45.0          | 48.9       | 51.9   | 26.7           | 23.7          | 20.6              | 11.5      | 2.3 | 1.5  | 1.5   | 1.5  |
| 70歳代 (n=145)  | 75.9    | 52.4          | 35.9       | 34.5   | 31.0           | 26.9          | 14.5              | 8.3       | 0.7 | 0.7  | 1.4   | 6.9  |
| 80歳以上 (n=59)  | 59.3    | 45.8          | 30.5       | 27.1   | 15.3           | 35.6          | 22.0              | 8.5       | 1.7 | 3.4  | 1.7   | 11.9 |

問 21 あなたは女性の管理職の登用についてどう思いますか（いくつでも）

全体では、「適性のある人は男女問わず登用していくべき」が 89.8%と最も高く、「ある程度は男女の比率を同じにするべき」が 18.0%、「女性はあまり積極的に登用しなくてよい」が 1.1%と続いている。

| (%)           | 適性のある人は男女問わず登用していくべき | ある程度は男女の比率を同じにするべき | 女性はあまり積極的に登用しなくてよい | その他 | わからない | 無回答  |
|---------------|----------------------|--------------------|--------------------|-----|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 89.8                 | 18.0               | 1.1                | 0.3 | 2.8   | 2.5  |
| <b>【性別】</b>   |                      |                    |                    |     |       |      |
| 女性 (n=355)    | 91.0                 | 19.4               | 1.1                | 0.0 | 2.5   | 1.4  |
| 男性 (n=288)    | 88.5                 | 16.3               | 0.7                | 0.7 | 3.1   | 3.5  |
| <b>【年齢別】</b>  |                      |                    |                    |     |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 86.6                 | 4.5                | 0.0                | 0.0 | 7.5   | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 90.1                 | 8.8                | 3.3                | 1.1 | 2.2   | 0.0  |
| 40歳代 (n=62)   | 91.9                 | 16.1               | 0.0                | 0.0 | 3.2   | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 92.1                 | 15.7               | 0.0                | 0.0 | 1.1   | 1.1  |
| 60歳代 (n=131)  | 93.9                 | 22.1               | 0.0                | 0.8 | 2.3   | 0.8  |
| 70歳代 (n=145)  | 88.3                 | 27.6               | 2.1                | 0.0 | 2.1   | 2.8  |
| 80歳以上 (n=59)  | 83.1                 | 20.3               | 1.7                | 0.0 | 3.4   | 11.9 |

問 22 あなたは女性の昇進や昇給が、男性に比べて差があるとしたら何に原因があると思いますか  
(いくつでも)

全体では、「女性には家事・育児・介護等の負担があり、十分働けないと思われている」が64.7%と最も高く、「仕事内容や勤務時間によっては、男性と同じように働けないと思われている」が57.6%、「職場では男性中心の慣行がある」が46.3%と続いている。

性別では「女性には家事・育児・介護等の負担があり、十分働けないと思われている」は、女性(76.1%)が男性(51.0%)を25.1ポイント上回っている。

年齢別では、70歳代で「仕事内容や勤務時間によっては、男性と同じように働けないと思われている」が65.5%と高くなっている。

| (%)           | 女性には家事・育児・介護等の負担が<br>あり、十分働けないと思わ<br>れている | 仕事内容や勤務時間によ<br>つては、男性と同じよう<br>に働けないと思わ | 職場では男性中心の慣<br>行がある | 女性自身の仕事に対す<br>る意識や | 女性自身が管理職にな<br>ることを希望しない | 昇進・昇給に差は無い | その他 | 無回答  |
|---------------|---|--|--------------------|--------------------|-------------------------|------------|-----|------|
| 全体 (n=646)    | 64.7                                      | 57.6                                   | 46.3               | 17.5               | 15.9                    | 4.8        | 2.5 | 3.4  |
| <b>【性別】</b>   |   |  |                    |                    |                         |            |     |      |
| 女性 (n=355)    | 76.1                                      | 62.0                                   | 47.6               | 20.8               | 16.1                    | 3.1        | 1.4 | 2.5  |
| 男性 (n=288)    | 51.0                                      | 52.1                                   | 44.4               | 13.2               | 15.6                    | 6.9        | 3.8 | 4.2  |
| <b>【年齢別】</b>  |   |  |                    |                    |                         |            |     |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 65.7                                      | 50.7                                   | 34.3               | 14.9               | 16.4                    | 3.0        | 6.0 | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 71.4                                      | 53.8                                   | 36.3               | 12.1               | 17.6                    | 4.4        | 4.4 | 0.0  |
| 40歳代 (n=62)   | 54.8                                      | 61.3                                   | 45.2               | 17.7               | 21.0                    | 4.8        | 3.2 | 3.2  |
| 50歳代 (n=89)   | 69.7                                      | 59.6                                   | 44.9               | 16.9               | 18.0                    | 4.5        | 1.1 | 2.2  |
| 60歳代 (n=131)  | 64.1                                      | 56.5                                   | 58.0               | 14.5               | 17.6                    | 6.9        | 2.3 | 1.5  |
| 70歳代 (n=145)  | 62.1                                      | 65.5                                   | 49.7               | 25.5               | 13.8                    | 4.1        | 0.7 | 4.8  |
| 80歳以上 (n=59)  | 66.1                                      | 47.5                                   | 44.1               | 16.9               | 6.8                     | 5.1        | 1.7 | 11.9 |

問 23 あなたは女性が働きやすい環境をつくるためには、どんなことが必要だと思いますか  
(いくつでも)

全体では、「保育施設、学童保育、介護サービスなど育児・介護環境の整備」と「育児・介護との両立に職場の支援制度が整っていること」が、それぞれ68.1%と最も高く、「家族の理解と協力」が65.9%と続いている。

性別では、女性で「育児・介護との両立に職場の支援制度が整っていること」と「家族の理解と協力」が73.0%と高くなっている。

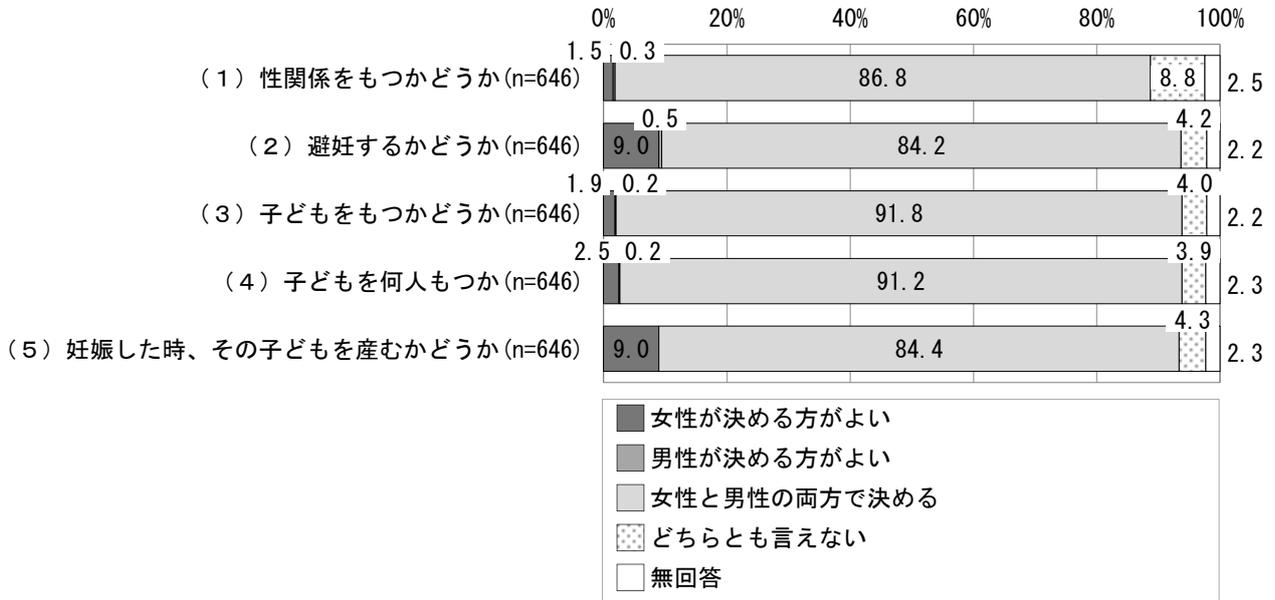
年齢別では、70歳代は「家族の理解と協力」が73.8%と高くなっている。

| (%)           | 保育施設、学童保育、育児・介護サービスの整備 | 育児・介護との両立に職場の支援制度が整っていること | 家族の理解と協力 | フレックスタイム制度や在宅ワーク等の推進 | 昇進・昇給や仕事の平等の推進 | 労働時間の短縮 | 本人の自覚と能力の向上 | その他 | 特にない | わからない | 無回答  |
|---------------|------------------------|---------------------------|----------|----------------------|----------------|---------|-------------|-----|------|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 68.1                   | 68.1                      | 65.9     | 48.6                 | 37.5           | 27.2    | 20.6        | 2.2 | 0.9  | 1.5   | 2.2  |
| 【性別】          |                        |                           |          |                      |                |         |             |     |      |       |      |
| 女性 (n=355)    | 71.8                   | 73.0                      | 73.0     | 53.2                 | 38.0           | 29.3    | 19.4        | 1.7 | 0.3  | 1.4   | 0.8  |
| 男性 (n=288)    | 64.2                   | 62.8                      | 58.0     | 43.1                 | 36.8           | 25.0    | 21.9        | 2.4 | 1.7  | 1.7   | 3.5  |
| 【年齢別】         |                        |                           |          |                      |                |         |             |     |      |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 58.2                   | 68.7                      | 47.8     | 46.3                 | 44.8           | 26.9    | 4.5         | 6.0 | 0.0  | 3.0   | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 73.6                   | 76.9                      | 67.0     | 56.0                 | 44.0           | 40.7    | 25.3        | 3.3 | 1.1  | 1.1   | 0.0  |
| 40歳代 (n=62)   | 58.1                   | 62.9                      | 59.7     | 58.1                 | 45.2           | 41.9    | 29.0        | 0.0 | 1.6  | 4.8   | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 71.9                   | 67.4                      | 64.0     | 53.9                 | 31.5           | 25.8    | 13.5        | 2.2 | 0.0  | 0.0   | 1.1  |
| 60歳代 (n=131)  | 76.3                   | 69.5                      | 74.0     | 51.9                 | 42.7           | 25.2    | 21.4        | 1.5 | 0.0  | 0.0   | 0.8  |
| 70歳代 (n=145)  | 64.8                   | 68.3                      | 73.8     | 43.4                 | 29.7           | 21.4    | 22.8        | 2.1 | 1.4  | 1.4   | 2.1  |
| 80歳以上 (n=59)  | 66.1                   | 59.3                      | 59.3     | 28.8                 | 27.1           | 13.6    | 25.4        | 0.0 | 3.4  | 3.4   | 10.2 |

## 5. 人権の尊重についておたずねします

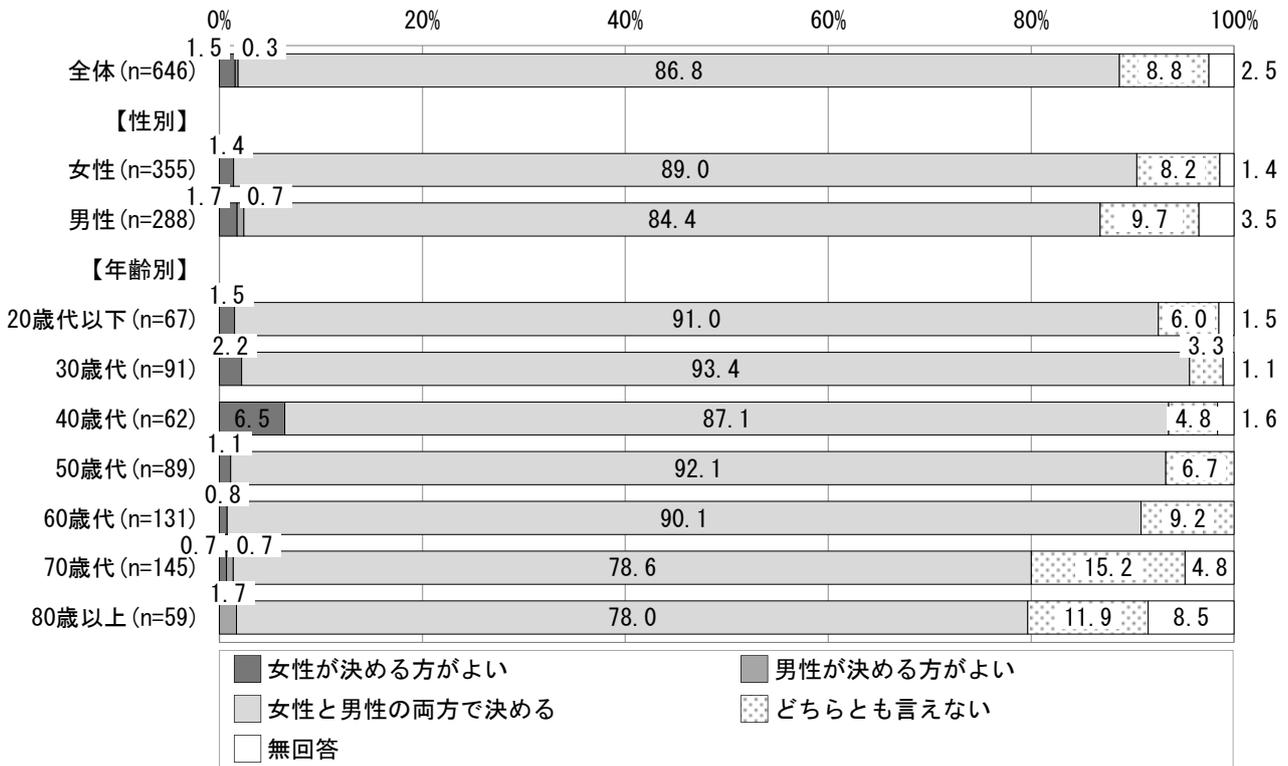
問 24 次の（１）～（５）の事柄について、あなたはどのように思いますか

「女性と男性の両方で決める」が最も高いのは、＜（３）子どもをもつかどうか＞で 91.8%となっている。



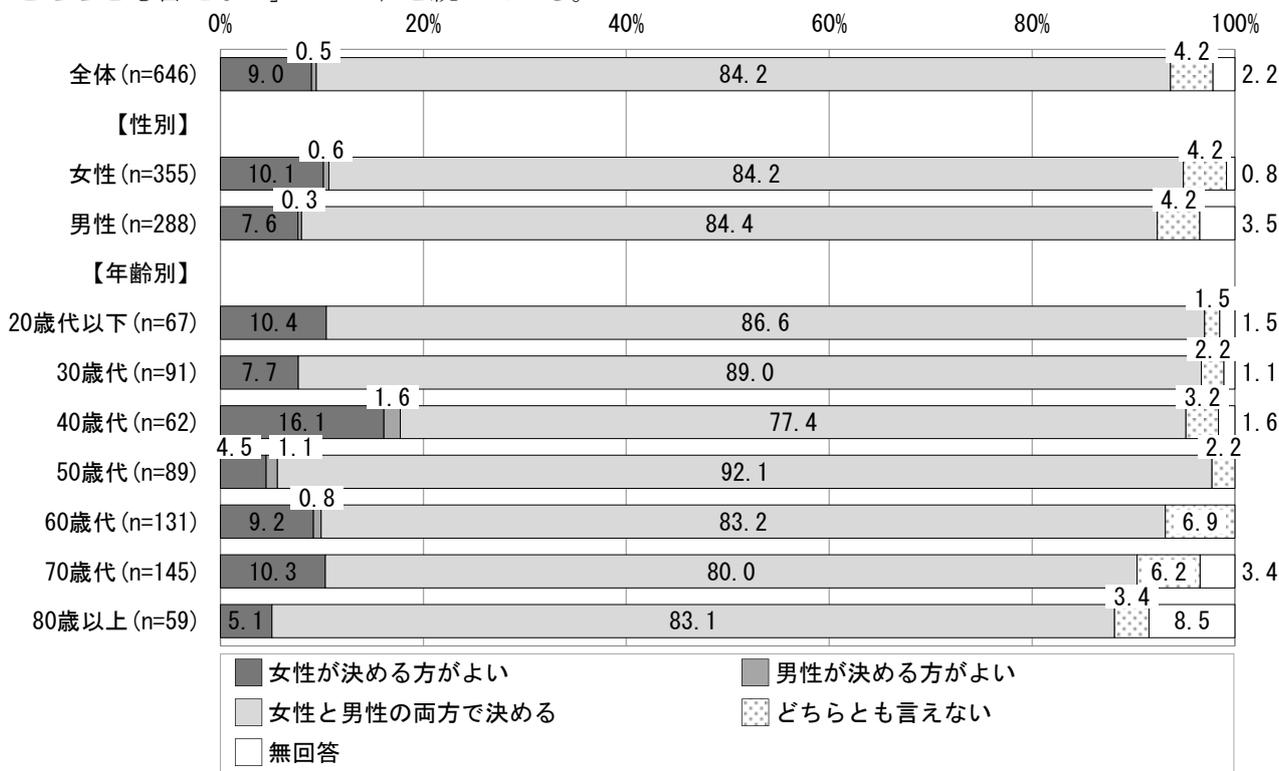
### (1) 性関係をもつかどうか

全体では、「女性と男性の両方で決める」が 86.8%と最も高く、「どちらとも言えない」が 8.8%、「女性が決める方がよい」が 1.5%と続いている。



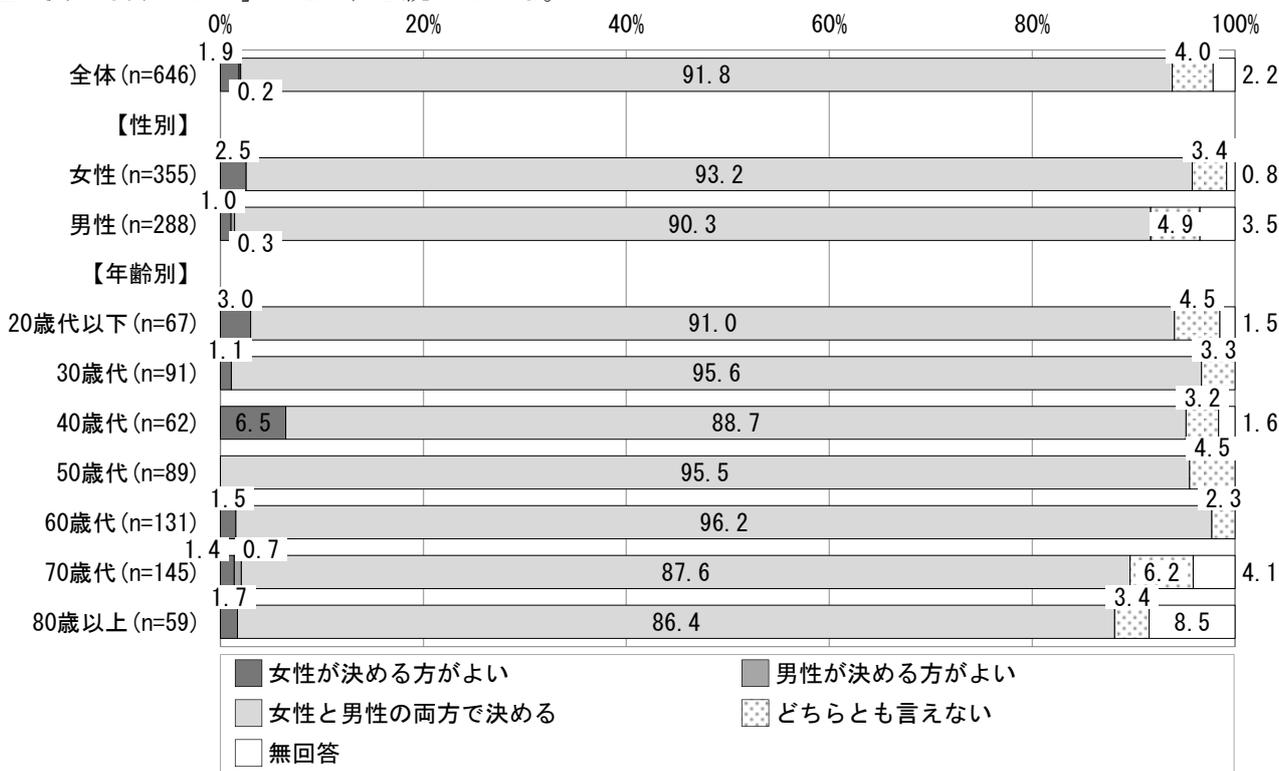
## (2) 避妊するかどうか

全体では、「女性と男性の両方で決める」が 84.2%と最も高く、「女性が決める方がよい」が 9.0%、「どちらとも言えない」が 4.2%と続いている。



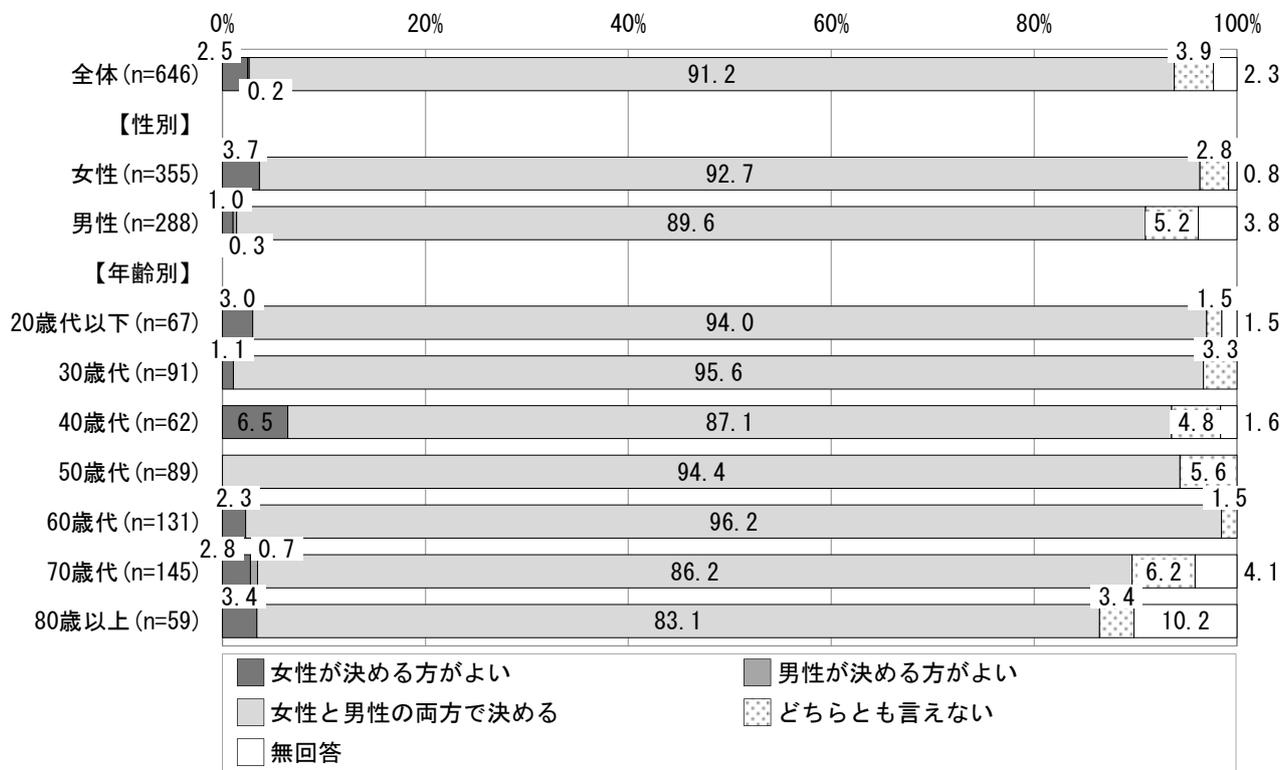
## (3) 子どもをもつかどうか

全体では、「女性と男性の両方で決める」が 91.8%と最も高く、「どちらとも言えない」が 4.0%、「女性が決める方がよい」が 1.9%と続いている。



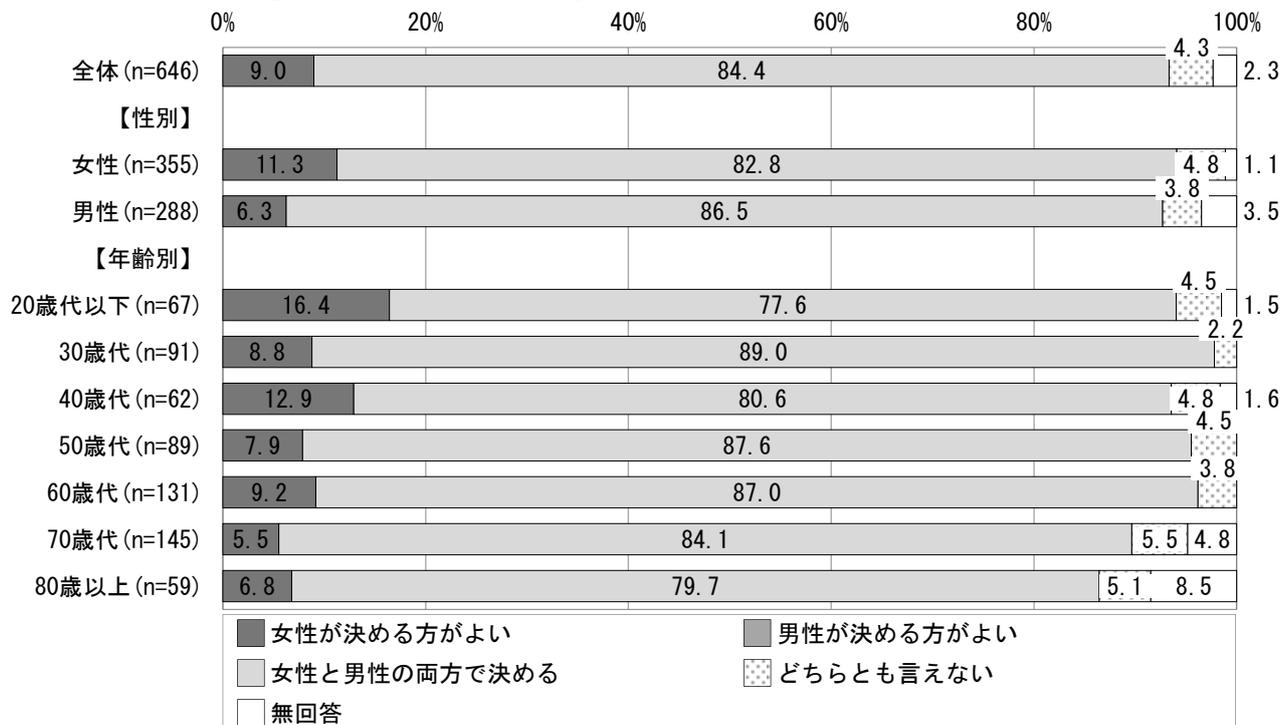
#### (4) 子どもを何人もつか

全体では、「女性と男性の両方で決める」が91.2%と最も高く、「どちらとも言えない」が3.9%、「女性が決める方がよい」が2.5%と続いている。



#### (5) 妊娠した時、その子どもを産むかどうか

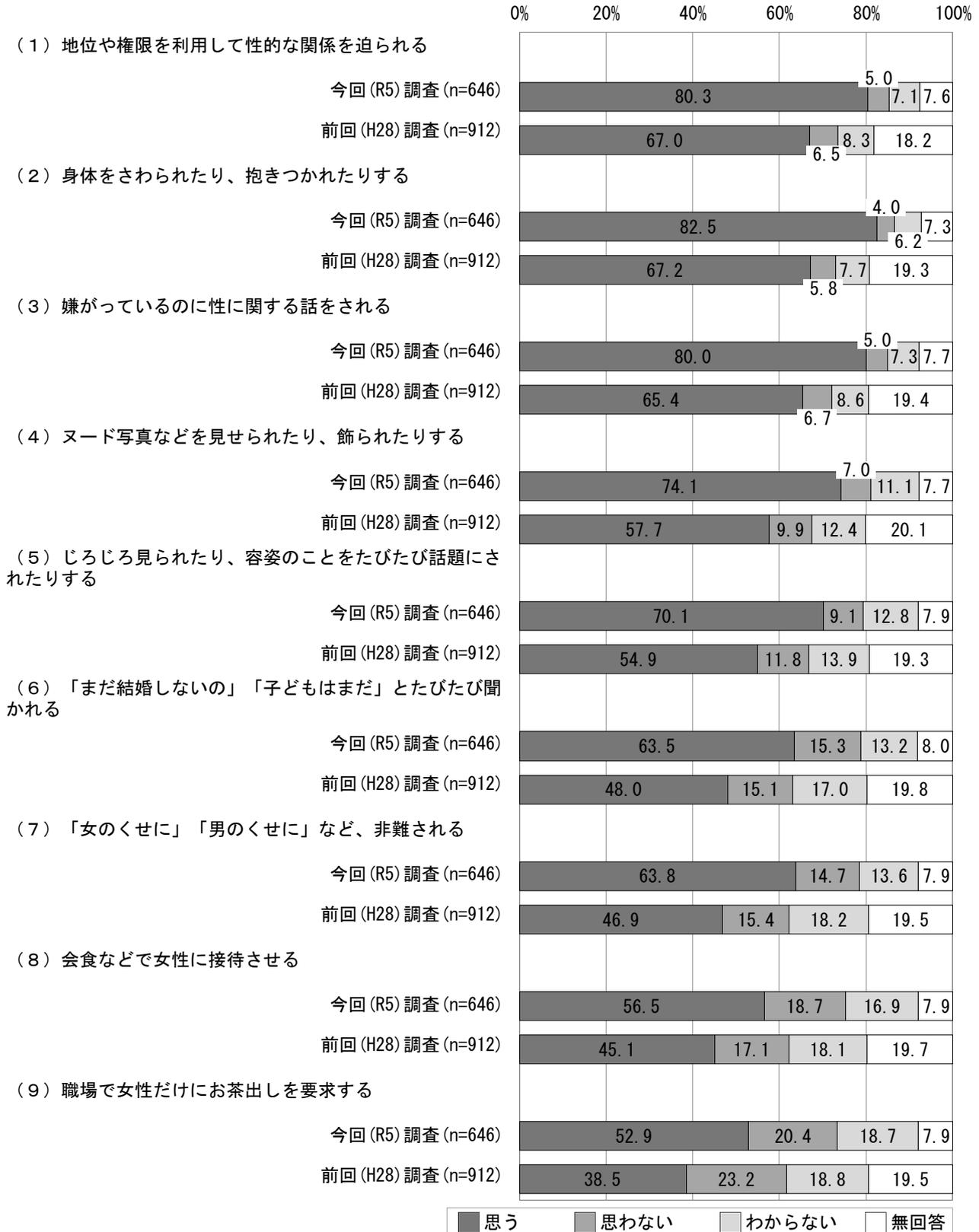
全体では、「女性と男性の両方で決める」が84.4%と最も高く、「女性が決める方がよい」が9.0%、「どちらとも言えない」が4.3%と続いている。



※「男性が決める方がよい」との回答は見られない

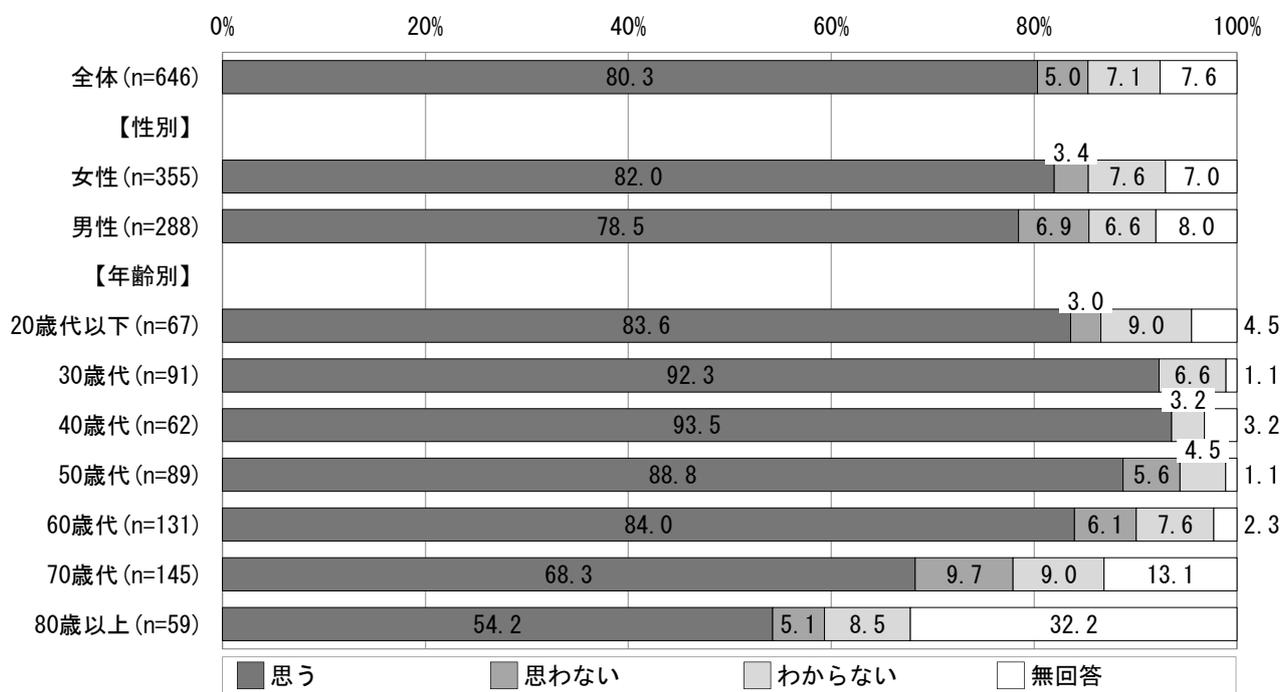
問 25-1 あなたは、職場や地域社会、学校などで次のようなことがあった場合、セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）といえると思いますか

「思う」が最も高いのは、＜（２）身体をさわられたり、抱きつかれたりする＞となっている。



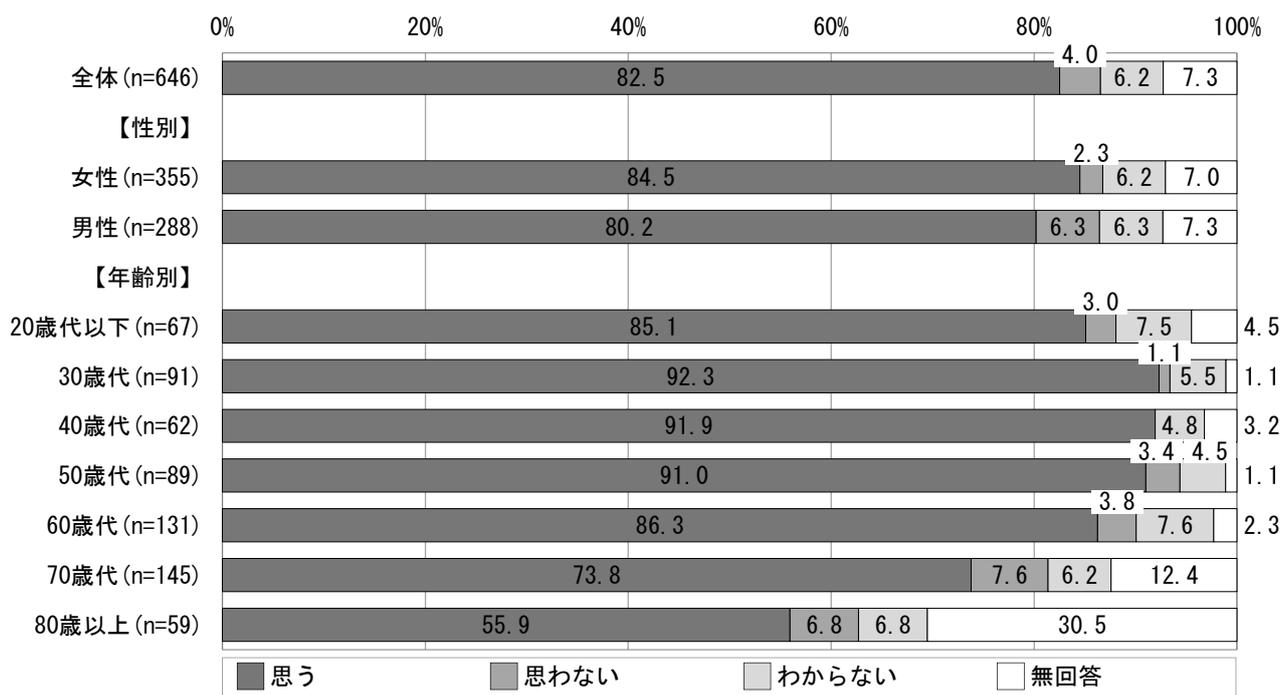
### (1) 地位や権限を利用して性的な関係を迫られる

全体では、「思う」が80.3%と最も高く、「わからない」が7.1%、「思わない」が5.0%と続いている。  
年齢別では、40歳代で「思う」が93.5%と高くなっている。



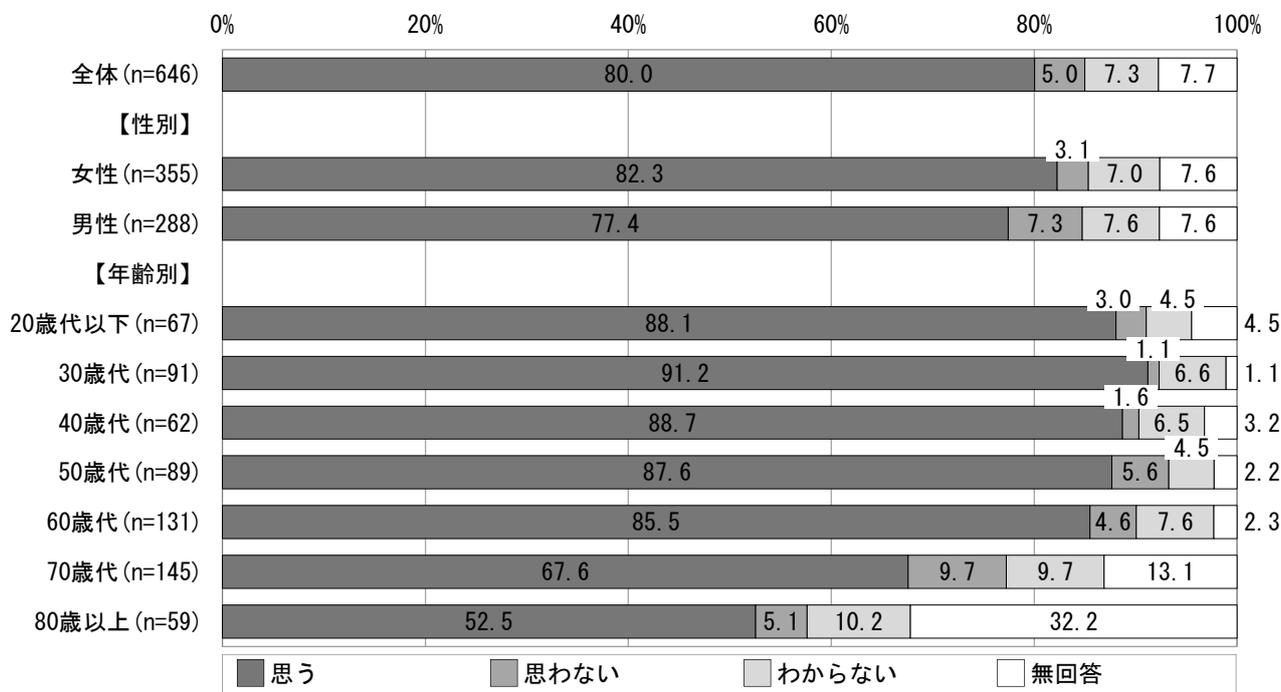
### (2) 身体をさわられたり、抱きつかれたりする

全体では、「思う」が82.5%と最も高く、「わからない」が6.2%、「思わない」が4.0%と続いている。  
年齢別では、30歳代で「思う」が92.3%と高くなっている。



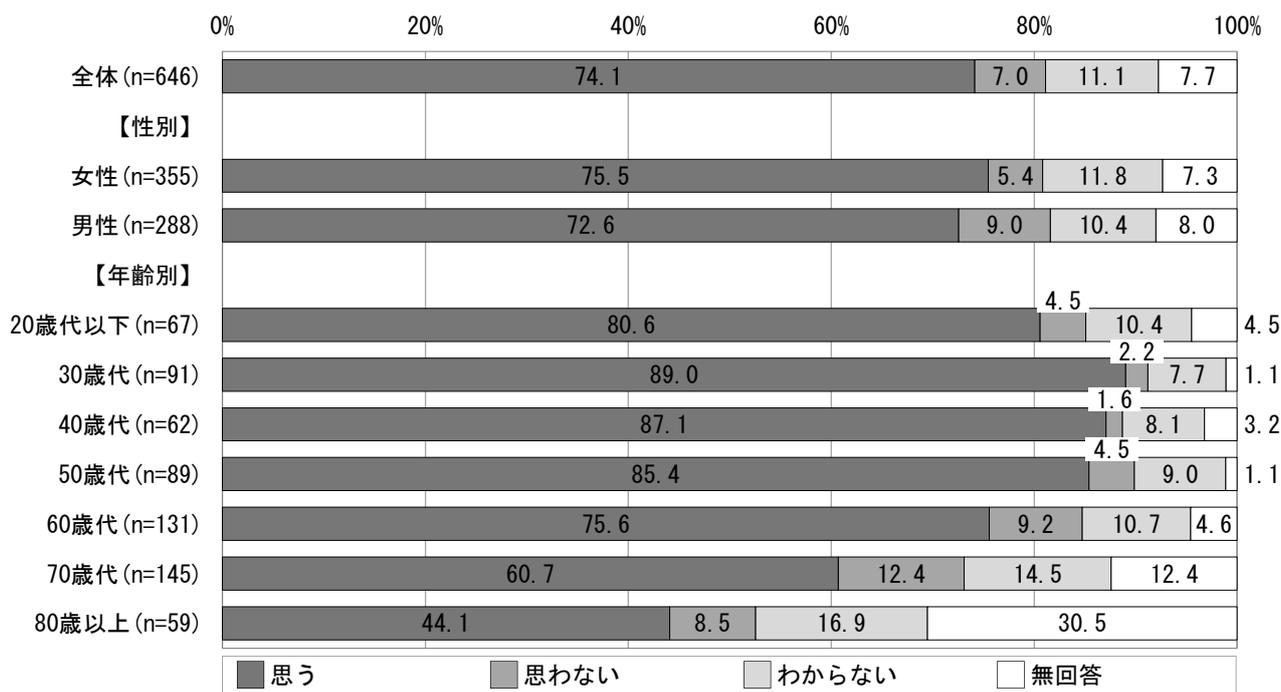
### (3) 嫌がっているのに性に関する話をされる

全体では、「思う」が80.0%と最も高く、「わからない」が7.3%、「思わない」が5.0%と続いている。  
年齢別では、30歳代で「思う」が91.2%と高くなっている。



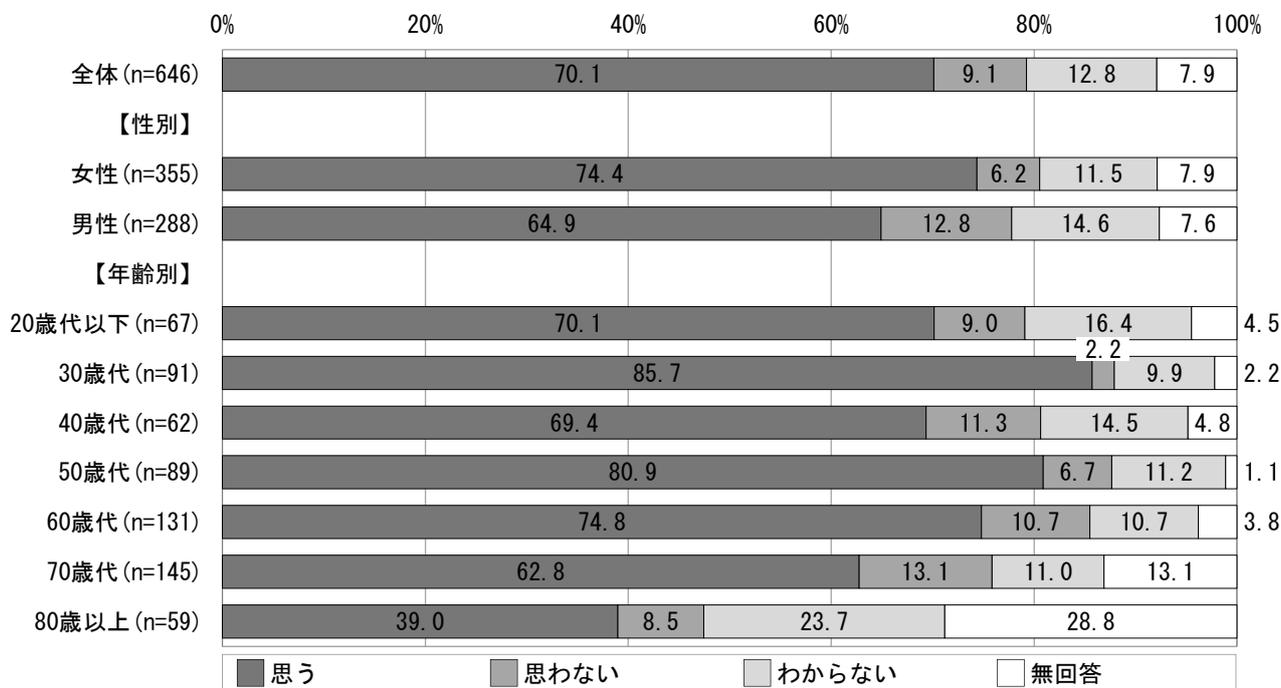
### (4) ヌード写真などを見せられたり、飾られたりする

全体では、「思う」が74.1%と最も高く、「わからない」が11.1%、「思わない」が7.0%と続いている。  
年齢別では、30歳代で「思う」が89.0%と高くなっている。



### (5) じろじろ見られたり、容姿のことをたびたび話題にされたりする

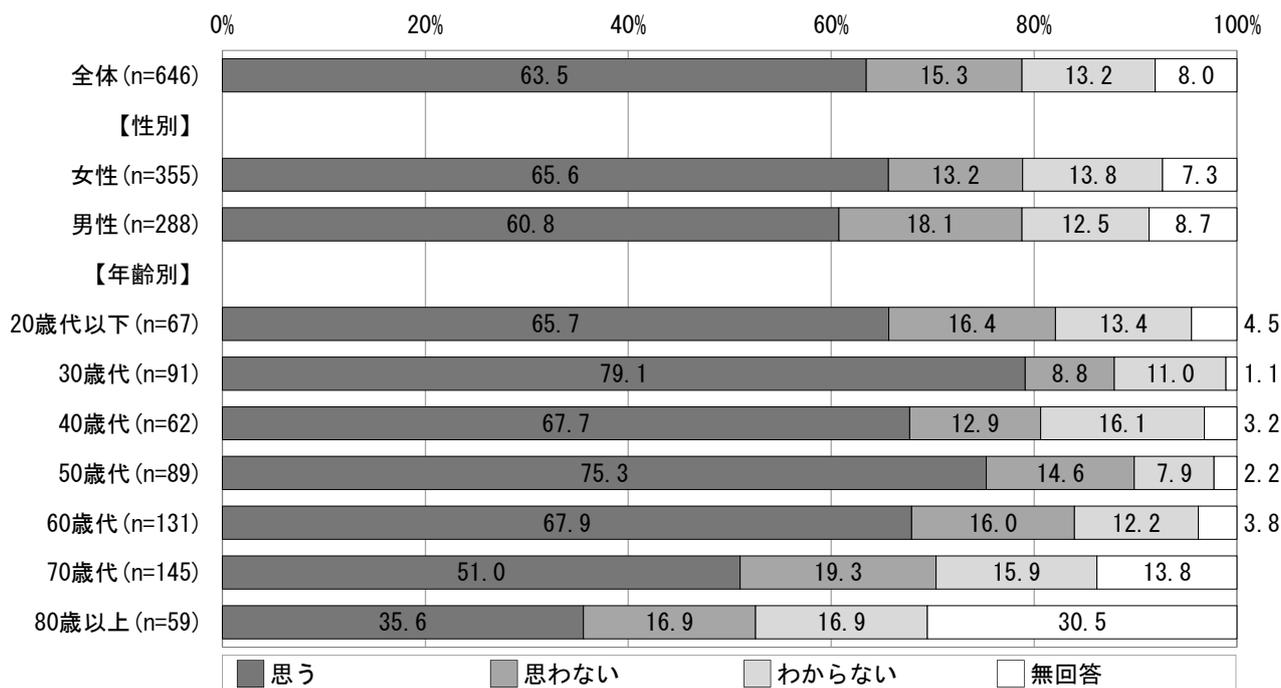
全体では、「思う」が70.1%と最も高く、「わからない」が12.8%、「思わない」が9.1%と続いている。  
性別では「思う」は、女性（74.4%）が男性（64.9%）を9.5ポイント上回っている。  
年齢別では、30歳代で「思う」が85.7%と高くなっている。



### (6) 「まだ結婚しないの」「子どもはまだ」とたびたび聞かれる

全体では、「思う」が63.5%と最も高く、「思わない」が15.3%、「わからない」が13.2%と続いている。

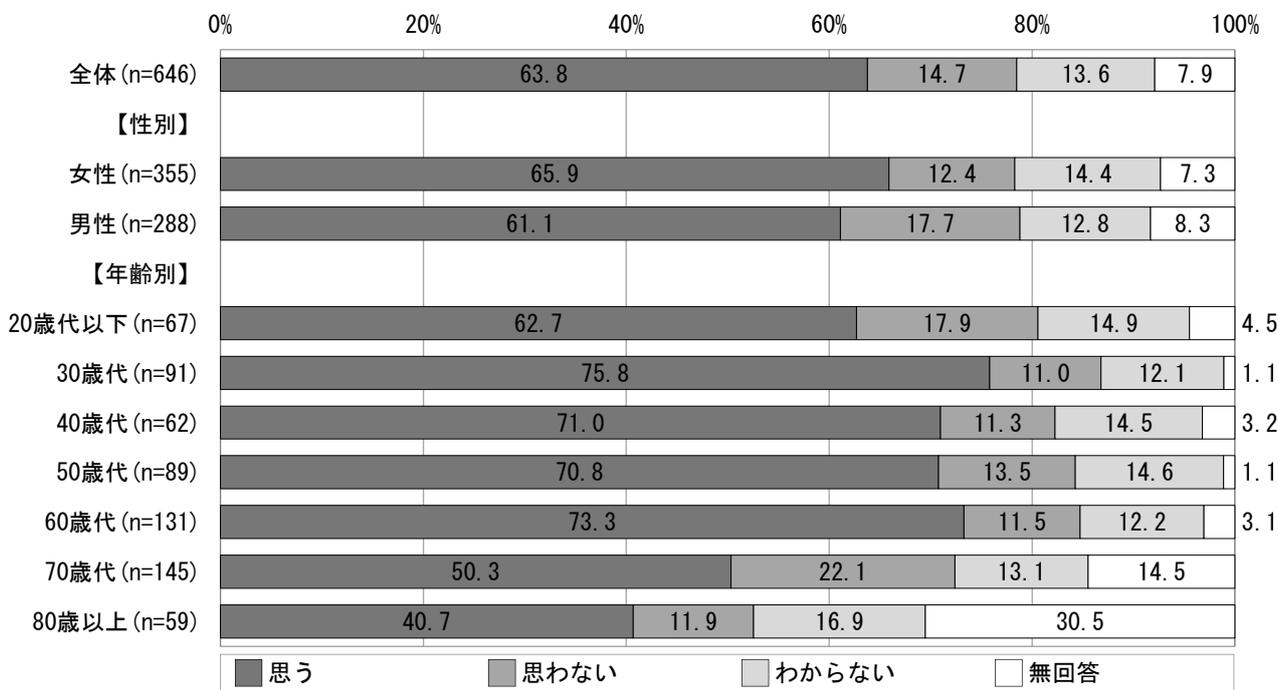
年齢別では、30歳代で「思う」が79.1%と高くなっている。



### (7) 「女のくせに」「男のくせに」など、非難される

全体では、「思う」が63.8%と最も高く、「思わない」が14.7%、「わからない」が13.6%と続いている。

年齢別では、30歳代で「思う」が75.8%と高くなっている。

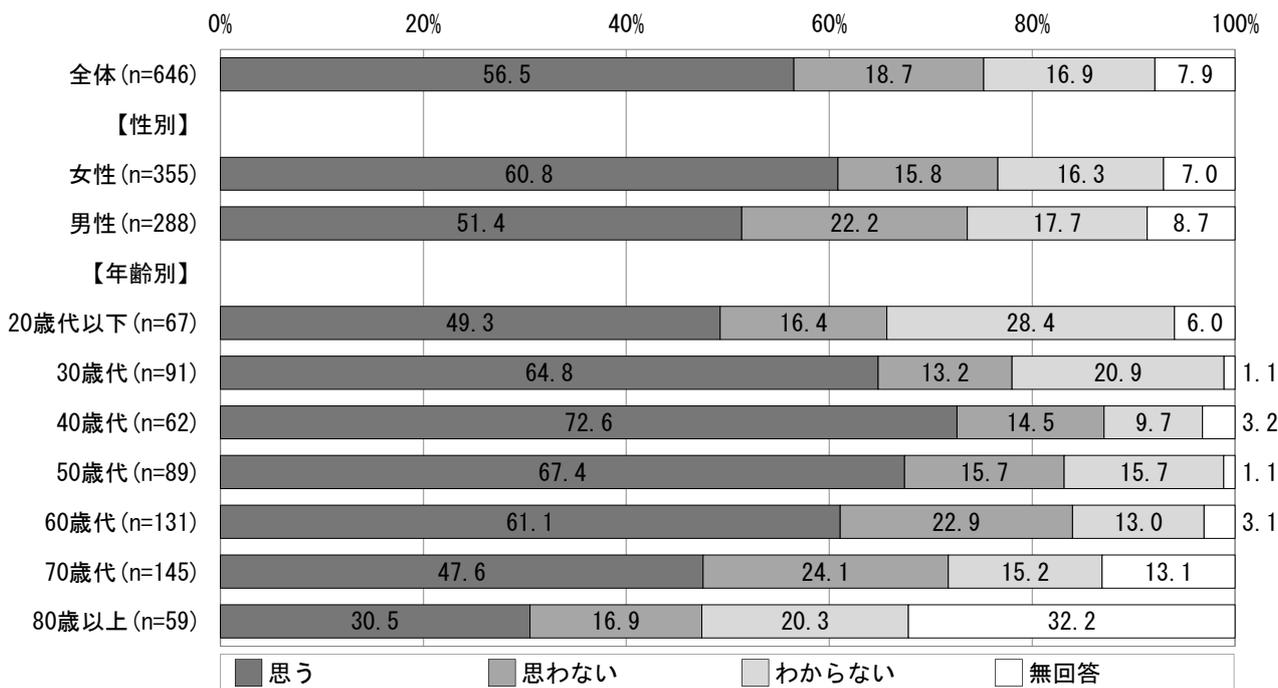


### (8) 会食などで女性に接待させる

全体では、「思う」が56.5%と最も高く、「思わない」が18.7%、「わからない」が16.9%と続いている。

性別では「思う」は、女性（60.8%）が男性（51.4%）を9.4ポイント上回っている。

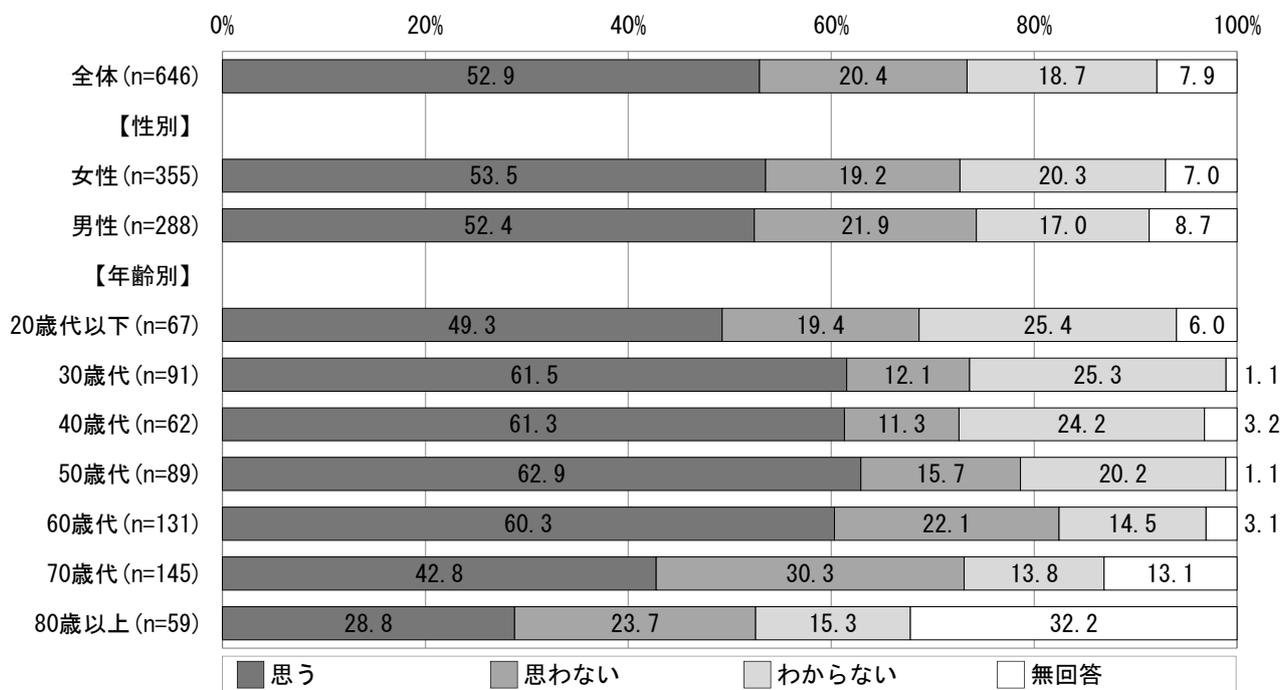
年齢別では、40歳代で「思う」が72.6%と高くなっている。



### (9) 職場で女性だけにお茶出しを要求する

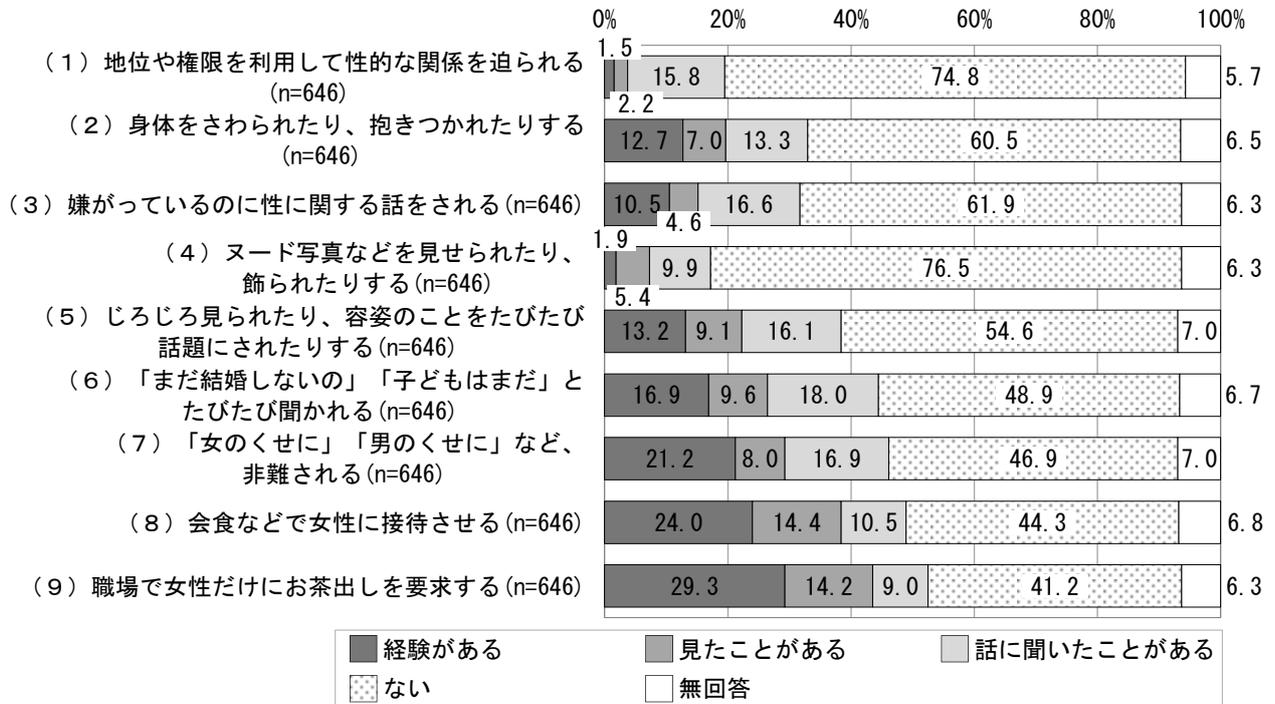
全体では、「思う」が52.9%と最も高く、「思わない」が20.4%、「わからない」が18.7%と続いている。

年齢別では、50歳代で「思う」が62.9%と高くなっている。



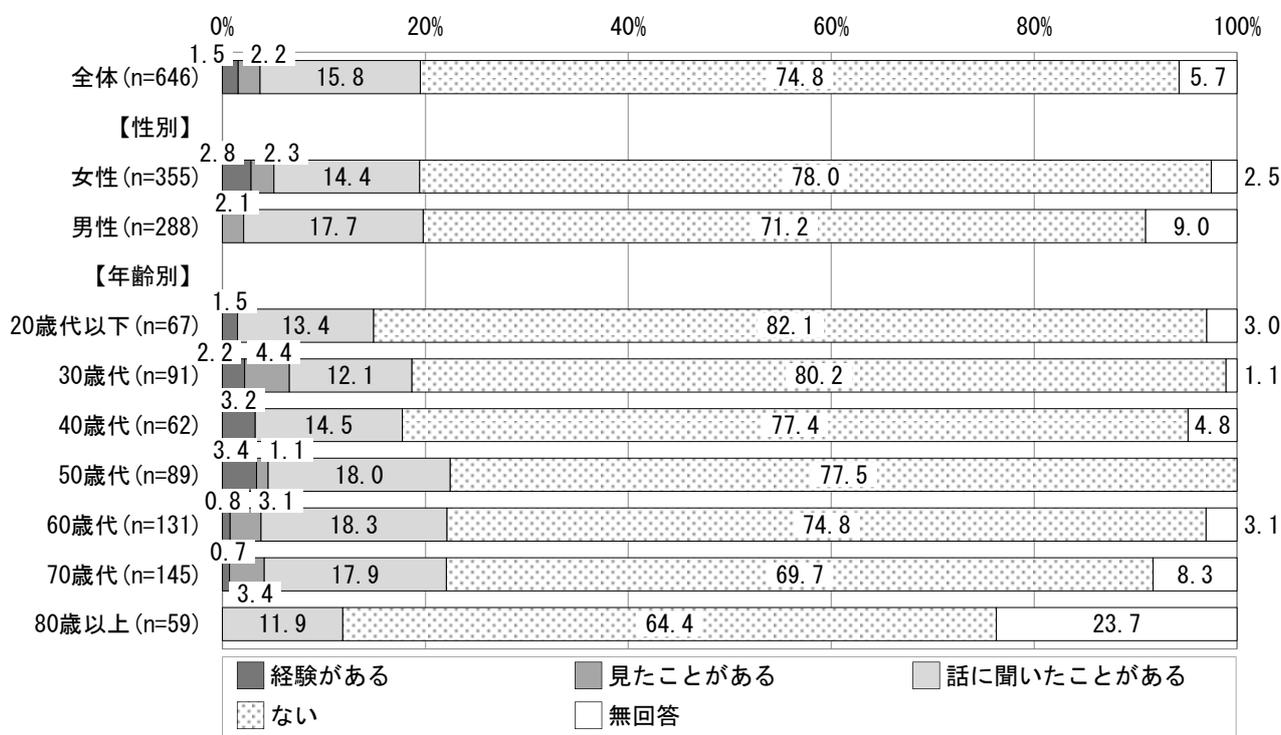
問 25-2 あなたは、職場や地域社会、学校などで次のようなことを、経験したり見聞きしたりしたことはありますか

「経験がある」は、＜（９）職場で女性だけにお茶出しを要求する＞で 29.3%と最も高く、＜（８）会食などで女性に接待させる＞で 24.0%と続いている。



### (1) 地位や権限を利用して性的な関係を迫られる

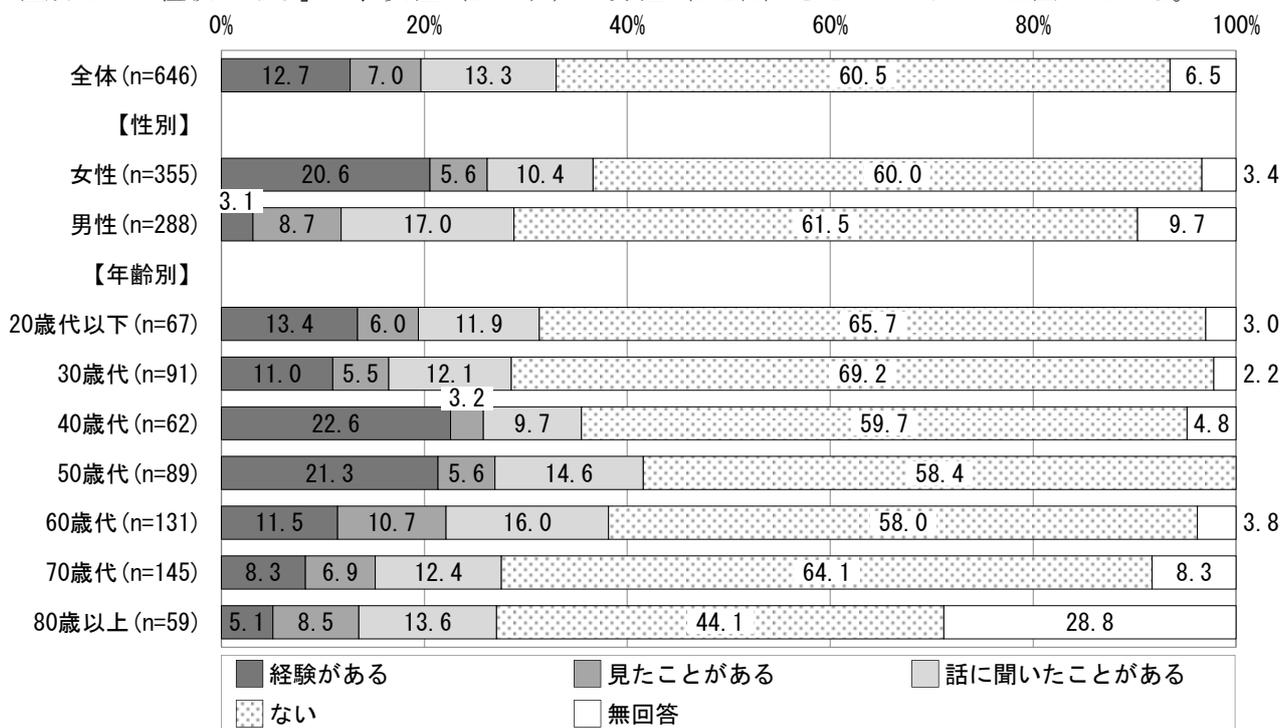
全体では、「ない」が 74.8%と最も高く、「話に聞いたことがある」が 15.8%、「見たことがある」が 2.2%と続いている。



### (2) 身体をさわられたり、抱きつかれたりする

全体では、「ない」が 60.5%と最も高く、「話に聞いたことがある」が 13.3%、「経験がある」が 12.7%と続いている。

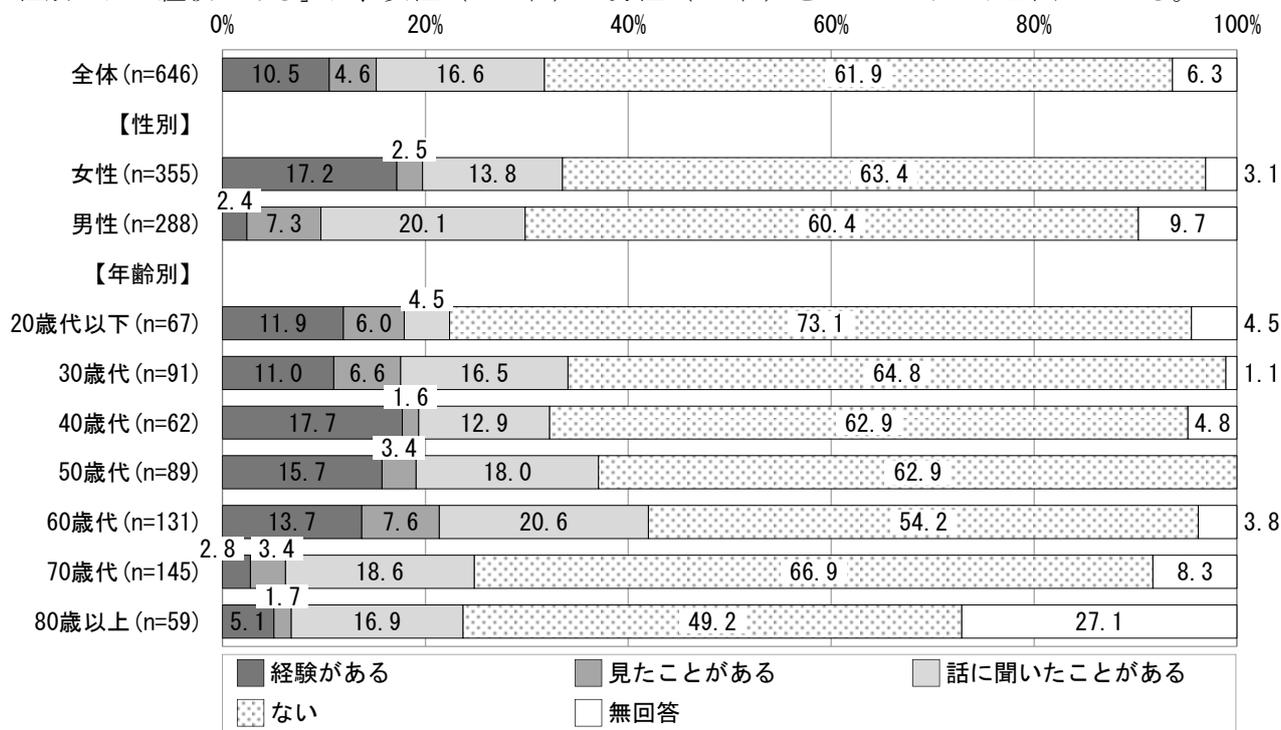
性別では「経験がある」は、女性 (20.6%) が男性 (3.1%) を 17.5 ポイント上回っている。



### (3) 嫌がっているのに性に関する話をされる

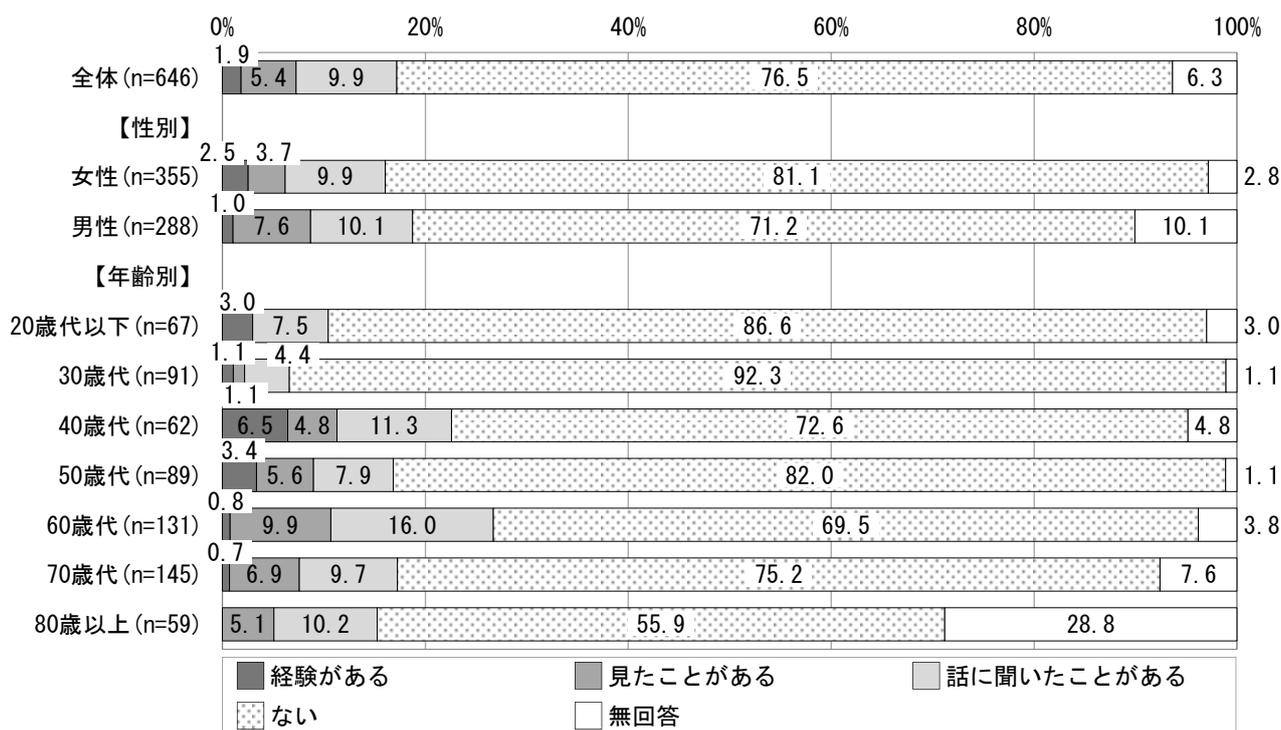
全体では、「ない」が61.9%と最も高く、「話に聞いたことがある」が16.6%、「経験がある」が10.5%と続いている。

性別では「経験がある」は、女性（17.2%）が男性（2.4%）を14.8ポイント上回っている。



### (4) ヌード写真などを見せられたり、飾られたりする

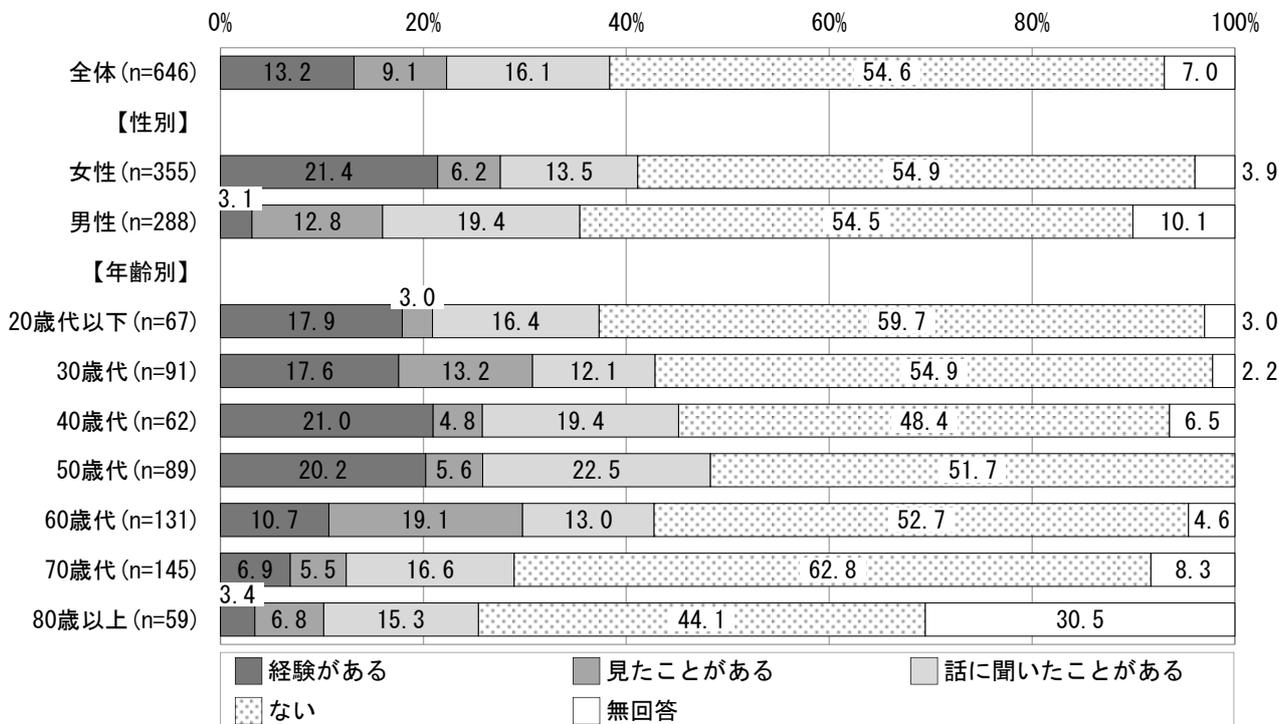
全体では、「ない」が76.5%と最も高く、「話に聞いたことがある」が9.9%、「見たことがある」が5.4%と続いている。



### (5) じろじろ見られたり、容姿のことをたびたび話題にされたりする

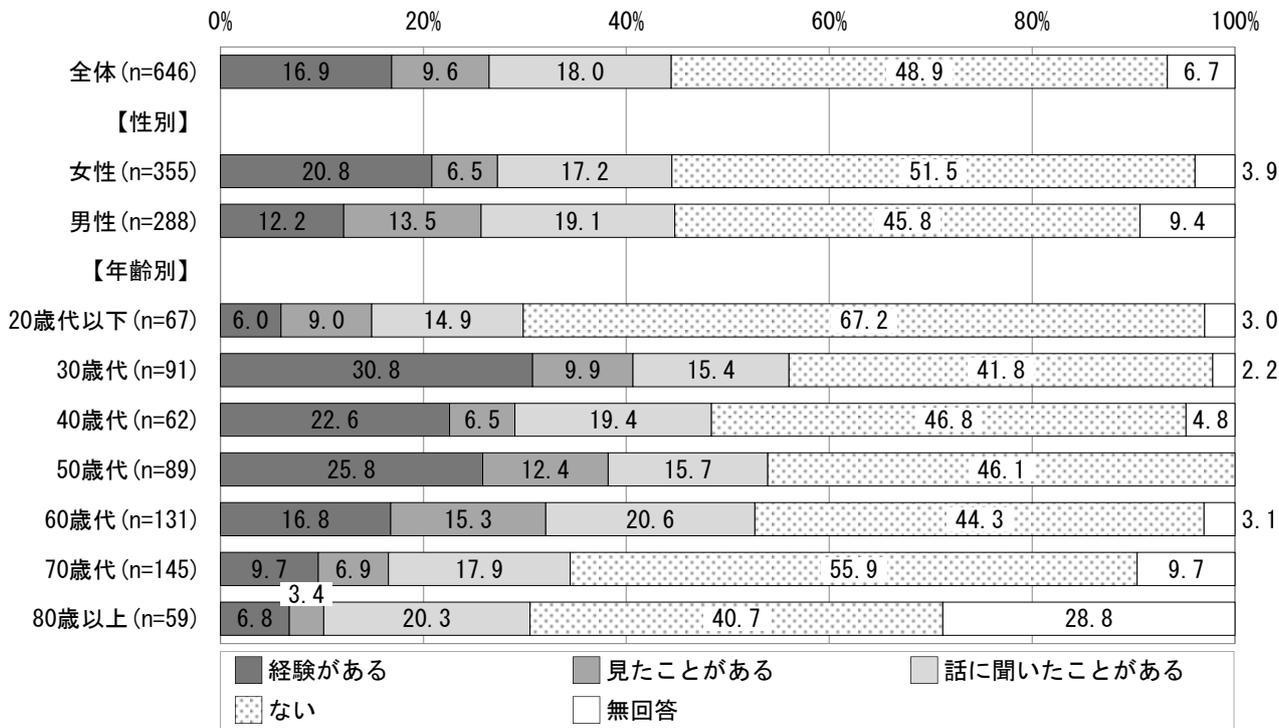
全体では、「ない」が54.6%と最も高く、「話に聞いたことがある」が16.1%、「経験がある」が13.2%と続いている。

性別では「経験がある」は、女性(21.4%)が男性(3.1%)を18.3ポイント上回っている。



### (6) 「まだ結婚しないの」「子どもはまだ」とたびたび聞かれる

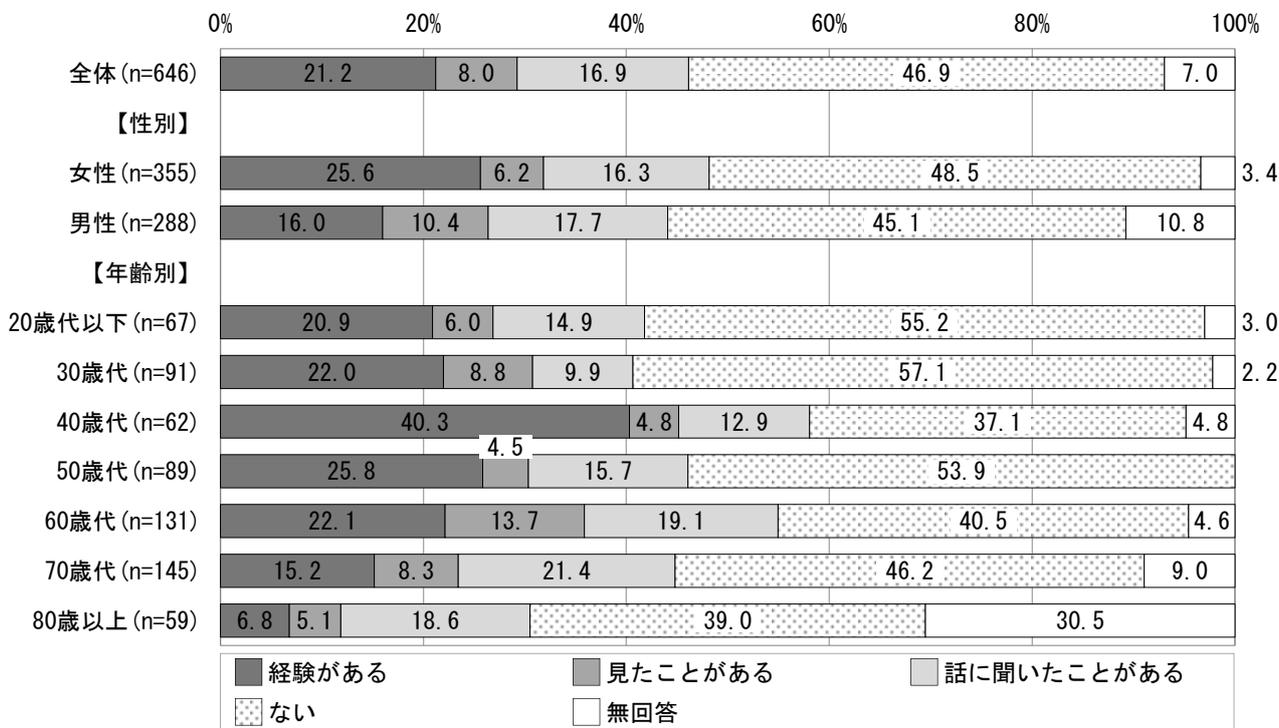
全体では、「ない」が48.9%と最も高く、「話に聞いたことがある」が18.0%、「経験がある」が16.9%と続いている。



### (7) 「女のくせに」「男のくせに」など、非難される

全体では、「ない」が46.9%と最も高く、「経験がある」が21.2%、「話に聞いたことがある」が16.9%と続いている。

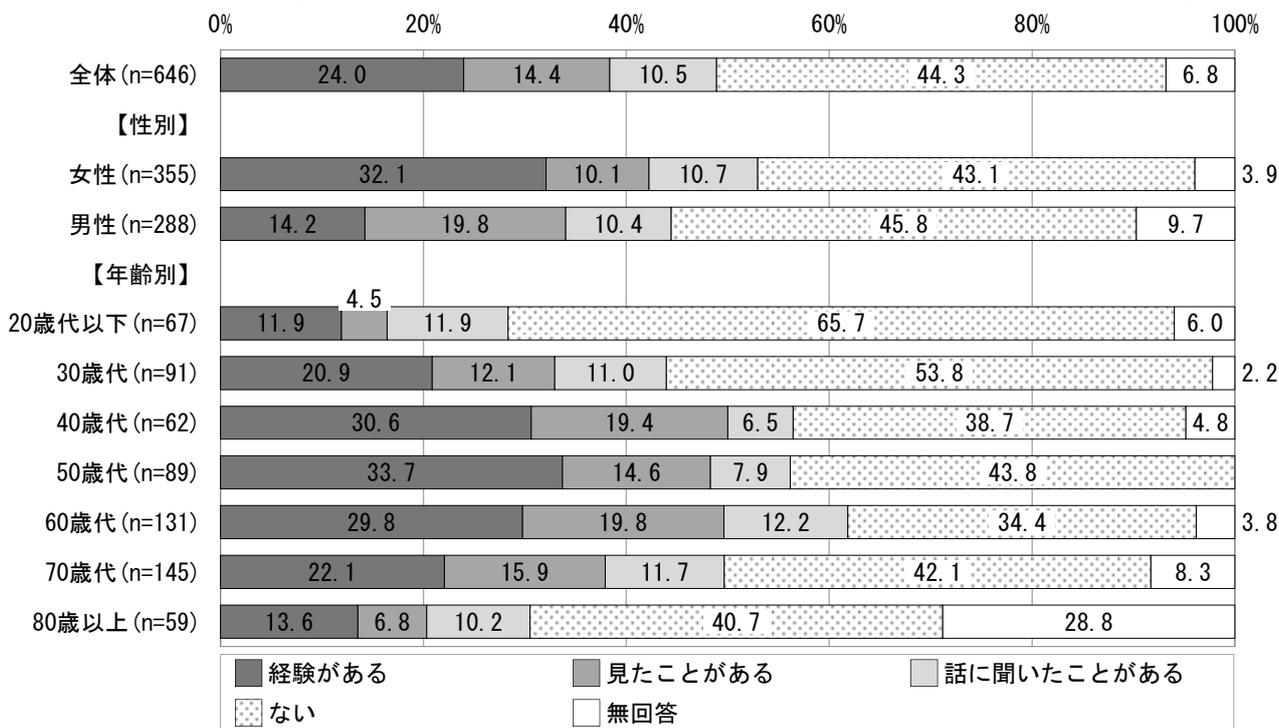
年齢別では、40歳代で「経験がある」が40.3%と高くなっている。



### (8) 会食などで女性に接待させる

全体では、「ない」が44.3%と最も高く、「経験がある」が24.0%、「見たことがある」が14.4%と続いている。

性別では「経験がある」は、女性（32.1%）が男性（14.2%）を17.9ポイント上回っている。

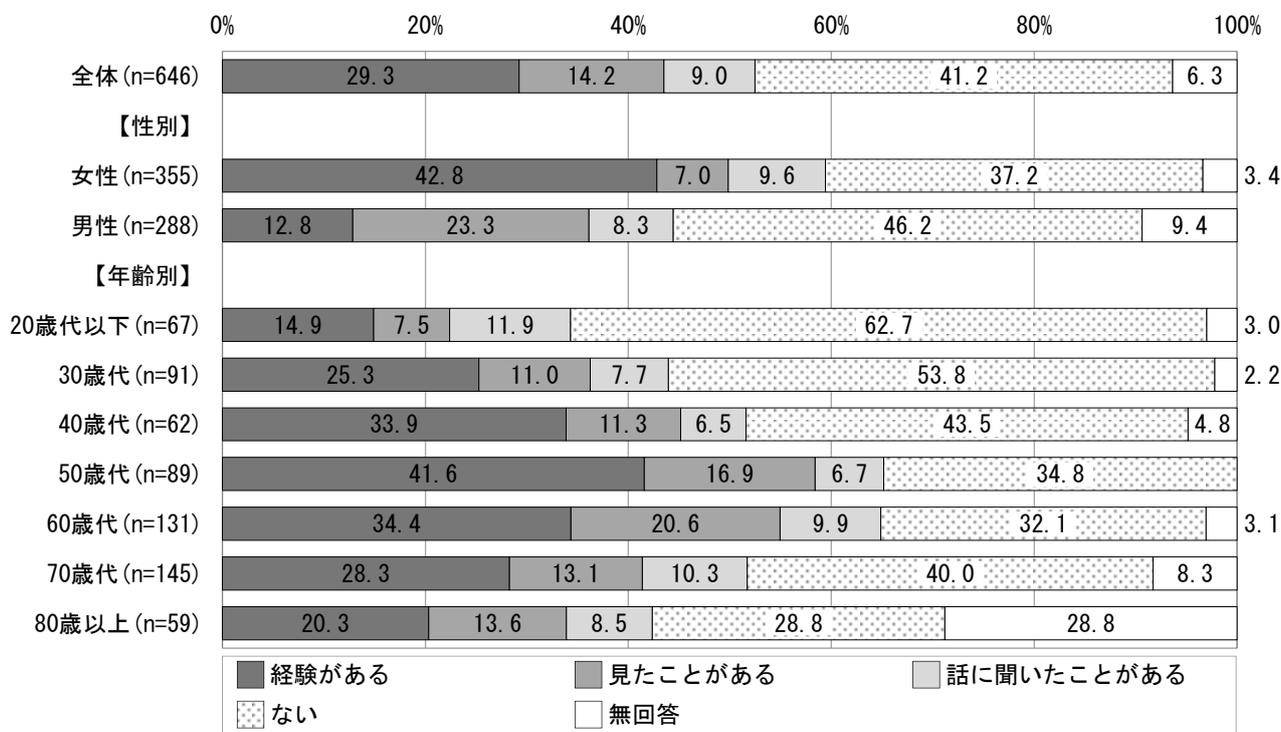


### (9) 職場で女性だけにお茶出しを要求する

全体では、「ない」が41.2%と最も高く、「経験がある」が29.3%、「見たことがある」が14.2%と続いている。

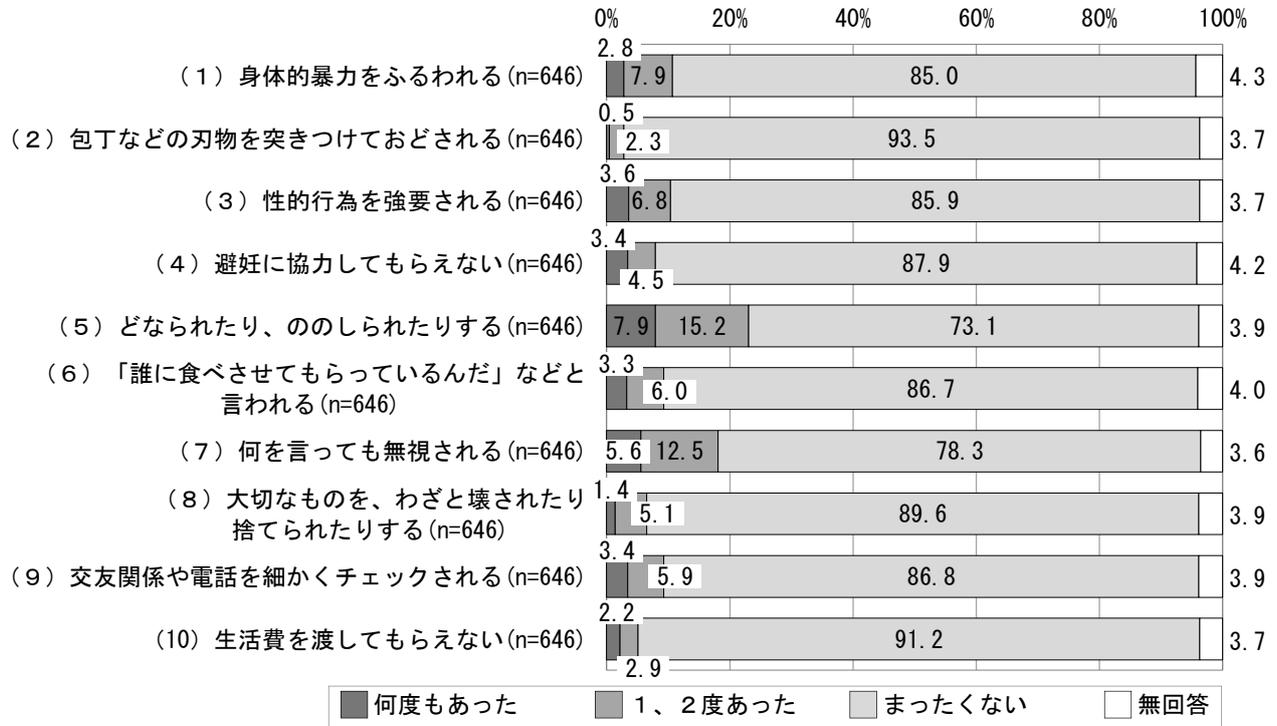
性別では「経験がある」は、女性（42.8%）が男性（12.8%）を30.0ポイント上回っている。

年齢別では、50歳代で「経験がある」が41.6%と高くなっている。



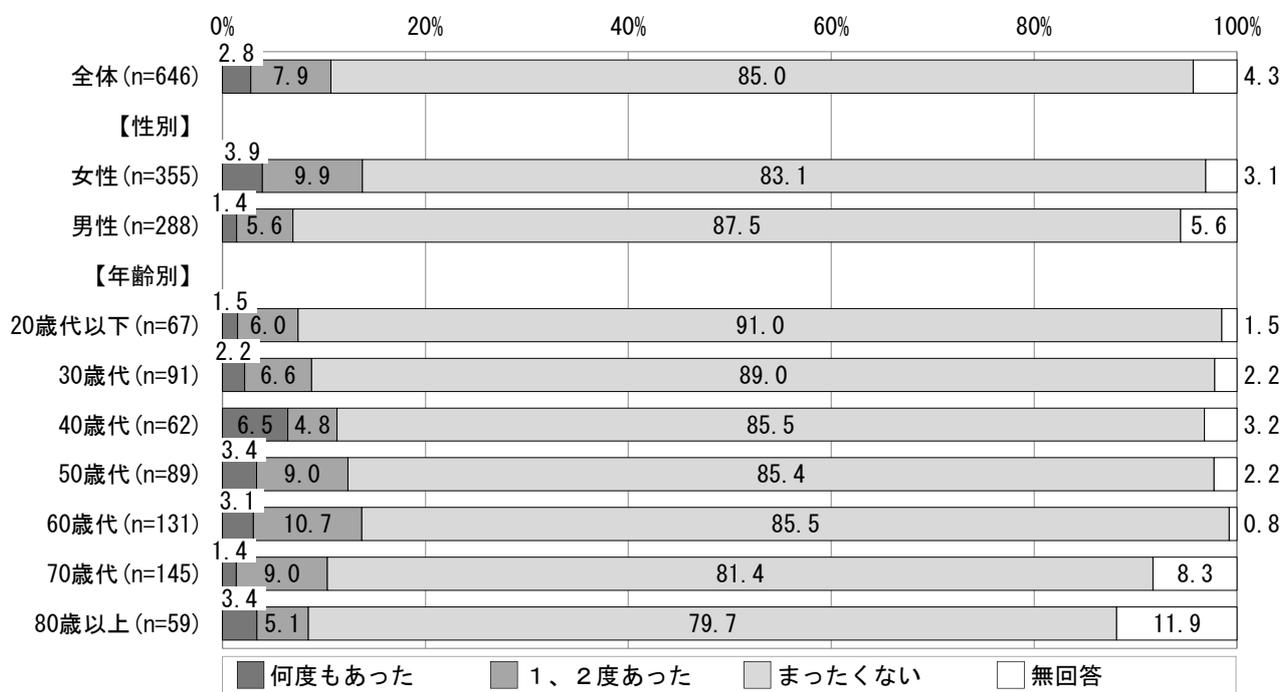
問 26 あなたは配偶者や交際相手から、次のような行為をされた経験がありますか

「何度もあった」と「1、2度あった」を合わせた『あった』が最も高いのは、< (5) どなられたり、ののしられたりする > で 23.1% となっている。



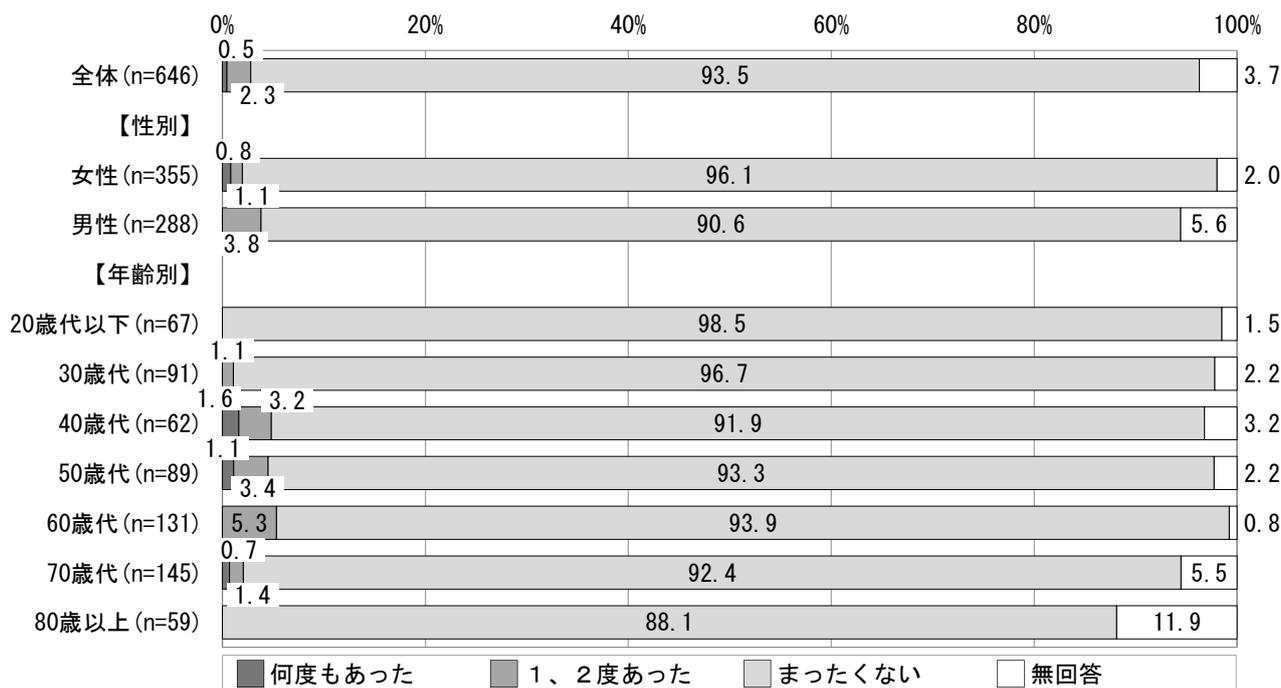
### (1) 身体的暴力をふるわれる

全体では、「まったくない」が85.0%と最も高く、「1、2度あった」が7.9%、「何度もあった」が2.8%と続いている。



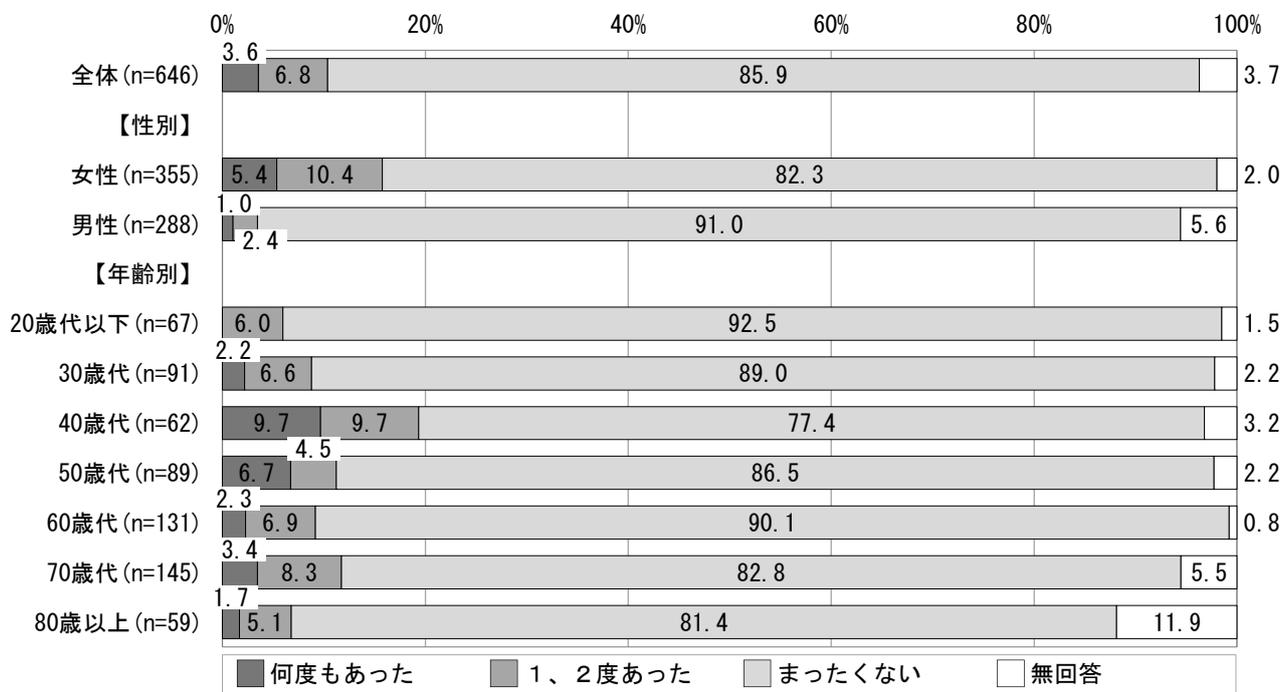
### (2) 包丁などの刃物を突きつけておどされる

全体では、「まったくない」が93.5%と最も高く、「1、2度あった」が2.3%、「何どもあった」が0.5%と続いている。



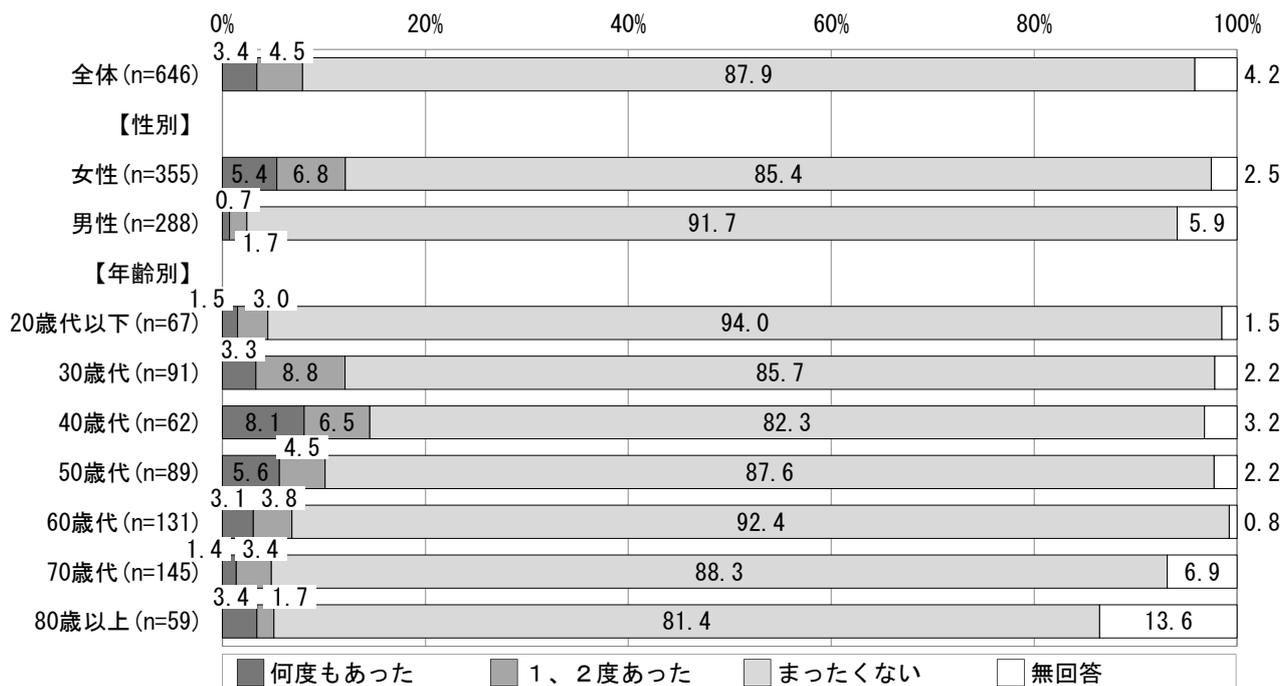
### (3) 性的行為を強要される

全体では、「まったくない」が85.9%と最も高く、「1、2度あった」が6.8%、「何度もあった」が3.6%と続いている。



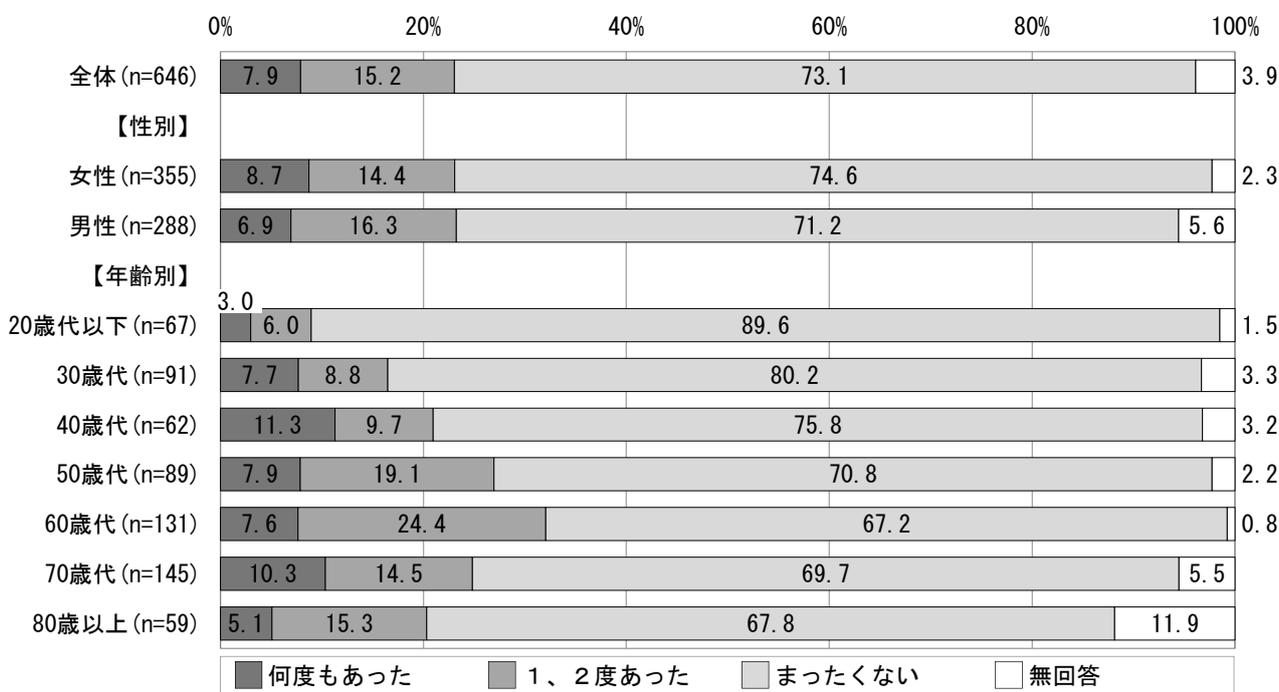
### (4) 避妊に協力してもらえない

全体では、「まったくない」が87.9%と最も高く、「1、2度あった」が4.5%、「何度もあった」が3.4%と続いている。



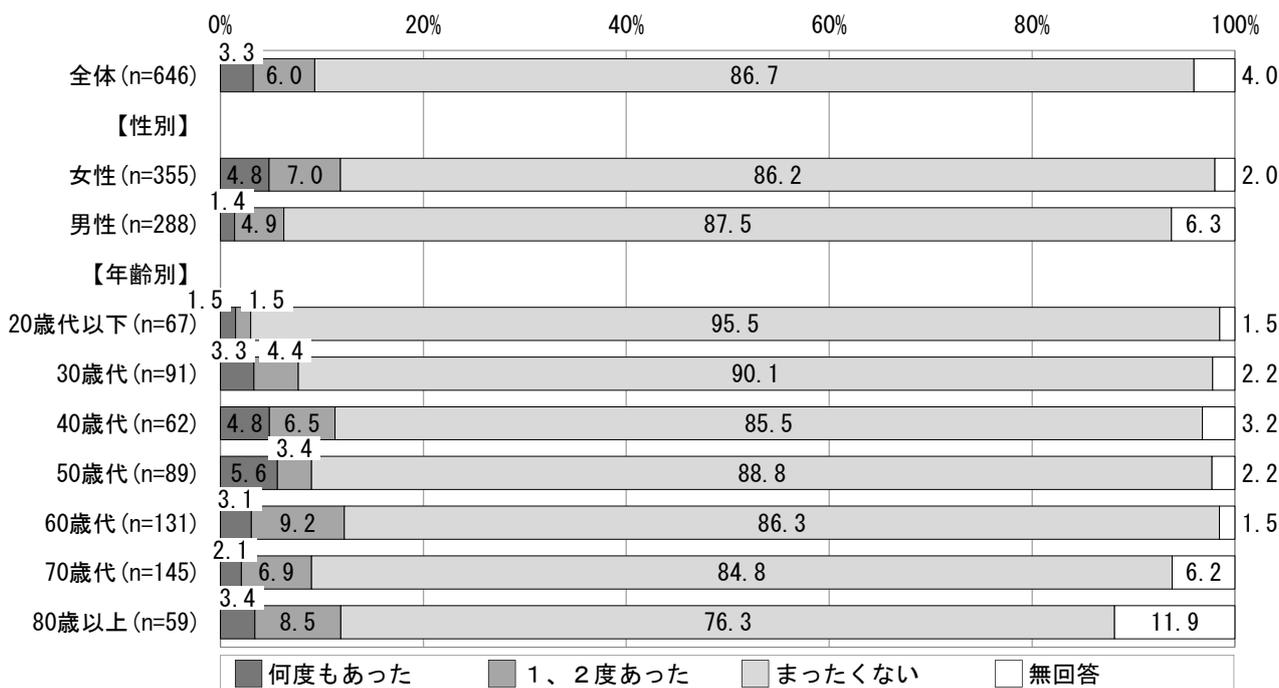
### (5) どなられたり、ののしられたりする

全体では、「まったくない」が73.1%と最も高く、「1、2度あった」が15.2%、「何度もあった」が7.9%と続いている。



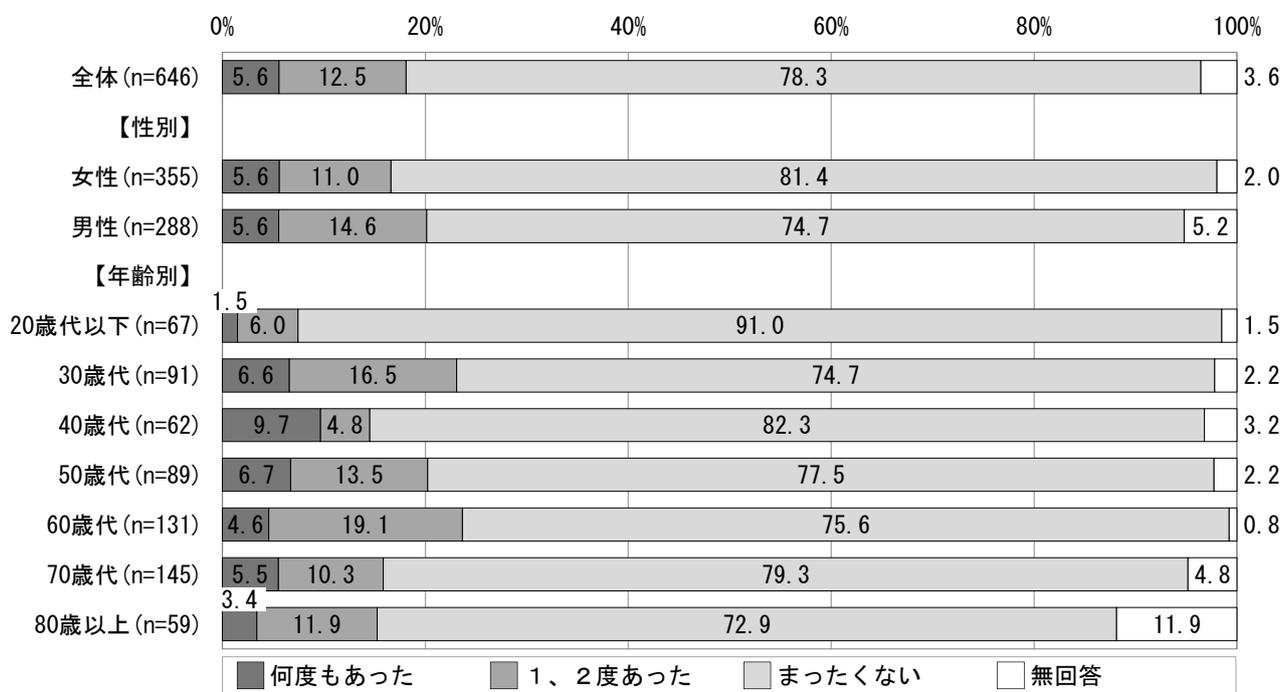
### (6) 「誰に食べさせてもらっているんだ」などと言われる

全体では、「まったくない」が86.7%と最も高く、「1、2度あった」が6.0%、「何どもあった」が3.3%と続いている。



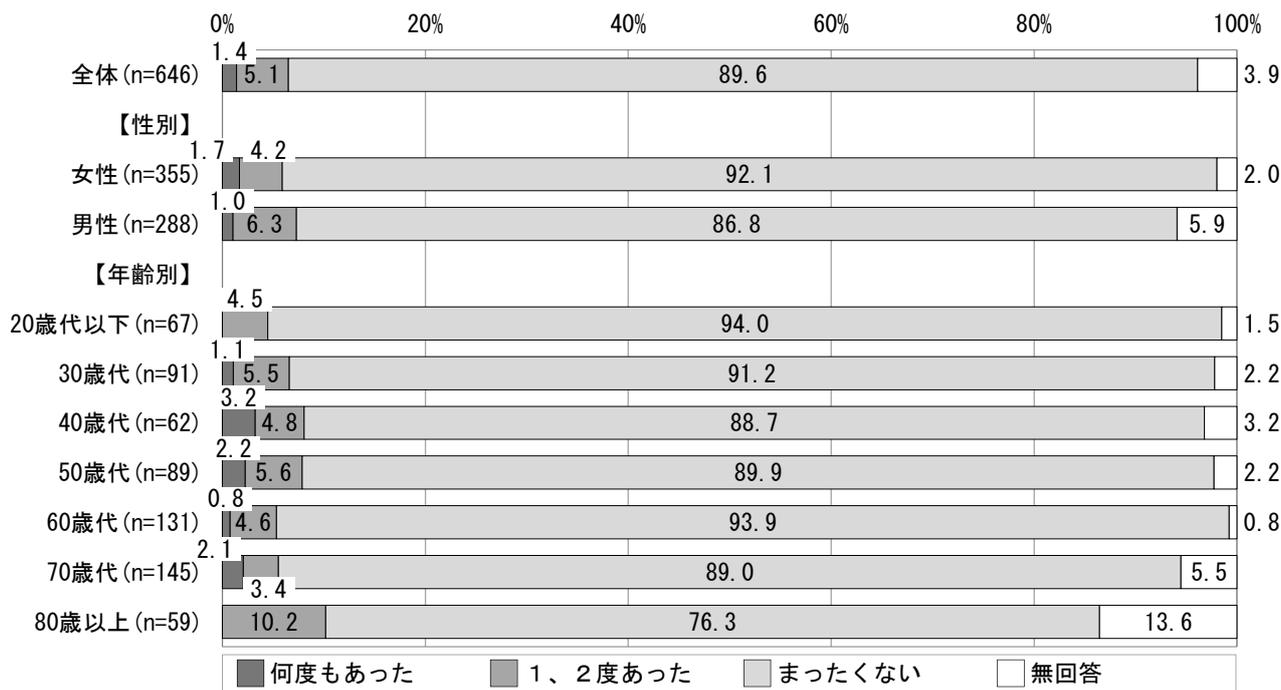
### (7) 何を言っても無視される

全体では、「まったくない」が 78.3%と最も高く、「1、2度あった」が 12.5%、「何度もあった」が 5.6%と続いている。



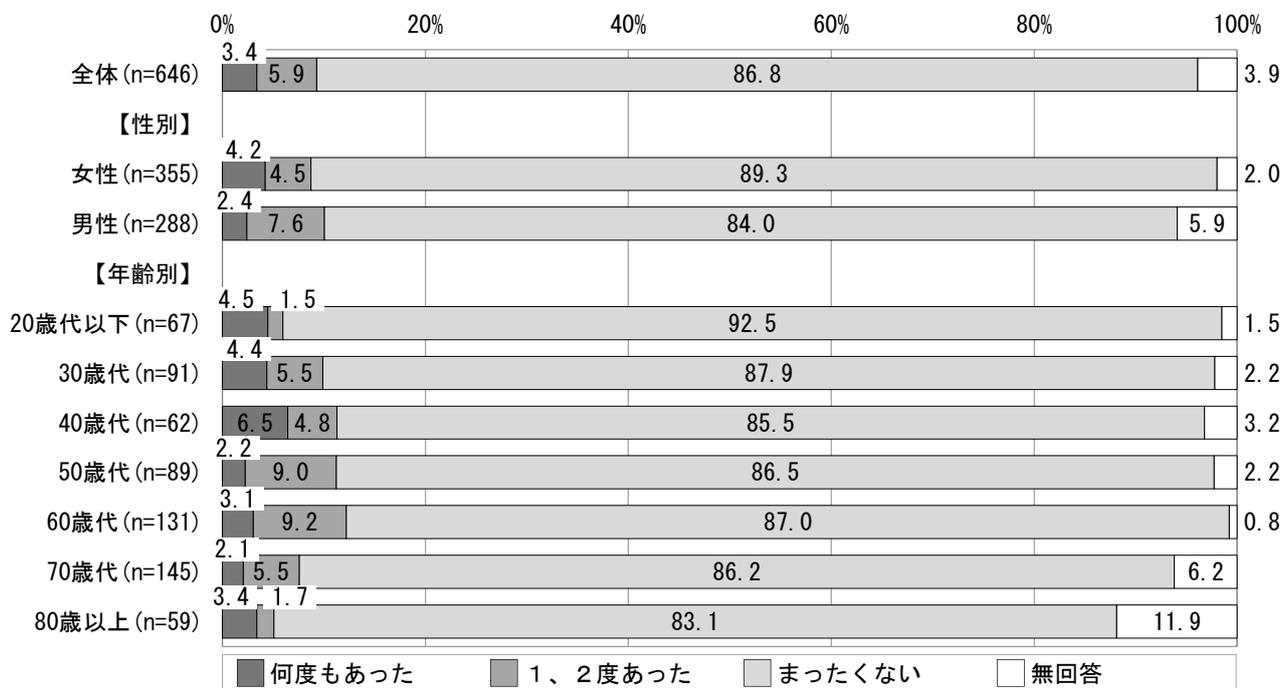
### (8) 大切なものを、わざと壊されたり捨てられたりする

全体では、「まったくない」が 89.6%と最も高く、「1、2度あった」が 5.1%、「何どもあった」が 1.4%と続いている。



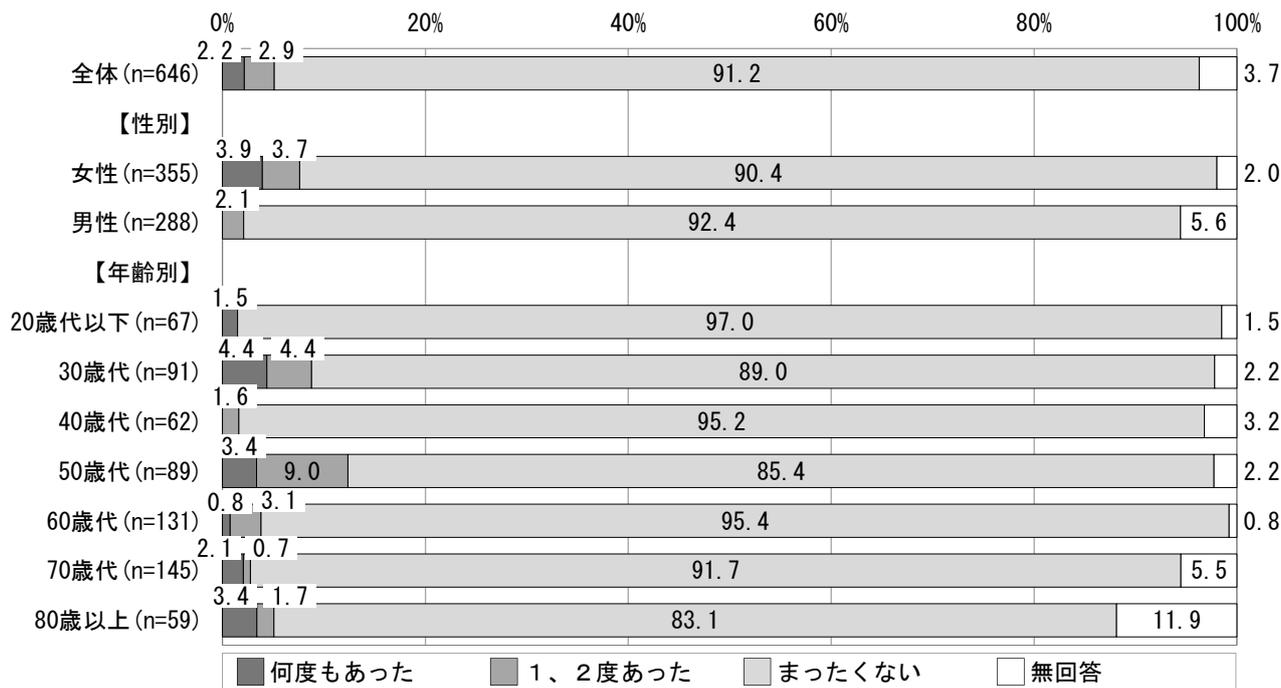
### (9) 交友関係や電話を細かくチェックされる

全体では、「まったくない」が86.8%と最も高く、「1、2度あった」が5.9%、「何度もあった」が3.4%と続いている。



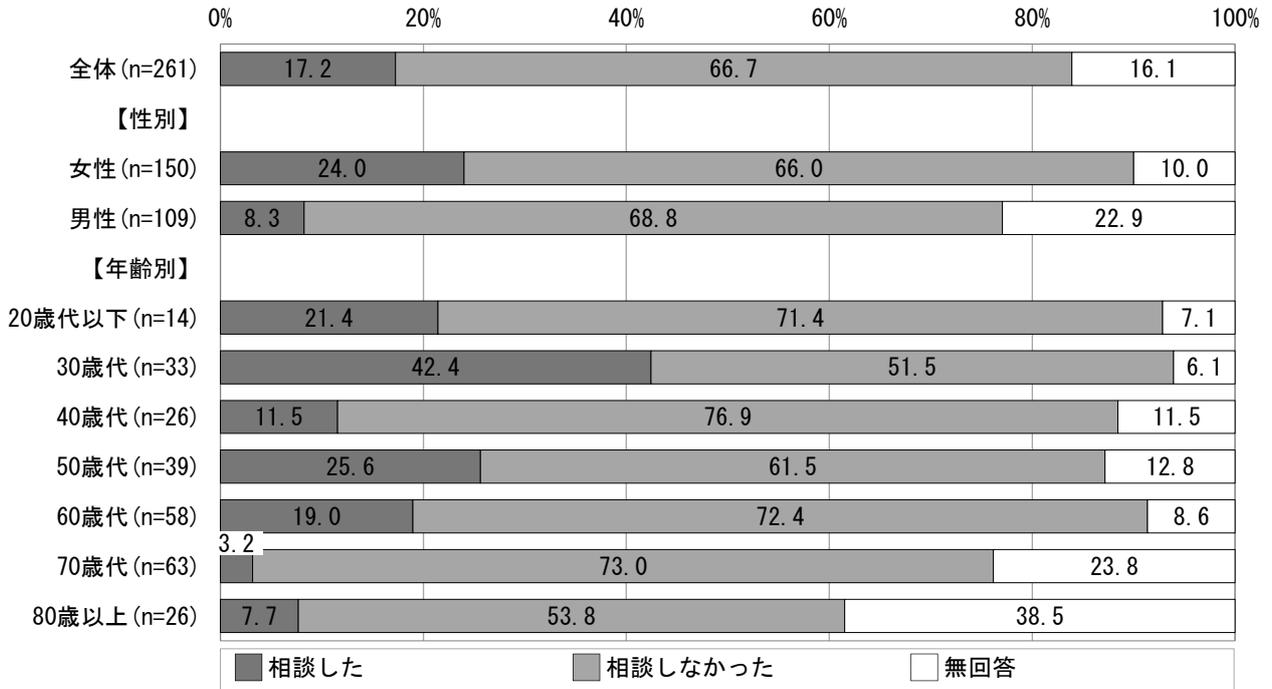
### (10) 生活費を渡してもらえない

全体では、「まったくない」が91.2%と最も高く、「1、2度あった」が2.9%、「何どもあった」が2.2%と続いている。



問 27 そのような経験をされたとき、誰か（どこか）に相談されましたか  
 ※問 26 で「何度もあった」「1、2度あった」と回答した方に質問

全体では、「相談した」が 17.2%、「相談しなかった」が 66.7%となっている。  
 性別では「相談した」は、女性（24.0%）が男性（8.3%）を 15.7 ポイント上回っている。



問 28 誰（どこ）に相談されましたか（いくつでも）

※問 27 で「相談した」と回答した方に質問

全体では、「友人・知人」が 66.7%と最も高く、「家族や親戚」が 57.8%、「配偶者暴力相談支援センター（DV相談室）」と「警察」が、それぞれ 6.7%と続いている。

| (%)          | 友人・知人 | 家族や親戚 | 配偶者暴力相談支援センター<br>(DV相談室) | 警察   | 市や県の窓口 | その他の公的機関 | その他  | 無回答 |
|--------------|-------|-------|--------------------------|------|--------|----------|------|-----|
| 全体 (n=45)    | 66.7  | 57.8  | 6.7                      | 6.7  | 4.4    | 2.2      | 2.2  | 0.0 |
| <b>【性別】</b>  |       |       |                          |      |        |          |      |     |
| 女性 (n=36)    | 72.2  | 61.1  | 5.6                      | 8.3  | 5.6    | 2.8      | 2.8  | 0.0 |
| 男性 (n=9)     | 44.4  | 44.4  | 11.1                     | 0.0  | 0.0    | 0.0      | 0.0  | 0.0 |
| <b>【年齢別】</b> |       |       |                          |      |        |          |      |     |
| 20歳代以下 (n=3) | 100.0 | 33.3  | 0.0                      | 0.0  | 33.3   | 0.0      | 0.0  | 0.0 |
| 30歳代 (n=14)  | 57.1  | 64.3  | 0.0                      | 0.0  | 0.0    | 0.0      | 0.0  | 0.0 |
| 40歳代 (n=3)   | 66.7  | 33.3  | 33.3                     | 0.0  | 0.0    | 0.0      | 0.0  | 0.0 |
| 50歳代 (n=10)  | 70.0  | 60.0  | 10.0                     | 20.0 | 10.0   | 0.0      | 10.0 | 0.0 |
| 60歳代 (n=11)  | 63.6  | 72.7  | 9.1                      | 9.1  | 0.0    | 9.1      | 0.0  | 0.0 |
| 70歳代 (n=2)   | 100.0 | 0.0   | 0.0                      | 0.0  | 0.0    | 0.0      | 0.0  | 0.0 |
| 80歳以上 (n=2)  | 50.0  | 50.0  | 0.0                      | 0.0  | 0.0    | 0.0      | 0.0  | 0.0 |

問 29 相談しなかった理由は（いくつでも）

※問 27 で「相談しなかった」と回答した方に質問

全体では、「相談するほどのことでもないと思った」が 70.1%と最も高く、「自分も悪いと思い相談しなかった」が 23.0%、「相談先がわからなかった」が 10.9%と続いている。

| (%)           | 相談するほどのことでもないと思った | 自分も悪いと思い相談しなかった | 相談先がわからなかった | 世間体が気になって相談しなかった | 相談したことがばれたら、再び暴力を受けると思い、怖くてできなかつた | その他  | 無回答 |
|---------------|-------------------|-----------------|-------------|------------------|-----------------------------------|------|-----|
| 全体 (n=174)    | 70.1              | 23.0            | 10.9        | 9.2              | 2.9                               | 6.3  | 2.3 |
| 【性別】          |                   |                 |             |                  |                                   |      |     |
| 女性 (n=99)     | 67.7              | 19.2            | 14.1        | 12.1             | 3.0                               | 9.1  | 2.0 |
| 男性 (n=75)     | 73.3              | 28.0            | 6.7         | 5.3              | 2.7                               | 2.7  | 2.7 |
| 【年齢別】         |                   |                 |             |                  |                                   |      |     |
| 20歳代以下 (n=10) | 70.0              | 40.0            | 10.0        | 10.0             | 10.0                              | 0.0  | 0.0 |
| 30歳代 (n=17)   | 70.6              | 23.5            | 5.9         | 5.9              | 0.0                               | 11.8 | 5.9 |
| 40歳代 (n=20)   | 60.0              | 20.0            | 20.0        | 10.0             | 10.0                              | 10.0 | 0.0 |
| 50歳代 (n=24)   | 62.5              | 16.7            | 8.3         | 8.3              | 0.0                               | 12.5 | 4.2 |
| 60歳代 (n=42)   | 76.2              | 23.8            | 9.5         | 11.9             | 0.0                               | 2.4  | 0.0 |
| 70歳代 (n=46)   | 73.9              | 21.7            | 10.9        | 8.7              | 2.2                               | 4.3  | 2.2 |
| 80歳以上 (n=14)  | 64.3              | 28.6            | 14.3        | 7.1              | 7.1                               | 7.1  | 7.1 |

## 6. LGBTQ+についておたずねします

問 30 LGBTQ+のことを知っていますか。知っている場合、どこで知りましたか（いくつでも）

全体では、「ニュースで」が64.2%と最も高く、「知らない」が16.3%、「ドラマで」と「SNSで」が、それぞれ16.1%と続いている。

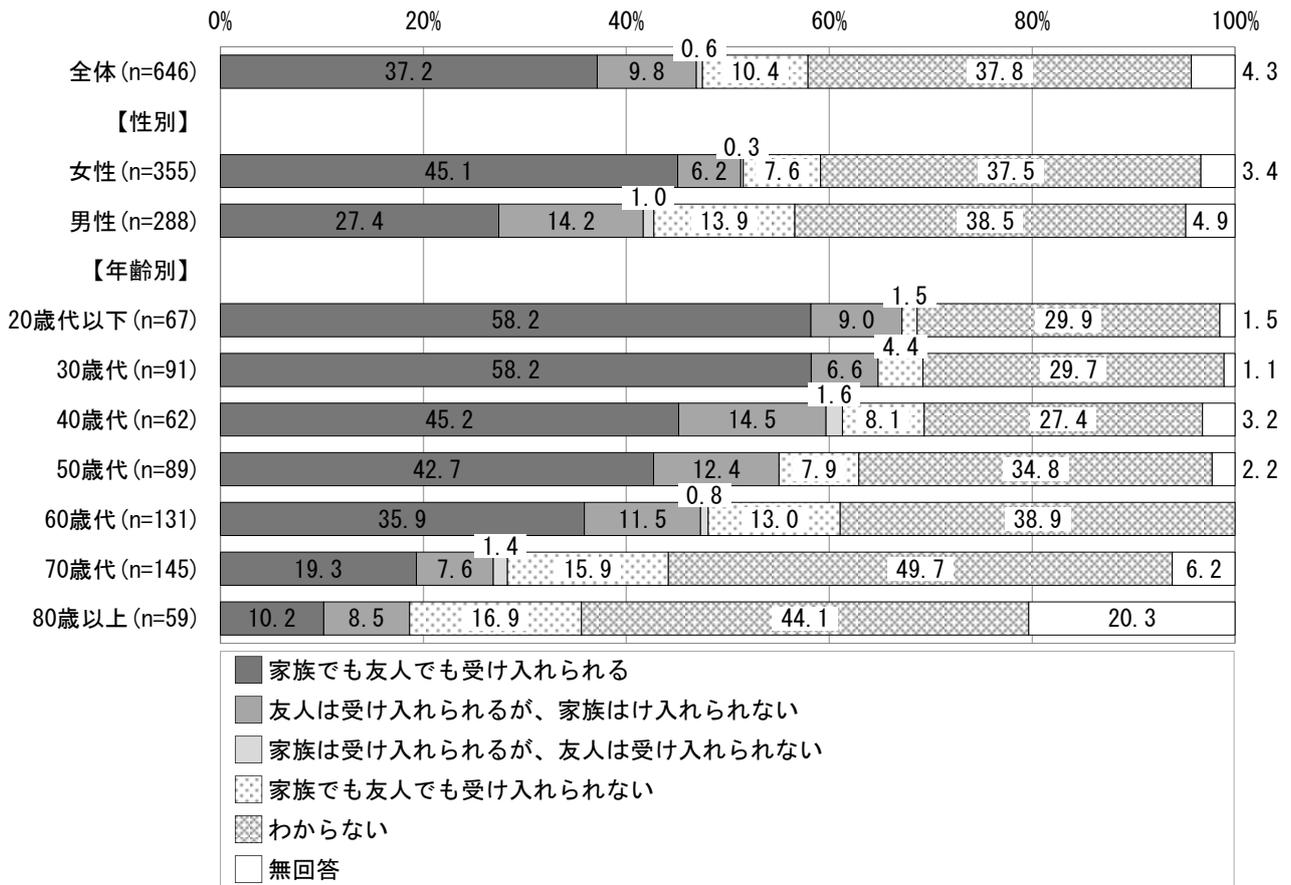
| (%)           | ニュースで | ドラマで | SNSで | 学校の授業で | マンガで | アニメで | 知らない | その他 | 無回答  |
|---------------|-------|------|------|--------|------|------|------|-----|------|
| 全体 (n=646)    | 64.2  | 16.1 | 16.1 | 5.1    | 3.9  | 2.9  | 16.3 | 5.7 | 8.0  |
| 【性別】          |       |      |      |        |      |      |      |     |      |
| 女性 (n=355)    | 64.2  | 20.8 | 17.7 | 6.8    | 4.8  | 3.7  | 16.3 | 4.8 | 6.5  |
| 男性 (n=288)    | 64.6  | 10.4 | 14.2 | 3.1    | 2.8  | 2.1  | 16.3 | 6.9 | 9.4  |
| 【年齢別】         |       |      |      |        |      |      |      |     |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 52.2  | 16.4 | 46.3 | 37.3   | 10.4 | 10.4 | 11.9 | 1.5 | 3.0  |
| 30歳代 (n=91)   | 68.1  | 16.5 | 26.4 | 4.4    | 5.5  | 2.2  | 15.4 | 4.4 | 3.3  |
| 40歳代 (n=62)   | 74.2  | 16.1 | 16.1 | 3.2    | 4.8  | 0.0  | 11.3 | 4.8 | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 69.7  | 19.1 | 20.2 | 0.0    | 5.6  | 3.4  | 12.4 | 5.6 | 6.7  |
| 60歳代 (n=131)  | 70.2  | 16.0 | 12.2 | 1.5    | 2.3  | 3.8  | 17.6 | 8.4 | 5.3  |
| 70歳代 (n=145)  | 62.8  | 16.6 | 2.8  | 0.0    | 0.7  | 0.7  | 20.0 | 6.9 | 9.7  |
| 80歳以上 (n=59)  | 44.1  | 10.2 | 1.7  | 0.0    | 1.7  | 1.7  | 22.0 | 5.1 | 30.5 |

問 31 あなたの身近な人から、同性愛者であることを打ち明けられたら、受け入れられますか

全体では、「わからない」が 37.8%と最も高く、「家族でも友人でも受け入れられる」が 37.2%、「家族でも友人でも受け入れられない」が 10.4%と続いている。

性別では「家族でも友人でも受け入れられる」は、女性（45.1%）が男性（27.4%）を 17.7 ポイント上回っている。

年齢別では、年齢が下がるほど「家族でも友人でも受け入れられる」の割合が高くなる傾向にある。

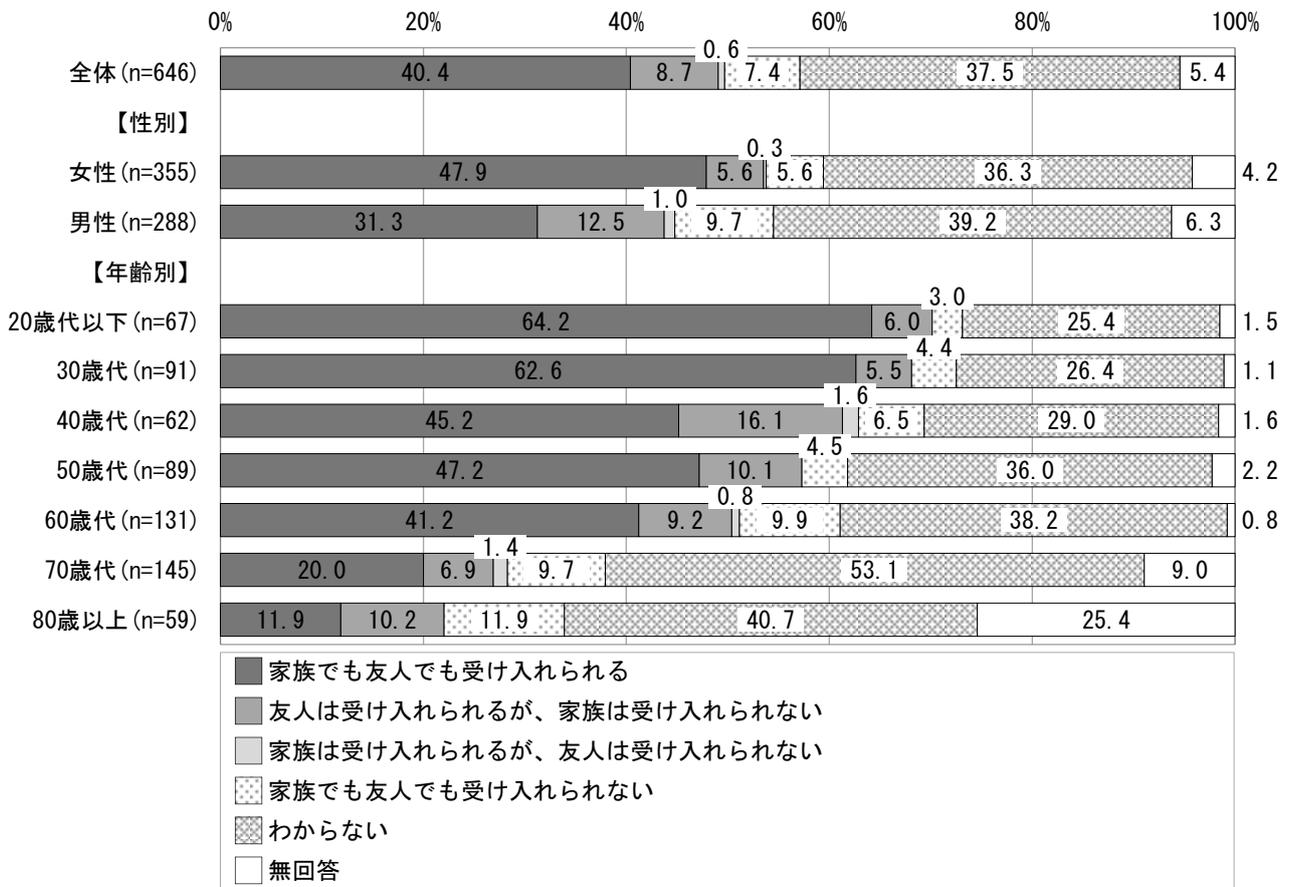


問 32 あなたの身近な人から、トランスジェンダーであることを打ち明けられたら、受け入れられますか

全体では、「家族でも友人でも受け入れられる」が40.4%と最も高く、「わからない」が37.5%、「友人は受け入れられるが、家族は受け入れられない」が8.7%と続いている。

性別では「家族でも友人でも受け入れられる」は、女性（47.9%）が男性（31.3%）を16.6ポイント上回っている。

年齢別では、20歳代以下で「家族でも友人でも受け入れられる」が64.2%と高くなっている。



問 33 あなたはLGBTQ+の方が生活しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(いくつでも)

全体では、「学校現場での取組（性の多様性に関する学習、制服やトイレ等の配慮）」が 52.3%と最も高く、「パートナーシップ制度の導入」が 37.5%、「公的施設や窓口での不便の解消」が 35.8%と続いている。

性別では「学校現場での取組（性の多様性に関する学習、制服やトイレ等の配慮）」は、女性（60.3%）が男性（43.1%）を 17.2 ポイント上回っている。

| (%)           | 関する学校現場での取組（性の多様性に関する学習、制服やトイレ等の配慮） | パートナーシップ制度の導入 | 公的施設や窓口での不便の解消 | 相談窓口の設置 | 講演会等による広報・啓発活動、<br>広報誌やホームページ、 | 行政職員や教員を対象とした研修の実施 | その他 | 特になし | 無回答  |
|---------------|-------------------------------------|---------------|----------------|---------|--------------------------------|--------------------|-----|------|------|
| 全体 (n=646)    | 52.3                                | 37.5          | 35.8           | 33.6    | 32.4                           | 23.4               | 4.2 | 13.9 | 6.0  |
| 【性別】          |                                     |               |                |         |                                |                    |     |      |      |
| 女性 (n=355)    | 60.3                                | 43.4          | 39.7           | 34.9    | 32.4                           | 24.8               | 3.4 | 10.4 | 4.5  |
| 男性 (n=288)    | 43.1                                | 30.6          | 31.3           | 32.3    | 32.6                           | 21.9               | 4.9 | 18.4 | 7.3  |
| 【年齢別】         |                                     |               |                |         |                                |                    |     |      |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 59.7                                | 43.3          | 41.8           | 20.9    | 22.4                           | 23.9               | 9.0 | 9.0  | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 65.9                                | 57.1          | 37.4           | 34.1    | 28.6                           | 27.5               | 6.6 | 13.2 | 1.1  |
| 40歳代 (n=62)   | 61.3                                | 56.5          | 35.5           | 35.5    | 40.3                           | 30.6               | 3.2 | 12.9 | 3.2  |
| 50歳代 (n=89)   | 60.7                                | 38.2          | 44.9           | 29.2    | 31.5                           | 25.8               | 5.6 | 10.1 | 2.2  |
| 60歳代 (n=131)  | 55.0                                | 39.7          | 38.9           | 38.9    | 36.6                           | 25.2               | 3.1 | 9.2  | 1.5  |
| 70歳代 (n=145)  | 37.9                                | 21.4          | 29.0           | 35.2    | 35.2                           | 17.9               | 1.4 | 21.4 | 11.0 |
| 80歳以上 (n=59)  | 30.5                                | 13.6          | 23.7           | 35.6    | 27.1                           | 15.3               | 3.4 | 20.3 | 23.7 |

## 7. 地域や市の施策などへの女性のかかり方についておたずねします

問 34 区長（自治会長）や PTA 会長などの地域活動のリーダーに、女性が推薦されても断る場合があります。その理由は何だと思えますか。（いくつでも）

全体では、「家事・育児や介護に支障がでる」が 53.9%と最も高く、「責任が重い」が 53.3%、「男性ばかりの環境でやっていけるか不安」が 31.0%と続いている。

| (%)           | 家事・育児や介護に支障がでる | 責任が重い | 男性ばかりの環境でやっていけるか不安 | 家族の協力が得られない | リーダーにつく知識や経験がない | 仕事に支障がでる | 女性はリーダーに向いていない | その他 | わからない | 無回答  |
|---------------|----------------|-------|--------------------|-------------|-----------------|----------|----------------|-----|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 53.9           | 53.3  | 31.0               | 29.4        | 21.5            | 20.6     | 2.8            | 2.3 | 7.6   | 2.0  |
| 【性別】          |                |       |                    |             |                 |          |                |     |       |      |
| 女性 (n=355)    | 58.3           | 54.4  | 31.0               | 31.0        | 25.1            | 24.5     | 3.4            | 0.8 | 3.4   | 0.6  |
| 男性 (n=288)    | 49.0           | 52.1  | 31.3               | 27.4        | 17.4            | 15.6     | 2.1            | 3.8 | 12.8  | 3.5  |
| 【年齢別】         |                |       |                    |             |                 |          |                |     |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 62.7           | 37.3  | 32.8               | 19.4        | 10.4            | 28.4     | 0.0            | 4.5 | 13.4  | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 63.7           | 42.9  | 33.0               | 33.0        | 17.6            | 27.5     | 2.2            | 3.3 | 6.6   | 0.0  |
| 40歳代 (n=62)   | 66.1           | 58.1  | 33.9               | 32.3        | 19.4            | 30.6     | 4.8            | 1.6 | 3.2   | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 52.8           | 51.7  | 33.7               | 29.2        | 20.2            | 22.5     | 0.0            | 3.4 | 6.7   | 0.0  |
| 60歳代 (n=131)  | 52.7           | 59.5  | 35.9               | 37.4        | 20.6            | 19.8     | 4.6            | 1.5 | 4.6   | 0.8  |
| 70歳代 (n=145)  | 45.5           | 61.4  | 26.9               | 26.2        | 29.7            | 10.3     | 4.1            | 2.1 | 9.7   | 2.1  |
| 80歳以上 (n=59)  | 42.4           | 50.8  | 18.6               | 23.7        | 27.1            | 15.3     | 1.7            | 0.0 | 10.2  | 10.2 |

問 35 あなたのお住まいの地域において、以下のようなことがありますか（いくつでも）

全体では、「会合でのお茶出しや準備、片付けなどは、女性が担当することが多い」が 35.6%と最も高く、「区長には男性を選ぶことが当然」という慣習や雰囲気がある」が 33.6%、「地域の祭りなどの行事で、女性が参加できないものがある」が 9.3%と続いている。

年齢別では、70歳代で「区長には男性を選ぶことが当然」という慣習や雰囲気がある」が 50.3%と高くなっている。

| (%)           | 会合での<br>お茶出しや<br>準備、片<br>付け | 「区長<br>には男性<br>を選ぶこ<br>とが当然<br>」 | 女性<br>が地<br>域の祭<br>りなど<br>の行事<br>で、 | ハ<br>ラ<br>ス<br>メ<br>ン<br>ト<br>な<br>の<br>時<br>に<br>セ<br>ク<br>ラ<br>シ<br>ユ<br>が<br>ア<br>ル<br>。 | そ<br>の<br>他 | わ<br>か<br>ら<br>な<br>い | 無<br>回<br>答 |
|---------------|-----------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|---|-------------|-----------------------|-------------|
| 全体 (n=646)    | 35.6                        | 33.6                             | 9.3                                 | 2.5   | 2.0         | 41.5                  | 5.7         |
| 【性別】          |                             |                                  |                                     |   |             |                       |             |
| 女性 (n=355)    | 37.5                        | 34.1                             | 10.7                                | 2.5   | 2.5         | 40.8                  | 5.9         |
| 男性 (n=288)    | 33.3                        | 33.3                             | 7.3                                 | 2.1   | 1.4         | 42.4                  | 5.2         |
| 【年齢別】         |                             |                                  |                                     |   |             |                       |             |
| 20歳代以下 (n=67) | 16.4                        | 9.0                              | 1.5                                 | 3.0   | 1.5         | 70.1                  | 6.0         |
| 30歳代 (n=91)   | 25.3                        | 20.9                             | 13.2                                | 3.3   | 2.2         | 64.8                  | 1.1         |
| 40歳代 (n=62)   | 25.8                        | 22.6                             | 6.5                                 | 0.0   | 4.8         | 53.2                  | 4.8         |
| 50歳代 (n=89)   | 29.2                        | 24.7                             | 10.1                                | 3.4   | 3.4         | 51.7                  | 5.6         |
| 60歳代 (n=131)  | 42.0                        | 45.8                             | 9.2                                 | 1.5   | 1.5         | 26.7                  | 3.8         |
| 70歳代 (n=145)  | 47.6                        | 50.3                             | 10.3                                | 2.8   | 1.4         | 22.8                  | 6.9         |
| 80歳以上 (n=59)  | 50.8                        | 39.0                             | 11.9                                | 3.4   | 0.0         | 23.7                  | 13.6        |

問 36 あなたは、今後、主にどのような分野、領域で女性の参画が必要になるとお考えですか  
(3つまで)

全体では、「地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直すこと」が 56.0%と最も高く、「災害・復興状況における女性をめぐる諸問題（トイレや性犯罪など）の解決」が 46.6%、「市議会議員や、県議会議員などの女性議員の割合を増やす」が 42.6%と続いている。

性別では「地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直すこと」は、男性（61.8%）が女性（51.5%）を 10.3 ポイント上回っている。

年齢別では、50 歳代で「災害・復興状況における女性をめぐる諸問題（トイレや性犯罪など）の解決」が 58.4%と高くなっている。

| (%)           | 地域おこし、<br>女性の視点から<br>見直すこと | 災害・復興<br>状況における<br>女性をめぐる<br>諸問題（<br>トイレや性<br>犯罪など）<br>の解決 | 市議会議員<br>や、県議会<br>議員の割合<br>を増やすの | 審議会委員<br>等への任命、<br>管理職への<br>登用などの<br>意思決定の場 | 豊かな環境<br>保全に<br>対する高い<br>関心や<br>知識、経験<br>を生かすこと | 家族経営<br>協定の普及<br>活動など、<br>農業経営<br>への参画 | その他 | 特<br>に<br>な<br>い | 無<br>回<br>答 |
|---------------|----------------------------|--|----------------------------------|---|---|--|-----|------------------|-------------|
| 全体 (n=646)    | 56.0                       | 46.6   | 42.6                             | 25.1  | 20.7  | 8.0                                    | 2.5 | 10.2             | 4.2         |
| 【性別】          |                            |  |                                  |   |   |  |     |                  |             |
| 女性 (n=355)    | 51.5                       | 49.9   | 42.5                             | 22.0  | 20.6  | 6.2                                    | 1.4 | 10.4             | 3.4         |
| 男性 (n=288)    | 61.8                       | 43.1   | 42.7                             | 28.8  | 20.8  | 10.1                                   | 3.5 | 10.1             | 4.9         |
| 【年齢別】         |                            |  |                                  |   |   |  |     |                  |             |
| 20歳代以下 (n=67) | 44.8                       | 50.7   | 50.7                             | 31.3  | 6.0   | 11.9                                   | 1.5 | 16.4             | 1.5         |
| 30歳代 (n=91)   | 48.4                       | 45.1   | 46.2                             | 29.7  | 13.2  | 11.0                                   | 6.6 | 14.3             | 3.3         |
| 40歳代 (n=62)   | 59.7                       | 58.1   | 38.7                             | 24.2  | 27.4  | 9.7                                    | 0.0 | 8.1              | 3.2         |
| 50歳代 (n=89)   | 47.2                       | 58.4   | 33.7                             | 23.6  | 19.1  | 6.7                                    | 3.4 | 11.2             | 0.0         |
| 60歳代 (n=131)  | 71.0                       | 45.8   | 48.1                             | 26.0  | 20.6  | 9.2                                    | 3.1 | 3.8              | 1.5         |
| 70歳代 (n=145)  | 57.9                       | 38.6   | 40.0                             | 23.4  | 28.3  | 4.8                                    | 0.7 | 12.4             | 4.1         |
| 80歳以上 (n=59)  | 52.5                       | 35.6   | 40.7                             | 16.9  | 27.1  | 3.4                                    | 1.7 | 6.8              | 20.3        |

問 37 あなたは政治・経済・地域などの各分野で、女性のリーダーが増えると、どのような影響があると思いますか（いくつでも）

全体では、「男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる」が 62.2%と最も高く、「女性の声が反映されやすくなる」が 59.4%、「多様な視点や商品サービスが創造される」が 58.8%と続いている。

|               | 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる | 女性の声が反映されやすくなる | 多様な視点や商品サービスが創造される | 優先しやすい社会になる | 男女問わず仕事と家庭の両立を社会全体に与えることができる | 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる | 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む | 増大し、家計負担や公的負担が増大する | 保育・介護などの公的サービスの必要性が増大する | 今より仕事をきたすことが優先され、業務に支障をきたすことが多くなる | 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる | その他  | 特にない | 無回答 |
|---------------|-----------------------|----------------|--------------------|-------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------|--------------------|-------------------------|-----------------------------------|-----------------------|------|------|-----|
| 全体 (n=646)    | 62.2                  | 59.4           | 58.8               | 46.7        | 28.5                         | 24.3                             | 10.4                | 2.9                | 2.2                     | 1.5                               | 6.3                   | 2.3  |      |     |
| 【性別】          |                       |                |                    |             |                              |                                  |                     |                    |                         |                                   |                       |      |      |     |
| 女性 (n=355)    | 62.8                  | 62.8           | 57.7               | 49.0        | 24.8                         | 25.9                             | 12.1                | 2.3                | 1.7                     | 1.4                               | 4.5                   | 1.1  |      |     |
| 男性 (n=288)    | 61.5                  | 55.2           | 60.1               | 43.8        | 32.6                         | 22.2                             | 8.3                 | 3.8                | 2.8                     | 1.7                               | 8.7                   | 3.5  |      |     |
| 【年齢別】         |                       |                |                    |             |                              |                                  |                     |                    |                         |                                   |                       |      |      |     |
| 20歳代以下 (n=67) | 53.7                  | 59.7           | 52.2               | 49.3        | 13.4                         | 23.9                             | 14.9                | 3.0                | 1.5                     | 6.0                               | 10.4                  | 1.5  |      |     |
| 30歳代 (n=91)   | 63.7                  | 63.7           | 59.3               | 54.9        | 30.8                         | 30.8                             | 14.3                | 4.4                | 3.3                     | 3.3                               | 8.8                   | 1.1  |      |     |
| 40歳代 (n=62)   | 66.1                  | 37.1           | 64.5               | 50.0        | 29.0                         | 35.5                             | 6.5                 | 3.2                | 1.6                     | 1.6                               | 9.7                   | 1.6  |      |     |
| 50歳代 (n=89)   | 51.7                  | 57.3           | 53.9               | 40.4        | 24.7                         | 22.5                             | 11.2                | 1.1                | 3.4                     | 1.1                               | 6.7                   | 0.0  |      |     |
| 60歳代 (n=131)  | 72.5                  | 68.7           | 71.0               | 49.6        | 30.5                         | 27.5                             | 6.9                 | 2.3                | 0.0                     | 0.0                               | 3.1                   | 0.0  |      |     |
| 70歳代 (n=145)  | 62.1                  | 64.1           | 55.2               | 46.2        | 33.8                         | 19.3                             | 8.3                 | 4.1                | 3.4                     | 0.7                               | 4.8                   | 2.1  |      |     |
| 80歳以上 (n=59)  | 61.0                  | 47.5           | 49.2               | 32.2        | 30.5                         | 11.9                             | 15.3                | 1.7                | 1.7                     | 0.0                               | 5.1                   | 13.6 |      |     |

問 38 あなたは、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか  
(いくつでも)

全体では、「女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと」が 53.1%と最も高く、「女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと」が 48.9%、「社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること」が 33.1%と続いている。

年齢別では、40 歳代で「女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと」が 59.7%と高くなっている。

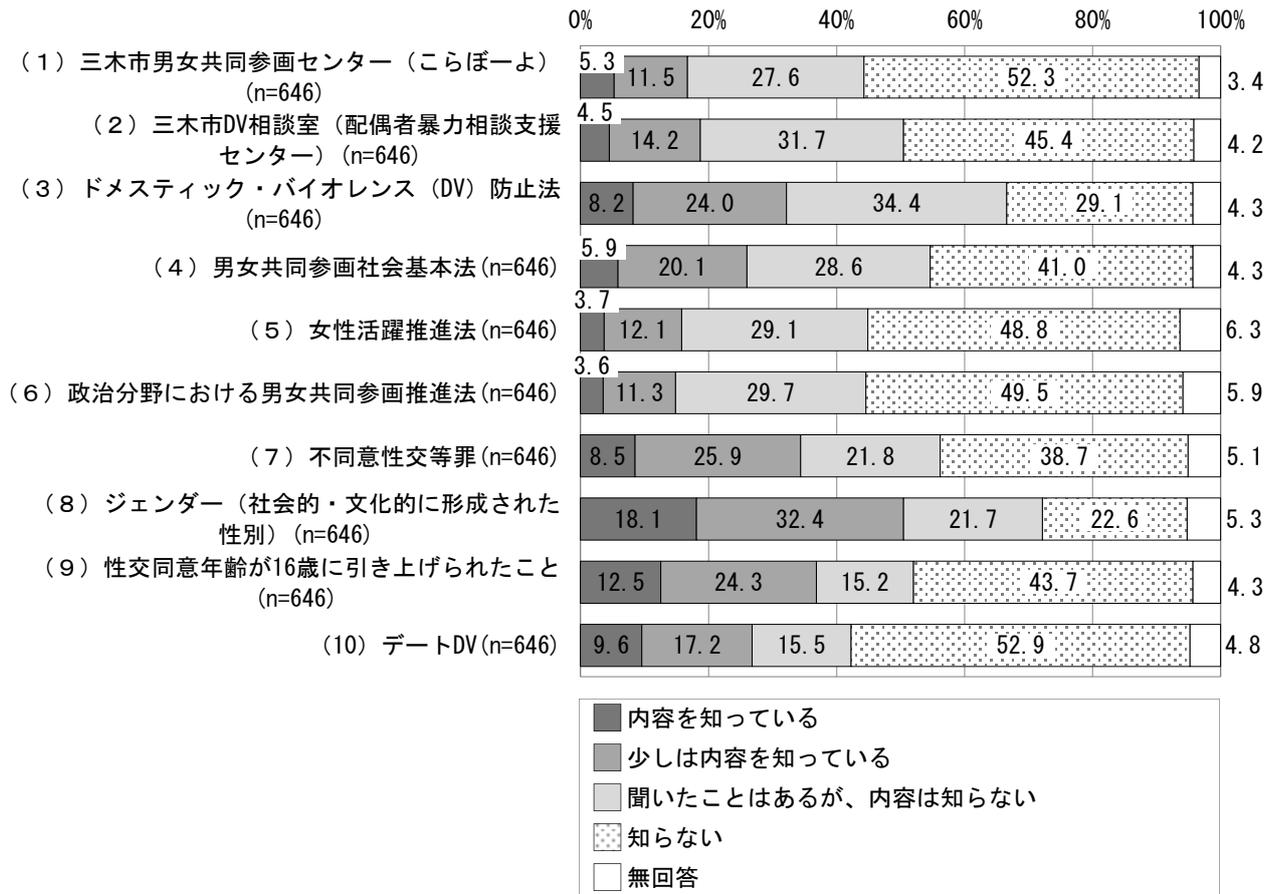
| (%)           | 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと | 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと | 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること | 女性がリーダーになるための研修やセミナーを実施すること | 一定の女性が地域活動のリーダーになるための行政が作成しうな仕組みを進めること | 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供を行うこと | その他 | 女性はリーダーにならなくてよい | わからない | 無回答  |
|---------------|-----------------------------------|-------------------------------------|--|-----------------------------|--|------------------------------------|-----|-----------------|-------|------|
| 全体 (n=646)    | 53.1                              | 48.9                                | 33.1                                   | 22.8                        | 22.1                                   | 20.7                               | 3.3 | 1.5             | 11.5  | 3.6  |
| 【性別】          |                                   |                                     |  |                             |  |                                    |     |                 |       |      |
| 女性 (n=355)    | 56.3                              | 48.2                                | 30.1                                   | 24.2                        | 19.7                                   | 18.3                               | 2.8 | 1.7             | 11.0  | 2.5  |
| 男性 (n=288)    | 49.0                              | 49.7                                | 36.5                                   | 20.8                        | 25.0                                   | 23.3                               | 3.8 | 1.4             | 12.2  | 4.5  |
| 【年齢別】         |                                   |                                     |  |                             |  |                                    |     |                 |       |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 49.3                              | 41.8                                | 20.9                                   | 11.9                        | 25.4                                   | 17.9                               | 6.0 | 1.5             | 19.4  | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 59.3                              | 52.7                                | 29.7                                   | 12.1                        | 12.1                                   | 14.3                               | 3.3 | 3.3             | 15.4  | 3.3  |
| 40歳代 (n=62)   | 53.2                              | 59.7                                | 30.6                                   | 19.4                        | 21.0                                   | 19.4                               | 1.6 | 4.8             | 9.7   | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 57.3                              | 44.9                                | 29.2                                   | 19.1                        | 19.1                                   | 14.6                               | 4.5 | 0.0             | 13.5  | 1.1  |
| 60歳代 (n=131)  | 59.5                              | 56.5                                | 38.9                                   | 24.4                        | 26.0                                   | 29.8                               | 2.3 | 0.0             | 5.3   | 1.5  |
| 70歳代 (n=145)  | 49.7                              | 47.6                                | 38.6                                   | 34.5                        | 23.4                                   | 17.9                               | 3.4 | 1.4             | 11.7  | 4.1  |
| 80歳以上 (n=59)  | 37.3                              | 32.2                                | 35.6                                   | 28.8                        | 28.8                                   | 30.5                               | 1.7 | 1.7             | 8.5   | 13.6 |

## 8. 「男女共同参画社会」の実現に向けた施策についておたずねします

問 39 あなたは、次の事柄についてご存知ですか

「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』が最も高いのは<(8) ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）>で50.5%となっている。

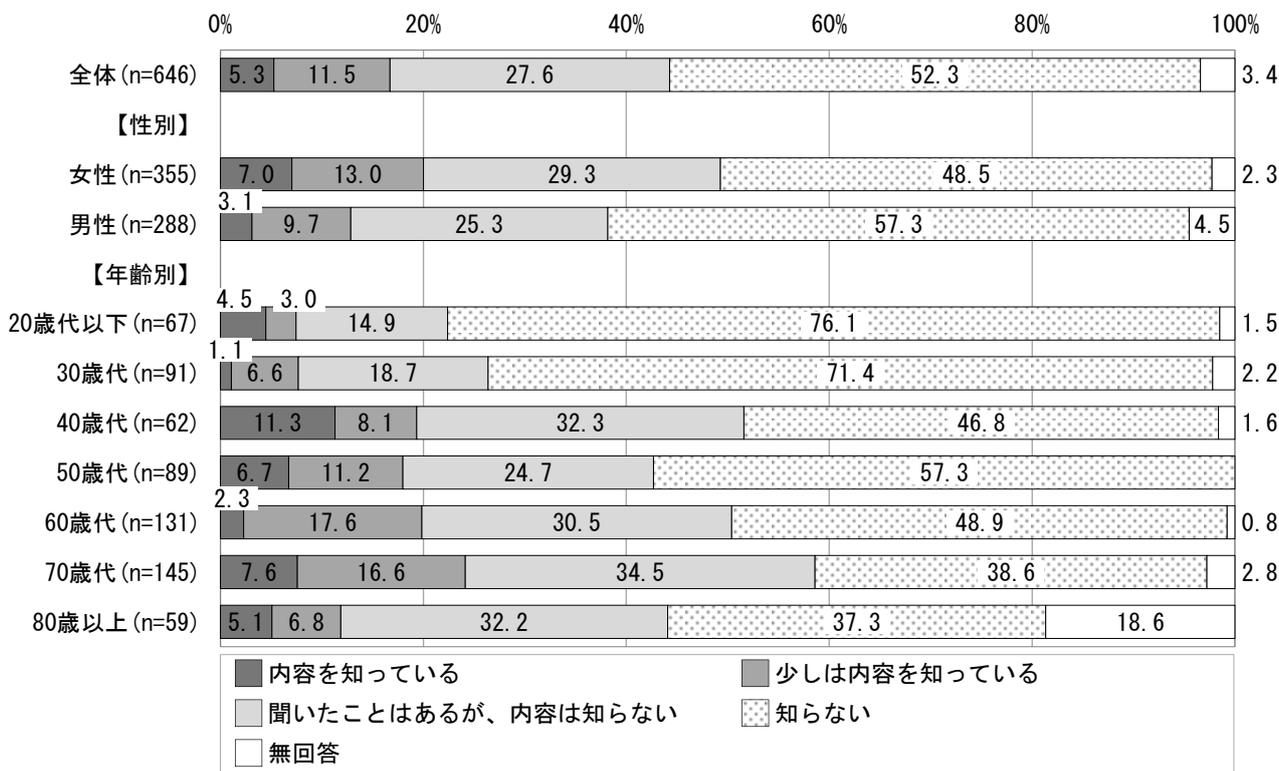
また、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と「知らない」を合わせた『知らない』が最も高いのは<(6) 政治分野における男女共同参画推進法>で79.2%となっている。



### (1) 三木市男女共同参画センター（こらぼ一よ）

全体では、「知らない」が52.3%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が27.6%、「少しは内容を知っている」が11.5%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は16.8%となっている。

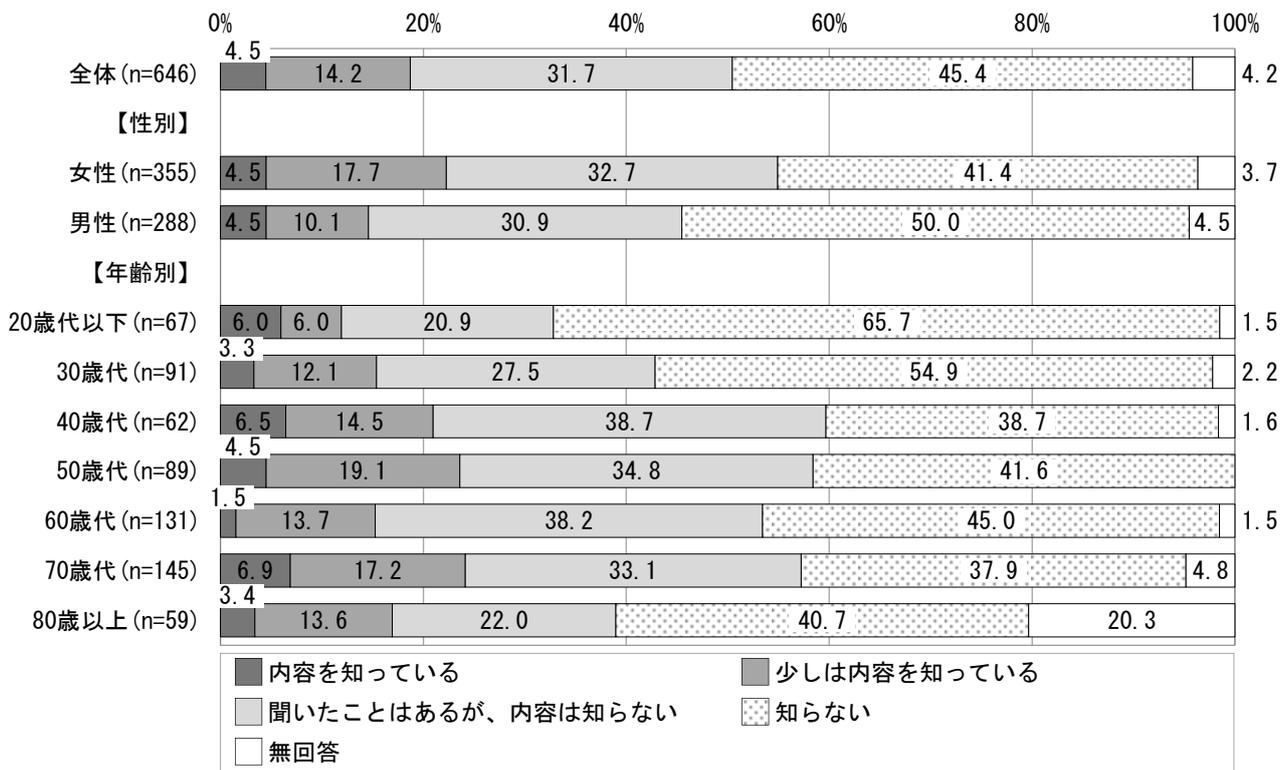
年齢別では、20歳代以下で「知らない」が76.1%と高くなっている。



## (2) 三木市 DV 相談室（配偶者暴力相談支援センター）

全体では、「知らない」が 45.4%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 31.7%、「少しは内容を知っている」が 14.2%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は 18.7%となっている。

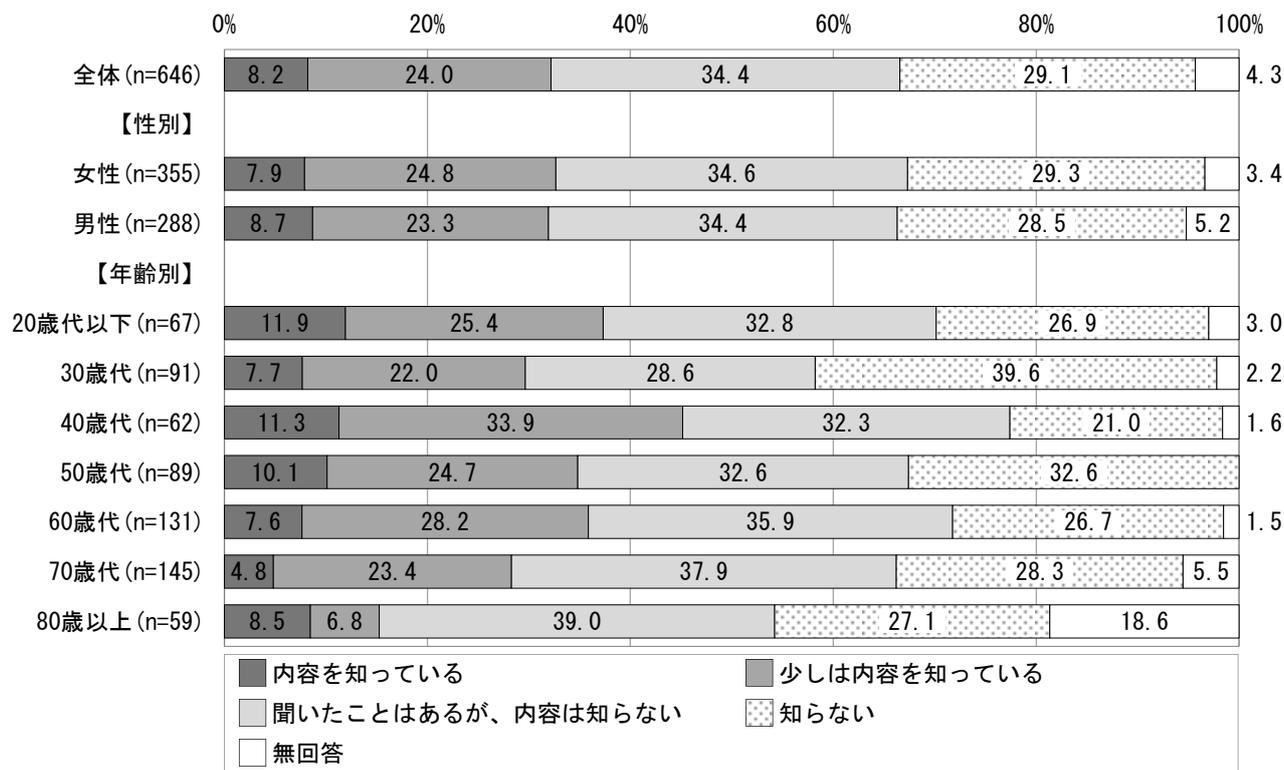
年齢別では、20歳代以下で「知らない」が 65.7%と高くなっている。



### (3) ドメスティック・バイオレンス (DV) 防止法

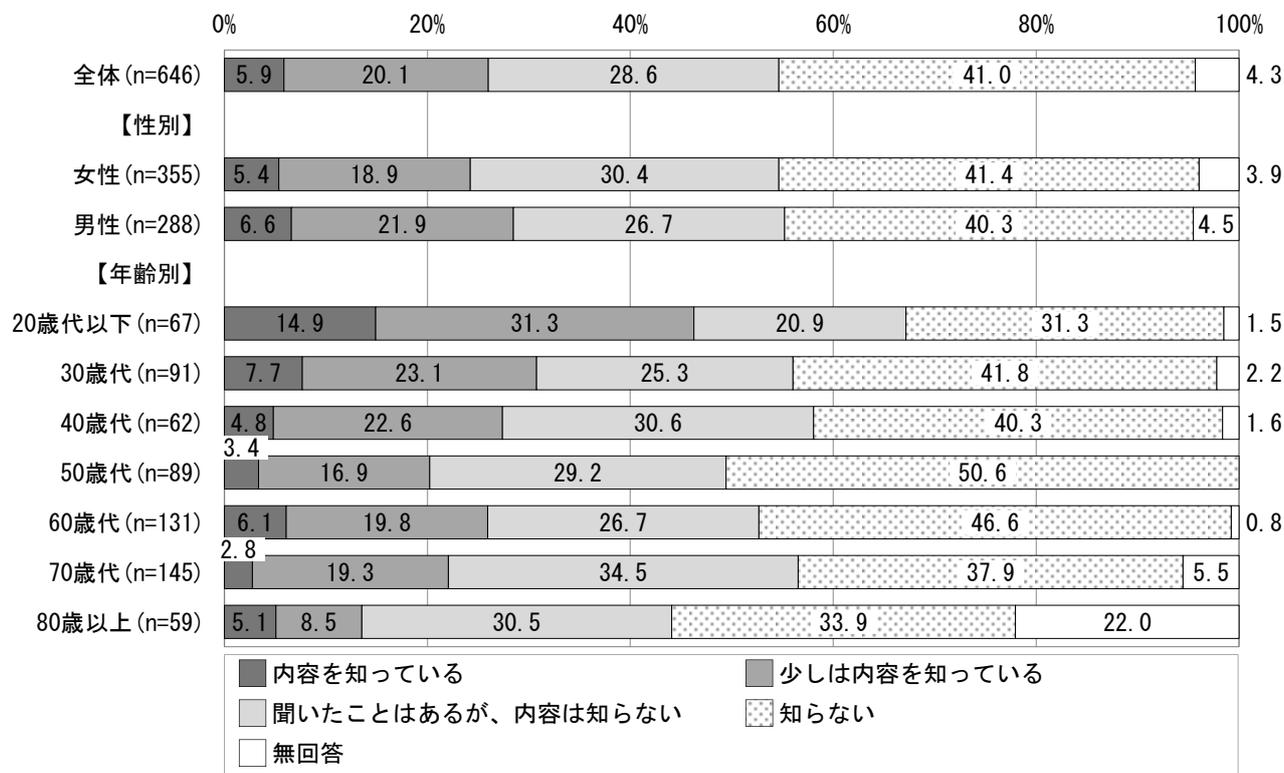
全体では、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が34.4%と最も高く、「知らない」が29.1%、「少しは内容を知っている」が24.0%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は32.2%となっている。

年齢別では、40歳代で「少しは内容を知っている」が33.9%と高くなっている。



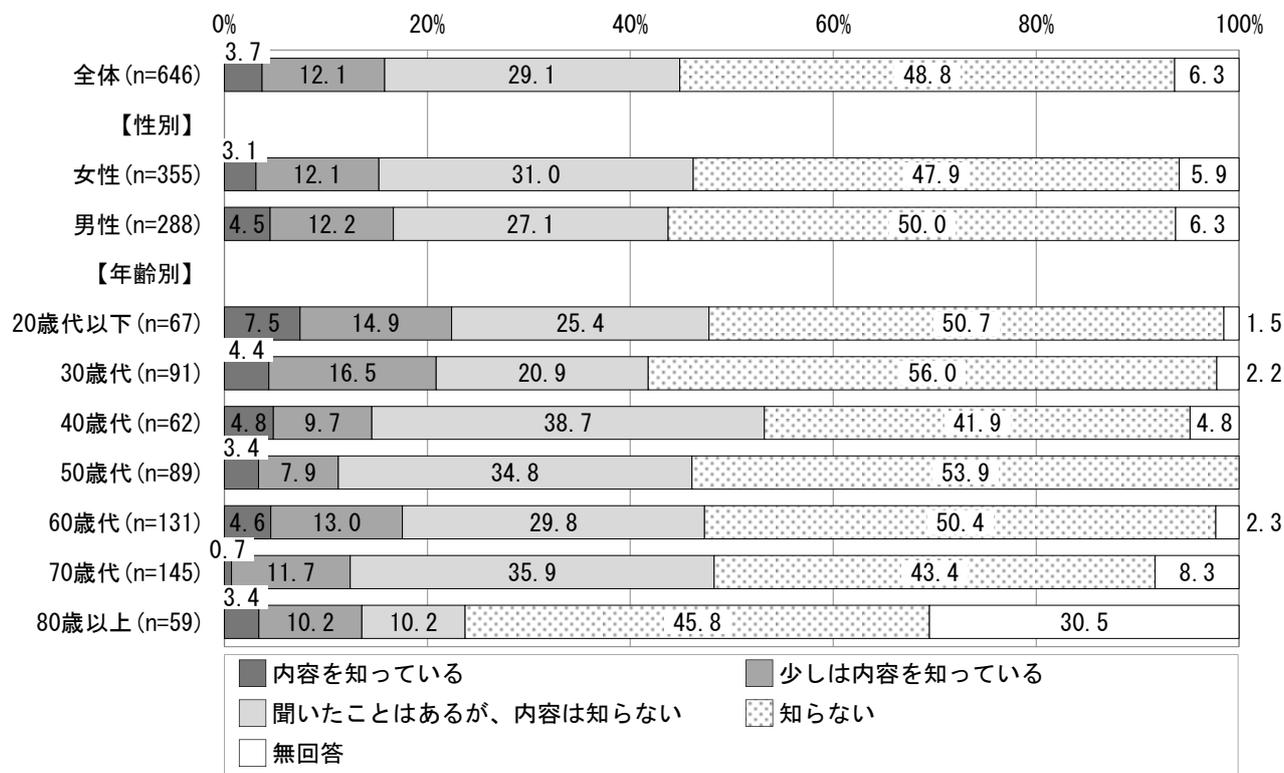
#### (4) 男女共同参画社会基本法

全体では、「知らない」が41.0%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が28.6%、「少しは内容を知っている」が20.1%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は26.0%となっている。



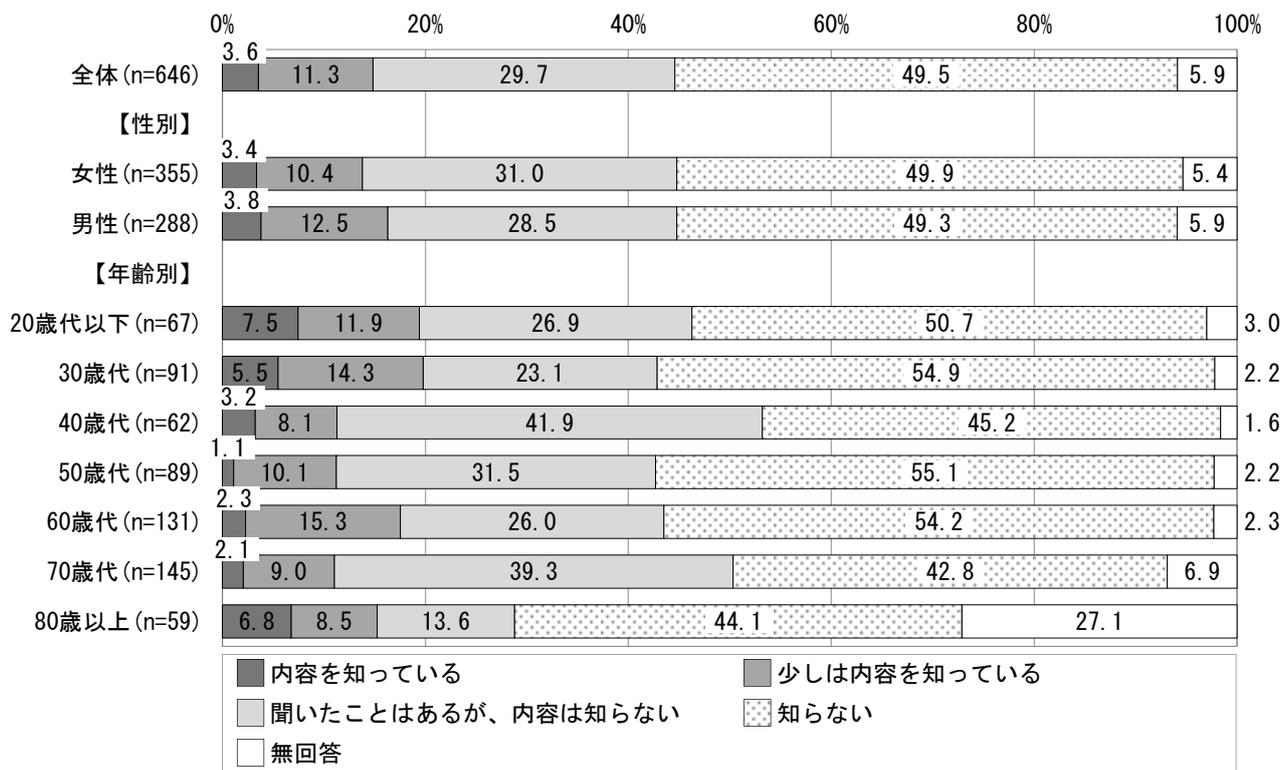
### (5) 女性活躍推進法

全体では、「知らない」が48.8%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が29.1%、「少しは内容を知っている」が12.1%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は15.8%となっている。



## (6) 政治分野における男女共同参画推進法

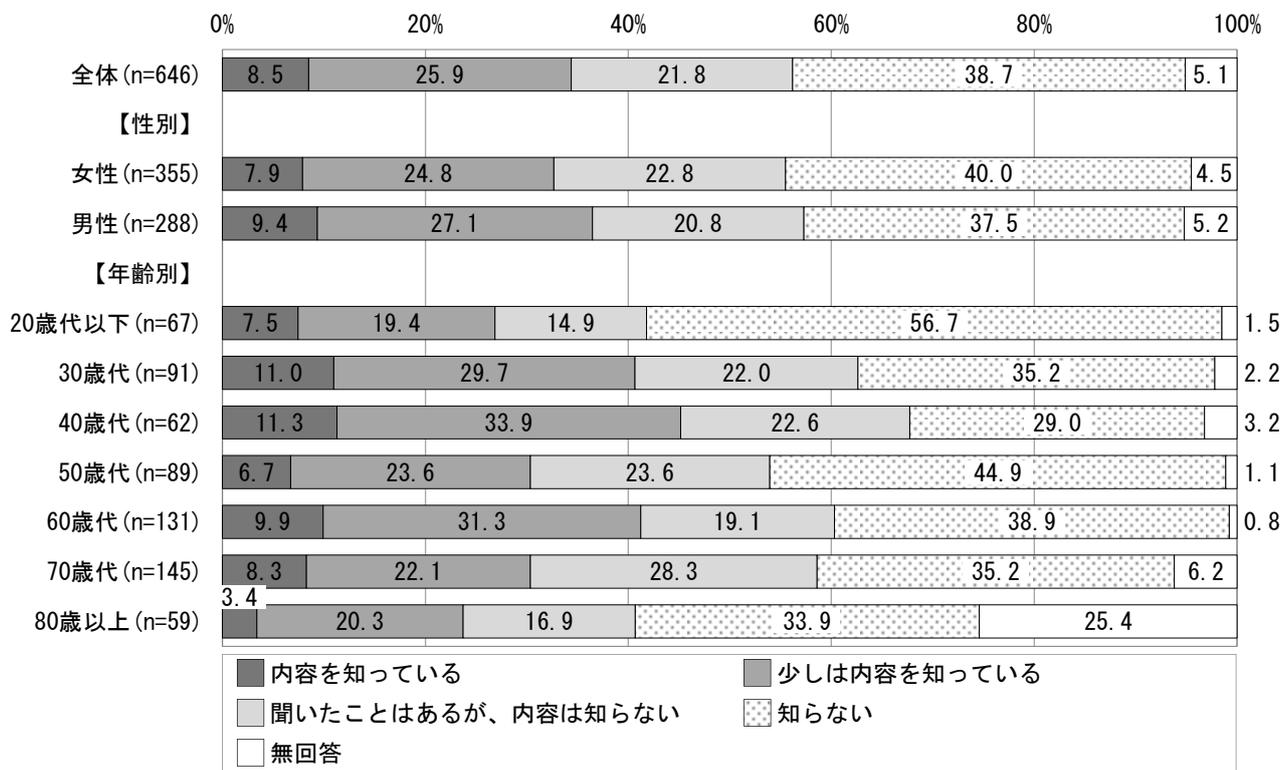
全体では、「知らない」が49.5%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が29.7%、「少しは内容を知っている」が11.3%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は14.9%となっている。また、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と「知らない」を合わせた『知らない』は79.2%となっている。



## (7) 不同意性交等罪

全体では、「知らない」が38.7%と最も高く、「少しは内容を知っている」が25.9%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が21.8%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は34.4%となっている。

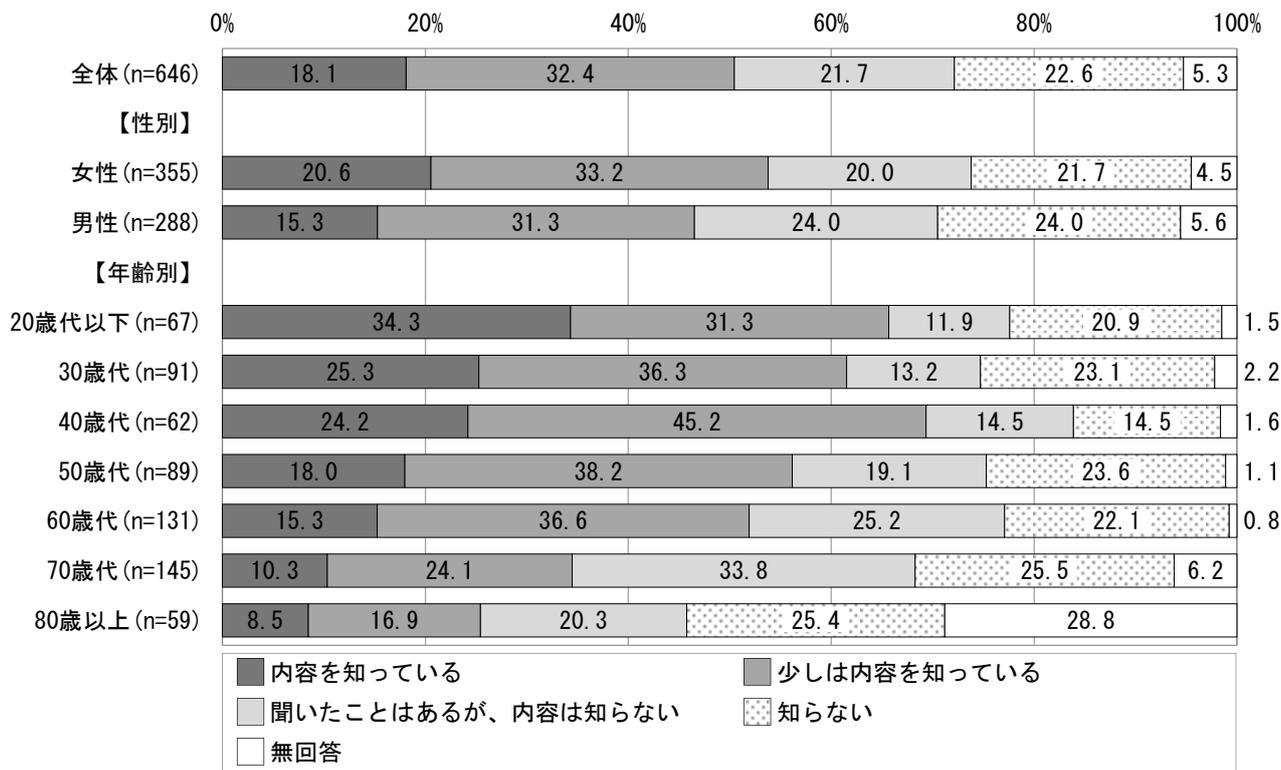
年齢別では、40歳代で「少しは内容を知っている」が33.9%と高くなっている。



### (8) ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）

全体では、「少しは内容を知っている」が32.4%と最も高く、「知らない」が22.6%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が21.7%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は50.5%となっている。

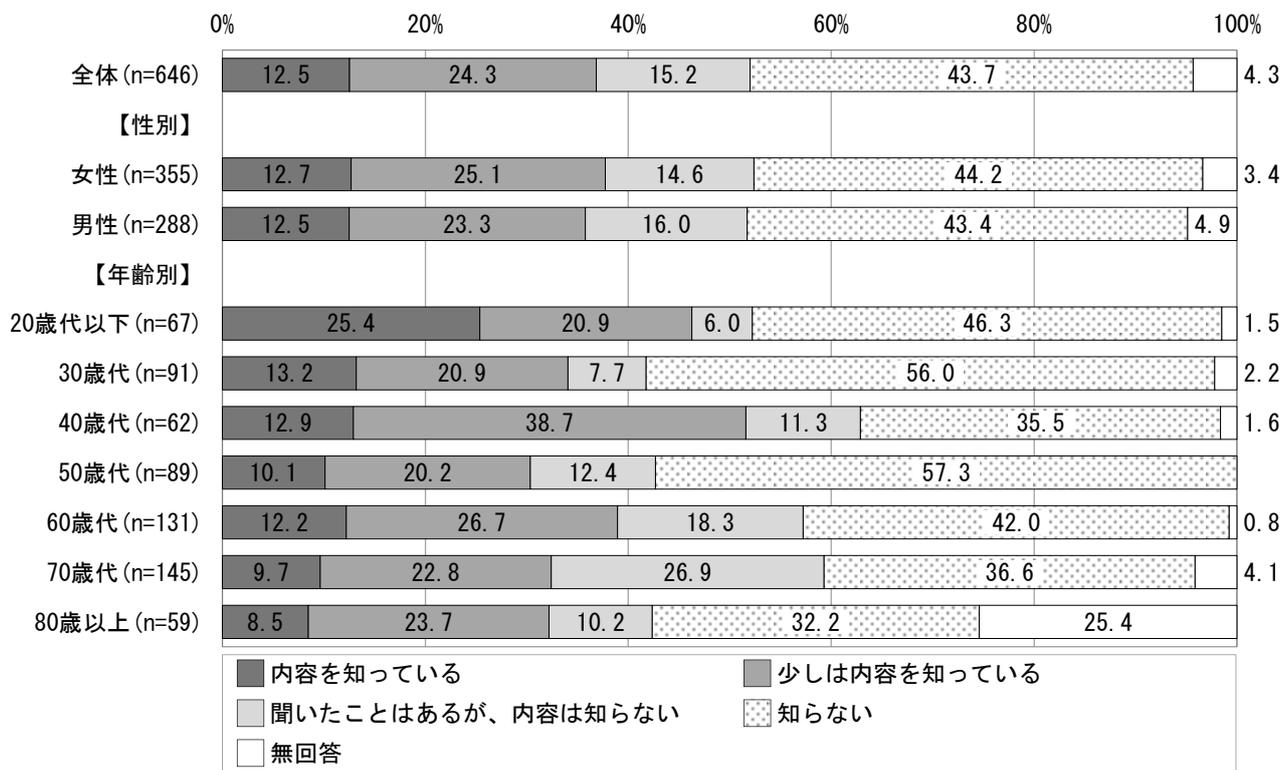
年齢別では、年齢が下がるほど「内容を知っている」の割合が高くなる傾向にある。



### (9) 性交同意年齢が16歳に引き上げられたこと

全体では、「知らない」が43.7%と最も高く、「少しは内容を知っている」が24.3%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が15.2%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は36.8%となっている。

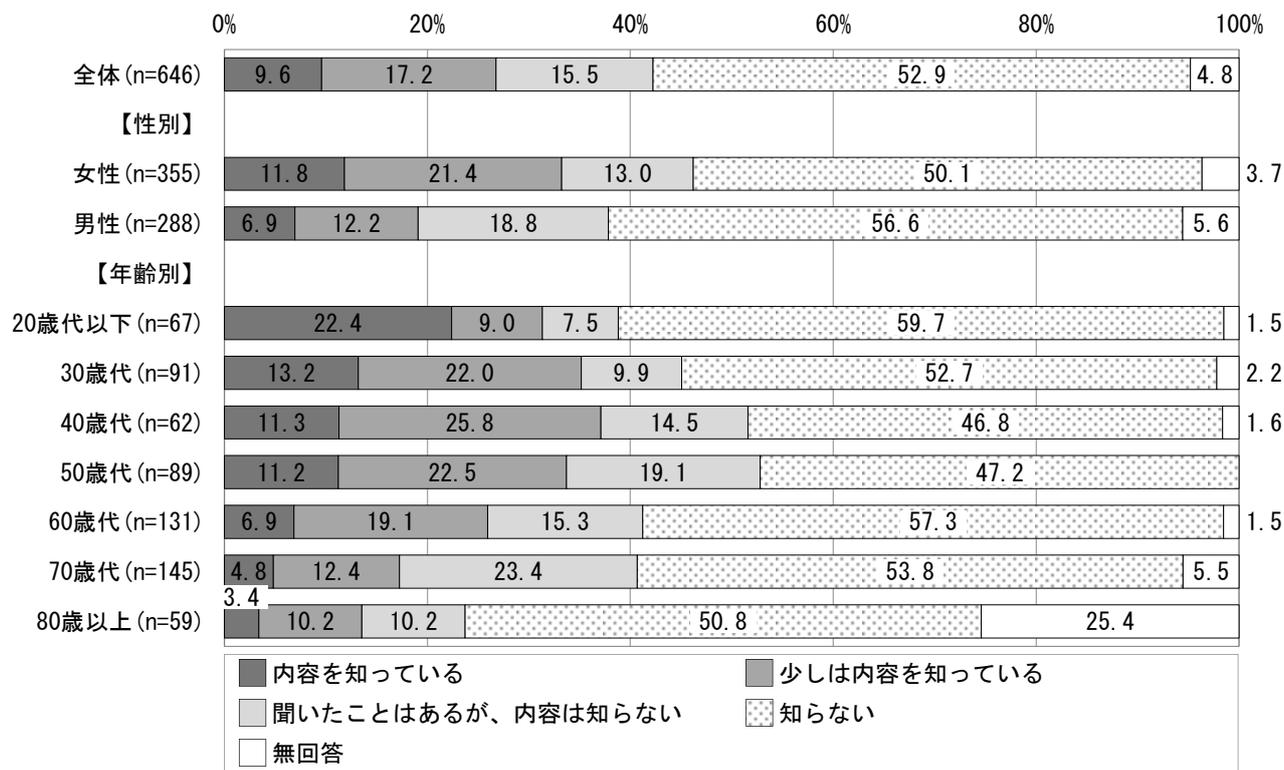
年齢別では、40歳代で「少しは内容を知っている」が38.7%と高くなっている。



## (10) データ DV

全体では、「知らない」が52.9%と最も高く、「少しは内容を知っている」が17.2%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が15.5%と続いている。「内容を知っている」と「少しは内容を知っている」を合わせた『知っている』は26.8%となっている。

年齢別では、年齢が下がるほど「内容を知っている」の割合が高くなる傾向にある。



問 40 あなたは、これまで女性問題や男女共同参画などについて、どこで学習されましたか  
(いくつでも)

全体では、「テレビ・ラジオ・新聞・書籍等」が 48.6%と最も高く、「インターネット（ホームページやSNS等）」が 18.7%、「職場での学習会」が 13.3%と続いている。

年齢別では、20歳代以下で「高校の授業」が 47.8%と高くなっている。

| (%)           | テレビ・ラジオ・新聞・書籍等 | インターネット<br>(ホームページやSNS等) | 職場での学習会 | 啓発冊子 | 小・中学校の授業 | 高校の授業 | 地域での学習会 | 講演会・研修会 | 大学の講義 | 家庭の中 | 男女共同参画センターの講座 | その他 | 学習したことはない | 無回答  |
|---------------|----------------|--------------------------|---------|------|----------|-------|---------|---------|-------|------|---------------|-----|-----------|------|
| 全体 (n=646)    | 48.6           | 18.7                     | 13.3    | 13.0 | 11.9     | 9.9   | 9.3     | 7.9     | 6.0   | 4.0  | 2.3           | 1.2 | 21.5      | 3.6  |
| 【性別】          |                |                          |         |      |          |       |         |         |       |      |               |     |           |      |
| 女性 (n=355)    | 48.5           | 16.9                     | 12.1    | 12.4 | 14.1     | 12.4  | 8.7     | 8.2     | 7.9   | 4.2  | 2.8           | 2.0 | 20.3      | 2.0  |
| 男性 (n=288)    | 49.0           | 21.2                     | 14.6    | 13.9 | 9.0      | 6.9   | 9.7     | 7.6     | 3.8   | 3.8  | 1.7           | 0.3 | 22.9      | 5.2  |
| 【年齢別】         |                |                          |         |      |          |       |         |         |       |      |               |     |           |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 31.3           | 25.4                     | 10.4    | 3.0  | 46.3     | 47.8  | 1.5     | 7.5     | 23.9  | 6.0  | 0.0           | 0.0 | 11.9      | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 39.6           | 30.8                     | 14.3    | 9.9  | 30.8     | 24.2  | 1.1     | 2.2     | 15.4  | 4.4  | 0.0           | 2.2 | 22.0      | 2.2  |
| 40歳代 (n=62)   | 48.4           | 22.6                     | 32.3    | 14.5 | 12.9     | 4.8   | 3.2     | 6.5     | 8.1   | 8.1  | 0.0           | 1.6 | 14.5      | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 46.1           | 25.8                     | 16.9    | 11.2 | 7.9      | 4.5   | 2.2     | 11.2    | 2.2   | 3.4  | 3.4           | 1.1 | 29.2      | 0.0  |
| 60歳代 (n=131)  | 56.5           | 17.6                     | 19.8    | 15.3 | 0.8      | 0.8   | 13.0    | 6.9     | 0.0   | 2.3  | 0.8           | 1.5 | 20.6      | 1.5  |
| 70歳代 (n=145)  | 57.9           | 9.7                      | 2.8     | 17.2 | 0.0      | 0.7   | 20.0    | 13.8    | 0.7   | 3.4  | 5.5           | 1.4 | 22.1      | 3.4  |
| 80歳以上 (n=59)  | 47.5           | 3.4                      | 1.7     | 15.3 | 3.4      | 1.7   | 13.6    | 1.7     | 1.7   | 3.4  | 5.1           | 0.0 | 28.8      | 16.9 |

問 41 あなたは、男女共同参画社会を実現するためには、今後、三木市でどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで）

全体では、「男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う」が 35.6%と最も高く、「保育や介護に関する制度、施設を充実させる」が 29.6%、「採用、昇進、賃金等、職場での男女平等を進めるように、企業や事業主に啓発する」が 21.2%と続いている。

年齢別では、30 歳代で「保育や介護に関する制度、施設を充実させる」が 41.8%と高くなっている。

| (%)           | 男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う | 保育や介護に関する制度、施設を充実させる | 採用、昇進、賃金等、職場での男女平等を進めるように、企業や事業主に啓発する | 働き方改革を推進し、生活に関わる時間をとるよう、企業や事業主に啓発する | 保育園、認定こども園、学校における人権や男女共同参画等の教育を充実させる | 男女共同参画社会の推進に向け、市が率先して取組を行う | 家庭で性別にこだわらない子育てがなされるように啓発する | 議会や審議会など政策決定の場への女性の登用を促進する | DVやセクシュアル・ハラスメントなどに関する相談窓口を充実させる | 審議会委員や地域のリーダーとして活躍できる女性の人材を育成する | 行政職員や教員を対象とした研修の実施 | その他  | 特にない | わからない | 無回答  |      |
|---------------|-----------------------------------|----------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------------------|------|------|-------|------|------|
| 全体 (n=646)    | 35.6                              | 29.6                 | 21.2                                  | 21.1                                | 19.7                                 | 19.2                       | 16.6                        | 16.6                       | 13.9                             | 13.3                            | 12.5               | 9.6  | 2.3  | 2.8   | 6.5  | 5.0  |
| 【性別】          |                                   |                      |                                       |                                     |                                      |                            |                             |                            |                                  |                                 |                    |      |      |       |      |      |
| 女性 (n=355)    | 33.2                              | 31.8                 | 20.3                                  | 23.4                                | 20.3                                 | 19.2                       | 19.7                        | 12.1                       | 15.2                             | 13.0                            | 13.5               | 7.9  | 2.3  | 2.0   | 5.4  | 4.8  |
| 男性 (n=288)    | 38.9                              | 27.1                 | 22.6                                  | 18.4                                | 19.1                                 | 19.4                       | 12.8                        | 22.2                       | 12.5                             | 13.9                            | 11.5               | 11.8 | 2.4  | 3.5   | 8.0  | 4.5  |
| 【年齢別】         |                                   |                      |                                       |                                     |                                      |                            |                             |                            |                                  |                                 |                    |      |      |       |      |      |
| 20歳代以下 (n=67) | 32.8                              | 29.9                 | 28.4                                  | 23.9                                | 17.9                                 | 14.9                       | 16.4                        | 16.4                       | 22.4                             | 11.9                            | 6.0                | 7.5  | 3.0  | 0.0   | 13.4 | 1.5  |
| 30歳代 (n=91)   | 20.9                              | 41.8                 | 22.0                                  | 30.8                                | 26.4                                 | 13.2                       | 22.0                        | 12.1                       | 11.0                             | 6.6                             | 11.0               | 9.9  | 5.5  | 6.6   | 8.8  | 3.3  |
| 40歳代 (n=62)   | 37.1                              | 24.2                 | 25.8                                  | 22.6                                | 24.2                                 | 16.1                       | 16.1                        | 21.0                       | 12.9                             | 6.5                             | 9.7                | 12.9 | 1.6  | 3.2   | 8.1  | 1.6  |
| 50歳代 (n=89)   | 32.6                              | 41.6                 | 23.6                                  | 24.7                                | 18.0                                 | 14.6                       | 21.3                        | 10.1                       | 22.5                             | 7.9                             | 10.1               | 10.1 | 5.6  | 3.4   | 2.2  | 0.0  |
| 60歳代 (n=131)  | 48.1                              | 28.2                 | 17.6                                  | 21.4                                | 23.7                                 | 16.8                       | 14.5                        | 22.1                       | 18.3                             | 15.3                            | 14.5               | 6.9  | 0.8  | 1.5   | 2.3  | 3.1  |
| 70歳代 (n=145)  | 40.7                              | 24.1                 | 18.6                                  | 15.9                                | 17.9                                 | 25.5                       | 14.5                        | 16.6                       | 6.9                              | 19.3                            | 16.6               | 12.4 | 0.7  | 2.1   | 7.6  | 4.8  |
| 80歳以上 (n=59)  | 25.4                              | 15.3                 | 18.6                                  | 8.5                                 | 5.1                                  | 33.9                       | 11.9                        | 16.9                       | 5.1                              | 22.0                            | 15.3               | 6.8  | 0.0  | 3.4   | 6.8  | 23.7 |



## 第3章 結果の考察

---

# 次世代へのジェンダー平等を推進するために — 三木市市民意識調査（2023）からみえてくること —

三木市男女共同参画アドバイザー  
オフィス EEE（Equity. Empowerment. Esteem） 中村和子

男女共同参画社会基本法から 24 年。もう避けられない人口減社会をむかえて、もはや男性だけでは持続可能な社会は望めず、多様な人材が社会で活躍することが期待されるようになってきている。

しかし将来を担う子どもたちに、ジェンダー平等をすすめるようなメッセージをおとなはだしているのだろうか。性別の期待というのは、おとなの無意識下にあり、善意で伝わるが多く、無防備に子どもにすり込まれていくことが予想できる。

筆者は、平成 17 年に A 市の中学 3 年生（492 人）の調査を実施した。この時期は 50 音名簿が一斉に導入され、学校での積極的な取組が始まったときであった。社会はジェンダーがあたりまえで、子どもたちは家庭や学校での性別期待に、男女ともに強い不公平感を感じていたが、将来の生き方は「男は仕事、女は家事育児」という意識からぬけだせないでいた。

本年、三木市のリーダーグループが高校生の意識調査を実施した。（※ 1）ここでは「家事育児をパートナーと協力したい」「女性も経済力が大事だ」など、意識は大きく変わっていて、特に男子の変化が大きいのは注目されるどころだ。ただジェンダーにとらわれている結果も出ている。

本レポートでは、令和 5 年度三木市男女共同参画に関する市民意識調査（以下「本調査」）をもとに、おとなのジェンダーに関する意識の変化を見るとともに、子どもへの性別による期待の違いを明らかにし、ジェンダー平等をすすめる方策を考えたい。

## キーワード

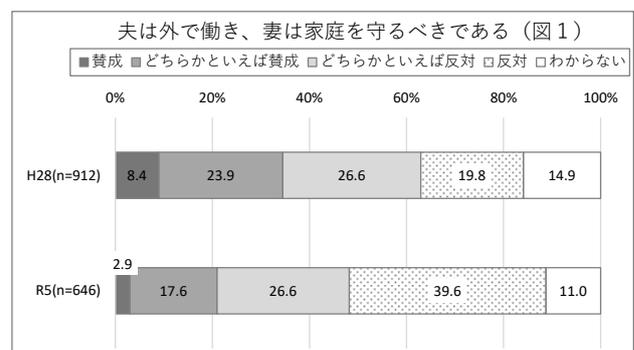
ジェンダー平等、子どもへの性別期待、性別役割分担意識

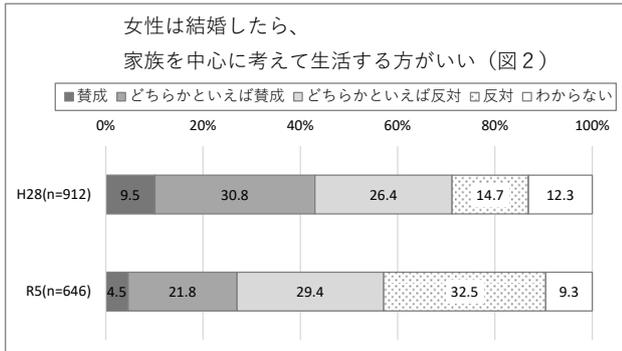
（※ 調査の概要については、本編を参照）

### 1 おとなの性別役割分担意識の変化

「男性は仕事、女性は家事育児」は前回調査よりも賛成が 11.8 ポイント減り、反対が 19.8 ポイント増えている。加えて「わからない」が 3.9 ポイント減っていることから、ジェンダー平等への関心が前回より高くなってきていることがわかる。

（図 1）





「女性は家族を中心に生きるべき」という意識についても賛成が14ポイント減り、反対が20.8ポイント増えていて、わからないが3ポイント減少している。(図2)

この2つの結果からも、確実に家庭における性別役割分担意識は解消の方向に向かっていてジェンダー平等への関心も高まっているのがわかる。

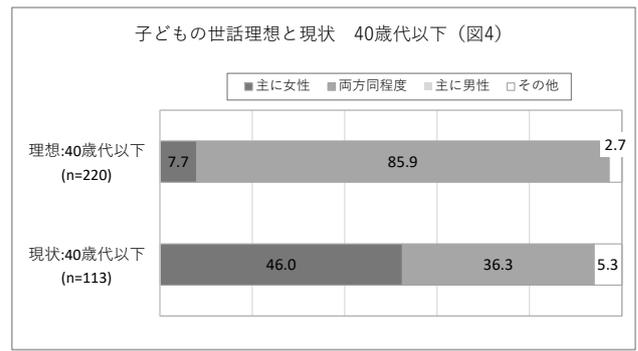
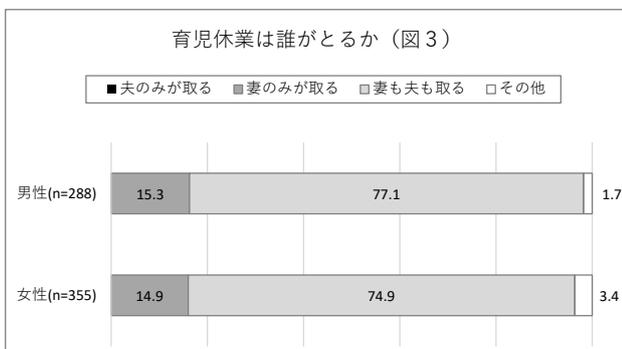
ただ一見良い変化はみられるが、まだ性別役割分担意識を持つ人は5人に1人、「女性は家族を中心に生きるべき」も4人に1人が肯定している。

## 2 男性育休がひらく未来

こういった「家庭の家事育児は女性の仕事」という固定的な性別役割分担意識を解消するには、まず男性が家事育児に参画することが必要である。そのために期待されているのが「男性育休取得」である。

本調査では、育児休業は「妻も夫も取る」という意識が男性77.1%、女性74.9%になっていて、わずかとはいえ男性のほうが多い。

(図3)



さらに子育て世代を取り出して「子どもの世話」についてみると、理想は85.9%が両方でやりたいと思っているが、現実には主に女性が46.0%で、両方でやっているのは36.3%になっている。両方でやるについての理想と現実の差は49.6ポイントにもなっている。

加えて「主に男性」はどちらの結果も0%というの見落とせない。(図4)

男性の育児休業取得に関して、国は育児介護休業法を改正し、政府目標を2025年30%と設定し、男性の育児休業取得の促進をすすめている。2023年6月の調査(全国の従業員1,000人超のすべての団体・企業対象:厚生労働省)では、男性育休等取得率は46.2%、男性の育休等平均取得日数は46.5日になった。取得のハードルとなっていた賃金に関して2025年には実質100%にする施策も出てきた。今後は中小企業等にどう広がっていくかが注視される場所である。

筆者は自治体男性職員対象に男性育休取得に関するセミナーを実施しているが、取得へのハードルは共通していて①賃金②職場仲間への迷惑になっている。賃金は前述のとおり保障されるので、問題は自分が抜けた後の仲間への気遣いである。そこで大事になってくるのが、誰もが男性育休は必要だと認識することであり「家事育児は女性」という意識が否定されることである。本調査でも男性も女性も育児休業が必要だという意識が8割近くになってきているというのは、大きな変化だと言える。

本調査では性別役割分担意識が解消されつつあること、男性の育児への関心が高まっていることがわかった。この変化は、子どもたちへのメッセージに反映されているのだろうか。

### 3 男子への期待、女子への期待

#### (1) おとなの性別による期待差

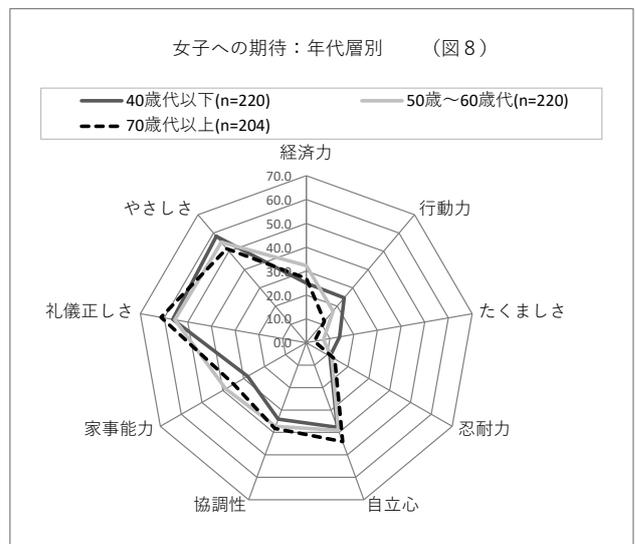
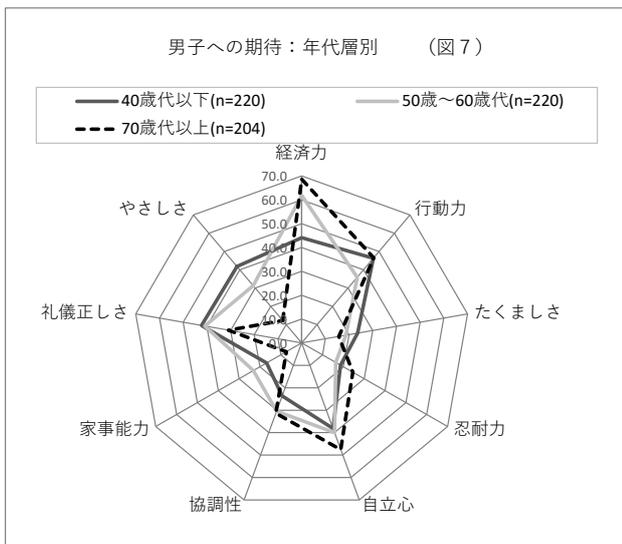
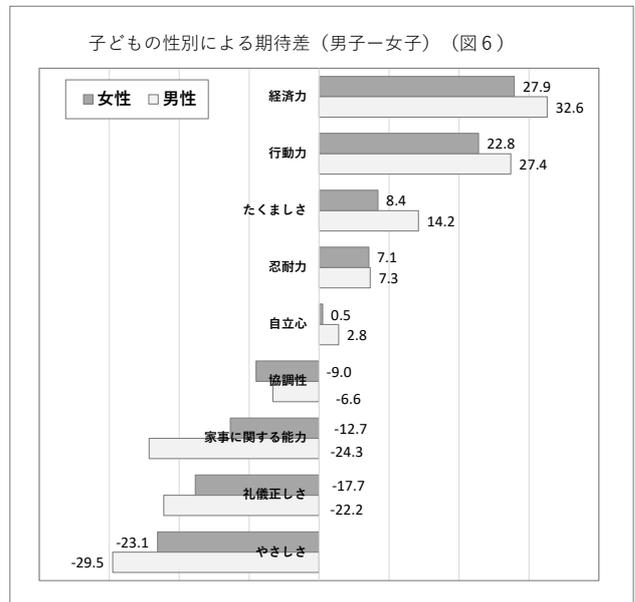
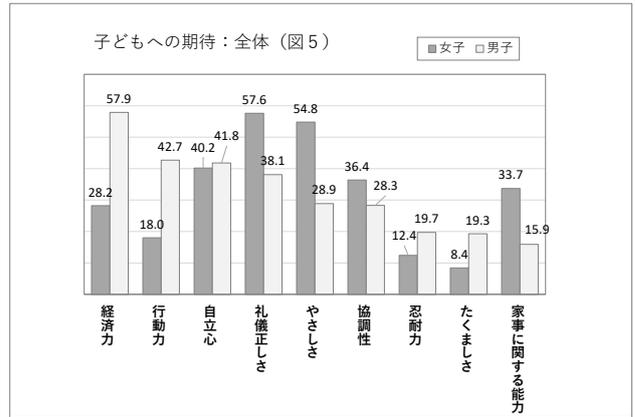
本調査では、経済力、行動力、たくましさ、忍耐力、自立心、協調性、家事能力、礼儀正しさ、やさしさの9項目について、性別で子どもに何を期待するかを調べた。

性別による期待で男子には「経済力」「行動力」が期待され、女子には「礼儀正しさ」「やさしさ」「協調性」「家事能力」が期待されていた。(図5)

「男子ー女子」での性別による期待差を見ると、明らかに男子には従来の男性ジェンダーが、女子には女性ジェンダーが期待されていることがわかる。しかも男性女性が同じ傾向になっている。

男子期待女子期待の振れ幅を見ると、男性は62.1P(32.6P～29.5P)で女性の51P(27.9P～23.1P)より10Pの差がある。これは男性の方が、男子、女子への固定的な期待が強いと言える。

(図6)



## (2) 年代別の期待差

年代別の期待値の違いを子育て世代（40歳代以下：第1世代）とそれ以上の世代（50歳代～60歳代：第2世代）（70歳代以上：第3世代）で比較した。

男子には世代間で違いがみられた。第2世代、第3世代ともに「経済力」を強く求めている「男は仕事意識」が強くあることがわかる。さらに「やさしさ」の項目でも違いがあり、第1世代は男子に「やさしさ」を期待していることがわかった。（図7）

第3世代男性は、いわゆる団塊世代にあたり、日本の高度経済成長を支えてきた世代である。男性ジェンダーを肯定してきた世代でもあり、こういった意識が第2世代にも強く影響し、男性の生きづらさを生んでいると考えられる。

第1世代のチャートがやや円に近くなっているのは、社会の多様性要求が男性ジェンダーを弱めてきているのかもしれない。

男性の自殺率の高さが社会問題化して久しいが、第1世代での変化が男性の生きづらさの解消へ向かうことを期待したい。

女子には年代での大きな違いはなかったが、第2世代第3世代のほうが「家事能力」を求めている、第1世代は「行動力」や「たくましさ」を求めている。

ただ、世代を超えて「やさしさ」「礼儀正しさ」が強く求められケア役割を期待されているのがわかる。そのなかでも「自立心」も高く期待されているのは興味深い。（図8）

女性は経済力をつけ社会で活躍する姿が当たり前になってきているなかで、期待が変わってきているのであろう。

## 4 まとめ

本調査ではジェンダーの認知度が50.5%になっていて、家庭での性別役割分担意識や、女性は家庭中心意識も解消してきていることがわかった。子育てに関しても、男性も参画していこうとする意識は高まってきている。

しかし、子どもへの期待は、男女の役割に関する固定的な役割意識がまだ強く残っていた。

女子への期待は、おとなの性別でも年齢層別でも、左に大きく傾く形をしていて、いわゆる「女の子らしさ」が求められていた。

男子への期待は「経済力」「自立心」「行動力」が期待されていたが、子育て層の第1世代では「男らしさ」が弱くなっていて、チャートの形もバランスが良くなっていた。ここは注目すべき点だ。筆者は家庭科共修世代とそれ以前の世代では、男性の意識に断層があると感じている。学校教育の影響力は大きく重要だ。

前述三木市高校生調査でも「将来家事育児をパートナーとやりたい」「男性も家事育児能力を身につけたほうがいい」という項目で、男女ともに「そう思う群」が90%を超えている。

第3世代はまだ「男は仕事意識」が強く残っていて、若い世代とのギャップがある。この世代の意識が変わるのは難しいとは思いますが、ジェンダーへの理解を深めることは、祖父母として第3世代にも幸せをもたらすのではないだろうか。

インターネット調査（※2）では、「女の子なのに」「男の子なのに」と、自身の子どもが他人に言われてモヤモヤしたことがある保護者は37.9%いて、そのように言った相手の60.9%は、子どもの祖父母だった。それが良いこととして生きてきたから、変わることは自己否定につながりやすく難しいが、第1世代がモヤモヤしているということも知ってほしい。

このインターネット調査では、「子どもの意見を尊重したい」(63.3%)と保護者は考えているけれど、子どもが欲しがるものを「男(女)の子だからふさわしくない」と買わなかった経験を24.5%がしている。それは、売り場が男女で区別されているところでの経験が多い。つまりジェンダーの問題は個人で解決できるものだけではなく、社会も変わる必要がある。

SDGs17の5番目の目標に「ジェンダー平等の実現」が掲げられ、多様性が尊重される未来の社会を生きる子どもたちに「女の子らしさ」「男の子らしさ」の意識は弊害になる。

ジェンダーは、男女のカテゴリーに個人をあてはめて、その性別にふさわしい性質、役割、行動などを固定的にするものであり、個性や多様性とは真逆の位置づけになる。そのようなカテゴリーに所属することは一種の安心を生むかもしれないが、一人ひとりの思いやポテンシャルや可能性を否定し、社会的不平等を正当化するものになる。リーダーシップを発揮する男性は「頼もしい」「自信を持っている」と言われるのに、女性が同じことをしたら「えらそう」「生意気」と言われてきた。現在では変わってきているだろうが、子どもたちの未来は、絶対にそうであってはならない。

私たちは、ジェンダー平等を実現するために、子どもたちに「多様な選択肢」を用意し、それを自由に選べる社会に変えていかなければならない。「選択肢」は性別で用意されるものであってはならない。そして何を選ぶかも、その本人が決めるのだ。

ジェンダーの問題を一人ひとりの人権として考えてきたが、少子化・人口減の視点でも重要な要素でもある。

2024年1月「人口戦略会議」が「人口ビジョン2100」を提言した。(※3) このままでは2100年には日本の人口は6300万人まで減少する。それを安定的で成長力のある『8000万人国家』を目指すというものだ。そのなかで3つの課題が示されているが、2つめに「若者、特に女性の最重視」があ

げられている。若者、特に育児負担が集中している女性の意識や実態を重視し、政策に反映させるという姿勢が十分ではなかったのではないかと語っている。

若者や女性が社会の担い手として、その活躍なくして日本の未来はないということだ。今更感はぬぐえないが、若者、特に女性の意見を大事にしようと言っている。

日本の少子化は、「結婚しない、できない人の増加」が原因と言われている。それは主として経済的な問題といわれ、もはや共働きでないと収入の安定は望めないようになっているそんな状況で、女性は男性と同等にフルタイムで働きながらも「家事育児は女性の仕事」と言われるのは女性の負担が大きすぎる。子育てをしている職場の先輩が大変そうで、結婚子育てに夢が見られないという話もよく聞くところだ。

「家事育児も仕事もパートナーといっしょにやる」その前提が無いと結婚・子育てに魅力や希望を見出せなくても仕方がない。

ジェンダー意識の解消こそが、日本の未来にとって重要であることがわかる。

「日本人は絶滅危惧種」と言われているほど、かつて経験したことがない人口減社会になっている。その未来社会に生きる子どもたちに、男だから女だから必要ない。家事も育児もパートナーといっしょにやり、社会で賃金を得て経済を動かすのもいっしょにやる。

もちろん同性カップルファミリーやシングルファミリー、ステップファミリーも多様性と言う意味で同じだ。

多様性が尊重され、性別のカテゴリーに分けられるのではなく個人として認められる、そんな社会を子どもたちに用意することはおとなの責任だ。

育休を取得した男性が、

「育休をとって不安もあったけれど、子育てを妻といっしょにして、子どもがホントに愛おしい。それだけでなく妻は戦友だと思うようになって、今はさらに妻とは仲良しです。ぼくにもできましたよ！

仕事をしている方が絶対に楽ですよ。

でも子どもはかわいいし、二人目も育休は絶対取ります。」

と言われた。

そんな家庭の妻も子どもも幸せだなと思ったことを追記しておきたい。

※1 高校生のためのジェンダー意識調査

2023 三木市人権推進課

三木市内高校生 488 名

※2 「子どもに対する『女の子らしさ』『男の子らしさ』意識調査」

小学生以下の子どもをもつ保護者 681 名

2022 年 3 月

(株)こどもりびんぐ (シルミル研究所)

※3 『人口ビジョン 2100』

— 安定的で、成長力のある

「8000 万人国家」へ —

2024 年 1 月 人口戦略会議





## 第 4 章 參考資料

---

調査票

－三木市男女共同参画に関する市民意識調査票－

◆あなた自身についておたずねします。

問1 あなたの自認する性別は。(〇は1つ)

|      |      |                            |
|------|------|----------------------------|
| 1 女性 | 2 男性 | 3 1・2に該当しない方(性別に違和を感じる人など) |
|------|------|----------------------------|

問2 あなたの年齢は。(〇は1つ)

|         |        |        |         |
|---------|--------|--------|---------|
| 1 19歳以下 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代  |
| 5 50歳代  | 6 60歳代 | 7 70歳代 | 8 80歳以上 |

問3 あなたがお住まいの地域は。(〇は1つ)

|        |         |         |          |
|--------|---------|---------|----------|
| 1 三木地域 | 2 三木南地域 | 3 別所地域  | 4 志染地域   |
| 5 細川地域 | 6 口吉川地域 | 7 緑が丘地域 | 8 自由が丘地域 |
| 9 青山地域 | 10 吉川地域 |         |          |

問4 あなたは結婚していますか。(〇は1つ)

|                         |        |             |
|-------------------------|--------|-------------|
| 1 結婚している(事実婚を含む)        |        |             |
| 2 結婚していないが、パートナーと暮らしている |        |             |
| 3 離別した                  | 4 死別した | 5 結婚したことがない |

問5 あなたの家族構成は。(〇は1つ)

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 単身(一人暮らし)    | 2 夫婦のみ          |
| 3 二世世代家族(親子家庭) | 4 三世世代家族(親子孫家庭) |
| 5 その他( )       |                 |

問6 あなたの就業形態は。問4で「1 結婚している」、「2 結婚していないが、パートナーと暮らしている」に〇をつけられた方は、配偶者(パートナー)の就業形態も(〇はそれぞれ1つ)

| ご自身の就業形態                           | 配偶者(パートナー)の就業形態                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1 自営業(家族従事を含む)・自由業                 | 1 自営業(家族従事を含む)・自由業                 |
| 2 正規雇用                             | 2 正規雇用                             |
| 3 非正規雇用(契約社員・派遣社員・パートタイマー・アルバイトなど) | 3 非正規雇用(契約社員・派遣社員・パートタイマー・アルバイトなど) |
| 4 家事専業                             | 4 家事専業                             |
| 5 無職(家事専業をのぞく)                     | 5 無職(家事専業をのぞく)                     |
| 6 学生                               | 6 学生                               |
| 7 農業(専業)                           | 7 農業(専業)                           |
| 8 その他                              | 8 その他                              |

◆家庭生活についておたずねします。

問7 結婚、家庭、離婚について、あなたの考えに近いのはどれですか。(それぞれ1つに○)

|   | 賛成 | どちらかといえば賛成 | どちらかといえば反対 | 反対 | わからない |
|---|----|------------|------------|----|-------|
| (1) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい             | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (2) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである                         | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (3) 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活する方がよい | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (4) 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない                       | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (5) 結婚しても、何らかの理由で結婚生活を維持するのが困難な場合は離婚してもよい       | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (6) 結婚しないで子どもを持ってもよい                            | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |
| (7) 夫婦が別々の姓を名乗ってもよい                             | 1  | 2          | 3          | 4  | 5     |

問8 家庭での役割分担についてお伺いします。(それぞれ1つに○)

「A 理想」は全員がお答えください。

「B 現状」は配偶者(パートナー)のいる方のみお答えください。また、子育て、介護に関する項目は、該当する方のみお答えください。

|                    | A 理想 |       |      |     | B 現状 |       |      |     |
|--------------------|------|-------|------|-----|------|-------|------|-----|
|                    | 主に女性 | 両方同程度 | 主に男性 | その他 | 主に女性 | 両方同程度 | 主に男性 | その他 |
| (1) 生活費の確保         | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |
| (2) 炊事・掃除・洗濯等の家事   | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |
| (3) 日常の家計管理        | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |
| (4) 自治会やPTAなどの地域活動 | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |
| (5) 子どもの世話         | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |
| (6) 家族の介護          | 1    | 2     | 3    | 4   | 1    | 2     | 3    | 4   |

問9 現在、中学生以下の子どもがいる方のみ回答してください。

あなたのご家庭では、どのように育児をしていますか(していましたか)。  
(いくつでも○)

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 1 子の母が仕事をやめて    | 2 子の父が仕事をやめて          |
| 3 子の母が育児休業を取得して | 4 子の父が育児休業を取得して       |
| 5 産前産後休業のみを取得して | 6 在宅で育児をしてくれる人に頼んで    |
| 7 保育施設に頼んで      | 8 ずっと在宅で育児をしている(していた) |
| 9 その他( )        |                       |

問10 問9で「1 子の母が仕事をやめて」「2 子の父が仕事をやめて」に○をつけられた方  
仕事をやめて育児をしている(していた)理由はなんですか。(いくつでも○)

- |  |
|--|
| 1 自分の意思で(自分で育てたかったから)                    |
| 2 職場では、子どもを出産すると退職する慣行があったから             |
| 3 保育施設に預けることができなかったから                    |
| 4 育児休業制度の不備や勤務時間等により、仕事をしながら子育てができなかったから |
| 5 仕事をする上で、子育ての協力者がいなかったから                |
| 6 配偶者が仕事をやめてくれと言ったから                     |
| 7 その他( )                                 |

問11 あなたは共働きの夫婦が、育児休業・介護休業を取る場合、誰が取るのがよいと思いますか。(それぞれ1つに○)

|          | 夫のみが取る | 妻のみが取る | 妻も夫も取る | 夫の親族は夫が、妻の親族は妻が取る | 介護を受ける者と同性の者が取る | その他 |
|----------|--------|--------|--------|-------------------|-----------------|-----|
| (1) 育児休業 | 1      | 2      | 3      | /                 | /               | 6   |
| (2) 介護休業 | 1      | 2      | 3      | 4                 | 5               | 6   |

問12 あなたは男性の育児休業や介護休業の取得を進めるために、今後どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1 休業する人の代替の人を配置する                  |         |
| 2 上司や同僚の理解を促進する                    |         |
| 3 休業中の賃金を補償する                      |         |
| 4 昇給や昇格に影響を及ぼさない人事評価               |         |
| 5 男性が家事や育児に参加することに関する男性自身の抵抗をなくす取組 |         |
| 6 男性が育児休業や介護休業を取得する前例を増やす          |         |
| 7 その他( )                           |         |
| 8 男性は育児休業や介護休業を取得しなくてよい            | 9 わからない |

◆男女平等に対するあなたのお考えについておたずねします。

問13 現在の日本社会は、どの程度、男女が平等になっていると思いますか。  
(それぞれ1つに○)

|                                | 女性が優遇<br>されている | 平等である | 男性が優遇<br>されている | わからない |
|--------------------------------|----------------|-------|----------------|-------|
| (1) 家庭生活で(家族の方針決定や家事・育児の役割分担)  | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (2) 学校教育の場で(進学、専攻など)           | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (3) 職場で(採用、業務内容、昇進、昇給など)       | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (4) 地域活動の場で(リーダー的立場の比率、役割分担など) | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (5) 法律や制度の上で                   | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (6) 政治(政策決定)の場で                | 1              | 2     | 3              | 4     |
| (7) 社会通念・慣習・しきたりなどで            | 1              | 2     | 3              | 4     |

問14 あなたは子どもにどのようなことを身につけてほしいと思いますか。子どもがいない方は、いると想定してお答えください。(それぞれ3つまで○)

|         | 家事に関する能力 | 経済力 | 礼儀正しさ | 行動力 | 協調性 | たくましさ | やさしさ | 自立心 | 忍耐力 |
|---------|----------|-----|-------|-----|-----|-------|------|-----|-----|
| (1) 女の子 | 1        | 2   | 3     | 4   | 5   | 6     | 7    | 8   | 9   |
| (2) 男の子 | 1        | 2   | 3     | 4   | 5   | 6     | 7    | 8   | 9   |

◆働き方・女性の活躍についておたずねします。

問15 あなたは女性が仕事をもつことについてどう思いますか。(○は1つ)

|   |                                   |  |
|---|-----------------------------------|--|
| 1 | 女性は仕事をもたない方がよい                    |  |
| 2 | 結婚するまでは、仕事をもつ方がよい                 |  |
| 3 | 子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい              |  |
| 4 | ずっと仕事を続ける方がよい                     |  |
| 5 | 子どもができたら仕事をやめて、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい |  |
| 6 | 仕事を続けていても家族の介護が必要になったらやめた方がよい     |  |
| 7 | その他( )                            |  |
| 8 | わからない                             |  |

問16 あなたの生活の中で「仕事」「家庭生活(家事や育児、介護など)」「プライベートな時間(地域活動、学習、趣味、付き合いなど)」の優先度についてお尋ねします。あなたの生活で、(1)現状の生活、(2)理想の生活は次のうちどれですか。(それぞれ1つに○)

|           | 「仕事」を優先 | 「家庭生活」を優先 | 「プライベートな時間」を優先 | 「仕事」と「家庭生活」を優先 | 「仕事」と「プライベートな時間」を優先 | 「家庭生活」と「プライベートな時間」を優先 | 「仕事」と「家庭生活」と「プライベートな時間」をともに優先 |
|-----------|---------|-----------|----------------|----------------|---------------------|-----------------------|-------------------------------|
| (1) 現状の生活 | 1       | 2         | 3              | 4              | 5                   | 6                     | 7                             |
| (2) 理想の生活 | 1       | 2         | 3              | 4              | 5                   | 6                     | 7                             |

問17 仕事をしていない方におたずねします。

今後、働きたいと思いますか。(○は1つ)

|               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 すぐに働きたい     | 2 将来は働きたい           |
| 3 働きたくない      | 4 高齢、学生、病気などのため働けない |
| 5 経済的に働く必要がない | 6 その他( )            |

問18 問17で「1 すぐに働きたい」「2 将来は働きたい」に○をつけられた方働く場合、希望する勤務形態はどれですか。(○は1つ)

|                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 正規雇用             | 2 非正規雇用(契約社員・派遣社員) |
| 3 非正規雇用(パート・アルバイト) | 4 起業して自営業など        |
| 5 その他( )           |                    |

問19 問17で「1 すぐに働きたい」「2 将来は働きたい」に○をつけられた方現在働いていない理由は何ですか。(いくつでも○)

|                        |
|------------------------|
| 1 自宅に近い勤め先が見つからない      |
| 2 希望の給料に見合う勤め先が見つからない  |
| 3 希望の雇用形態に合う勤め先が見つからない |
| 4 趣味など仕事以外にやりたいことがある   |
| 5 親や家族の介護・看護           |
| 6 介護・看護との両立の負担が大きい     |
| 7 子どもと一緒にいたい           |
| 8 子育てとの両立の負担が大きい       |
| 9 家事との両立の負担が大きい        |
| 10 健康上の理由              |
| 11 家族が反対する             |
| 12 その他( )              |

問20 あなたは、管理職に昇進することについてどのようなイメージをもっていますか。  
(いくつでも○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 やりがいのある仕事ができる     | 2 賃金があがる         |
| 3 能力が認められた結果である     | 4 家族から評価される      |
| 5 自分自身で決められることが多くなる | 6 やるべき仕事が増える     |
| 7 責任が重くなる           | 8 仕事と家庭の両立が困難になる |
| 9 その他( )            |                  |
| 10 特にない             | 11 わからない         |

問21 あなたは女性の管理職の登用についてどう思いますか。(いくつでも○)

- |                        |
|------------------------|
| 1 適性のある人は男女問わず登用していくべき |
| 2 ある程度は男女の比率を同じにするべき   |
| 3 女性はあまり積極的に登用しなくてよい   |
| 4 その他( )               |
| 5 わからない                |

問22 あなたは女性の昇進や昇給が、男性に比べて差があるとしたら何に原因があると思いますか。(いくつでも○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 女性には家事・育児・介護等の負担があり、十分働けないと思われる  |
| 2 職場では男性中心の慣行がある                   |
| 3 女性自身が管理職になることを希望しないから            |
| 4 女性自身の仕事に対する意識や思い入れが低いと思われる       |
| 5 仕事内容や勤務時間によっては、男性と同じように働けないと思われる |
| 6 その他( )                           |
| 7 昇進・昇給に差は無い                       |

問23 あなたは女性が働きやすい環境をつくるためには、どんなことが必要だと思いますか。  
(いくつでも○)

- |                                  |          |
|----------------------------------|----------|
| 1 家族の理解と協力                       |          |
| 2 保育施設、学童保育、介護サービスなど育児・介護環境の整備   |          |
| 3 育児・介護との両立に職場の支援制度が整っていること      |          |
| 4 本人の自覚と能力の向上                    |          |
| 5 昇進・昇給や仕事の分担など職場での男女平等の推進       |          |
| 6 労働時間の短縮                        |          |
| 7 フレックスタイム制度や在宅ワーク等の多様で柔軟な働き方の推進 |          |
| 8 その他( )                         |          |
| 9 特にない                           | 10 わからない |

◆人権の尊重についておたずねします。

問24 次の(1)～(5)の事柄について、あなたはどのように思いますか。(それぞれ1つに○)

|                        | 女性が決める方がよい | 男性が決める方がよい | 女性と男性の両方で決める | どちらとも言えない |
|------------------------|------------|------------|--------------|-----------|
| (1) 性関係をもつかどうか         | 1          | 2          | 3            | 4         |
| (2) 避妊するかどうか           | 1          | 2          | 3            | 4         |
| (3) 子どもをもつかどうか         | 1          | 2          | 3            | 4         |
| (4) 子どもを何人もつか          | 1          | 2          | 3            | 4         |
| (5) 妊娠した時、その子どもを産むかどうか | 1          | 2          | 3            | 4         |

問25 あなたは、職場や地域社会、学校などで次のようなことがあった場合、セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)といえると思いますか。

また、経験したり見聞きしたりしたことはありますか。(それぞれ1つに○)

|                                   | そう思いますか |      |       | 経験がありますか |         |            |    |
|-----------------------------------|---------|------|-------|----------|---------|------------|----|
|                                   | 思う      | 思わない | わからない | 経験がある    | 見たことがある | 話に聞いたことがある | ない |
| (1) 地位や権限を利用して性的な関係を迫られる          | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (2) 身体をさわられたり、抱きつかれたりする           | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (3) 嫌がっているのに性に関する話をされる            | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (4) ノード写真などを見せられたり、飾られたりする        | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (5) じろじろ見られたり、容姿のことをたびたび話題にされたりする | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (6) 「まだ結婚しないの」「子どもはまだ」とたびたび聞かれる   | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (7) 「女のくせに」「男のくせに」など、非難される        | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (8) 会食などで女性に接待させる                 | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |
| (9) 職場で女性だけにお茶出しを要求する             | 1       | 2    | 3     | 1        | 2       | 3          | 4  |

問26 あなたは配偶者や交際相手から、次のような行為をされた経験がありますか。  
(それぞれ1つに○)

|                              | 何<br>度<br>も<br>あ<br>っ<br>た | 1、<br>2<br>度<br>あ<br>っ<br>た | ま<br>っ<br>た<br>く<br>な<br>い |
|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| (1) 身体的暴力をふるわれる              | 1                          | 2                           | 3                          |
| (2) 包丁などの刃物を突きつけておどされる       | 1                          | 2                           | 3                          |
| (3) 性的行為を強要される               | 1                          | 2                           | 3                          |
| (4) 避妊に協力してもらえない             | 1                          | 2                           | 3                          |
| (5) どなられたり、ののしられたりする         | 1                          | 2                           | 3                          |
| (6) 「誰に食べさせてもらっているんだ」などと言われる | 1                          | 2                           | 3                          |
| (7) 何を言っても無視される              | 1                          | 2                           | 3                          |
| (8) 大切なものを、わざと壊されたり捨てられたりする  | 1                          | 2                           | 3                          |
| (9) 交友関係や電話を細かくチェックされる       | 1                          | 2                           | 3                          |
| (10) 生活費を渡してもらえない            | 1                          | 2                           | 3                          |

問27 問26で「1 何度もあった」「2 1、2度あった」に○をつけられた方  
そのような経験をされたとき、誰か(どこか)に相談されましたか。(○は1つ)

|        |           |
|--------|-----------|
| 1 相談した | 2 相談しなかった |
|--------|-----------|

問28 問27で「1 相談した」に○をつけられた方  
誰(どこ)に相談されましたか。(いくつでも○)

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1 配偶者暴力相談支援センター (DV相談室) | 2 市や県の窓口   |
| 3 警察                    | 4 その他の公的機関 |
| 5 家族や親戚                 | 6 友人・知人    |
| 7 その他( )                |            |

問29 問27で「2 相談しなかった」に○をつけられた方  
相談しなかった理由は。(いくつでも○)

|                                     |                   |
|-------------------------------------|-------------------|
| 1 相談したことがばれたら、再び暴力を受けると思い、怖くてできなかった | 3 自分も悪いと思い相談しなかった |
| 2 世間体が気になって相談しなかった                  | 5 相談先がわからなかった     |
| 4 相談するほどのことでもないと思った                 |                   |
| 6 その他( )                            |                   |

◆LGBTQ+についておたずねします。

問30 LGBTQ+のことを知っていますか。知っている場合、どこで知りましたか  
(いくつでも○)

- |          |         |        |          |
|----------|---------|--------|----------|
| 1 学校の授業で | 2 アニメで  | 3 ドラマで | 4 マンガで   |
| 5 SNSで   | 6 ニュースで | 7 知らない | 8 その他( ) |

LGBTQ+について

「LGBTQ」はLesbian (レズビアン：恋愛感情や性的欲求を女性にもつ女性、女性同性愛者)、Gay (ゲイ：恋愛感情や性的欲求を男性にもつ男性、男性同性愛者)、Bisexual (バイセクシュアル：恋愛感情や性的欲求を男性にも女性にもつ人、両性愛者)、Transgender (トランスジェンダー・戸籍上の性別と、自分で認識している性別が違う人)、Questioning (クエスチョニング・自分の性別をどのように認識しているかや、恋愛感情や性的欲求をどの性別の人にもつかが定まっていない人、またはあえて定めていない人)の頭文字をとった言葉。性的マイノリティはその他の分類できない性のあり方を含んでいるため、全ての性的マイノリティの相称として「LGBTQ+」と表します。

問31 あなたの身近な人から、同性愛者であることを打ち明けられたら、受け入れられますか。  
(○は1つ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 家族でも友人でも受け入れられる         |
| 2 友人は受け入れられるが、家族は受け入れられない |
| 3 家族は受け入れられるが、友人は受け入れられない |
| 4 家族でも友人でも受け入れられない        |
| 5 わからない                   |

問32 あなたの身近な人から、トランスジェンダーであることを打ち明けられたら、受け入れられますか。(○は1つ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 家族でも友人でも受け入れられる         |
| 2 友人は受け入れられるが、家族は受け入れられない |
| 3 家族は受け入れられるが、友人は受け入れられない |
| 4 家族でも友人でも受け入れられない        |
| 5 わからない                   |

問33 あなたはLGBTQ+の方が生活しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

- |                                    |                  |
|------------------------------------|------------------|
| 1 広報誌やホームページ、講演会等による広報・啓発活動        |                  |
| 2 学校現場での取組(性の多様性に関する学習、制服やトイレ等の配慮) |                  |
| 3 相談窓口の設置                          | 4 公的施設や窓口での不便の解消 |
| 5 行政職員や教員を対象とした研修の実施               | 6 パートナーシップ制度*の導入 |
| 7 その他( )                           | 8 特にない           |

\*パートナーシップ制度：お互いを人生のパートナーとして日常生活を営むことを約束した、LGBTQ+等である同性の2人に対して、市が公的に2人の関係性を証明する制度

◆地域や市の施策などへの女性のかかわり方についておたずねします。

問34 区長(自治会長)やPTA会長などの地域活動のリーダーに、女性が推薦されても断る場合があります。その理由は何だと思いませんか。(いくつでも○)

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1 責任が重い              | 2 家族の協力が得られない    |
| 3 リーダーにつく知識や経験がない    | 4 女性はリーダーに向いていない |
| 5 仕事に支障がでる           | 6 家事・育児や介護に支障がでる |
| 7 男性ばかりの環境でやっていけるか不安 |                  |
| 8 その他( )             | 9 わからない          |

問35 あなたのお住まいの地域において、以下のようなことがありますか。(いくつでも○)

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1 「区長には男性を選ぶことが当然」という慣習や雰囲気がある     |  |
| 2 地域の祭りなどの行事で、女性が参加できないものがある       |  |
| 3 会合でのお茶出しや準備、片付けなどは、女性が担当することが多い  |  |
| 4 会合や行事の時にセクシュアル・ハラスメントなどのいやがらせがある |  |
| 5 その他( )                           |  |
| 6 わからない                            |  |

問36 あなたは、今後、主にどのような分野、領域で女性の参画が必要になると思いませんか。(3つまで○)

- |                                      |        |
|--------------------------------------|--------|
| 1 地域おこし、まちづくり、観光などを女性の視点から見直すこと      |        |
| 2 環境保全に対する高い関心や豊かな知識、経験を生かすこと        |        |
| 3 災害・復興状況における女性をめぐる諸問題(トイレや性犯罪など)の解決 |        |
| 4 農業経営への参画、家族経営協定の普及活動など             |        |
| 5 審議会委員等への任命、管理職への登用などの意思決定の場        |        |
| 6 市議会議員や、県議会議員などの女性議員の割合を増やす         |        |
| 7 その他( )                             | 8 特にない |

問37 あなたは政治・経済・地域などの各分野で、女性のリーダーが増えると、どのような影響があると思いませんか。(いくつでも○)

- |   |         |
|---|---------|
| 1 多様な視点加わることにより、新たな価値や商品サービスが創造される      |         |
| 2 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる      |         |
| 3 女性の声が反映されやすくなる                        |         |
| 4 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる                 |         |
| 5 男女問わず仕事と家庭の両立を優先しやすい社会になる             |         |
| 6 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む                   |         |
| 7 今より仕事以外のことが優先され、業務に支障をきたすことが多くなる      |         |
| 8 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる                 |         |
| 9 保育・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担や公的負担が増大する |         |
| 10 その他( )                               | 11 特にない |

問38 あなたは、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも○)

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと     |
| 2 | 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと       |
| 3 | 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること  |
| 4 | 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供を行うこと      |
| 5 | 女性がリーダーになるための研修やセミナーを実施する               |
| 6 | 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような仕組みを行政が作成し進めること |
| 7 | その他( )                                  |
| 8 | 女性はリーダーにならなくてよい                         |
| 9 | わからない                                   |

◆「男女共同参画社会」の実現に向けた施策についておたずねします。

問39 あなたは、次の事柄についてご存知ですか。(それぞれ、1つに○)

|                             | 内容を知っている | 少しは内容を知っている | 聞いたことはあるが、内容は知らない | 知らない |
|-----------------------------|----------|-------------|-------------------|------|
| (1) 三木市男女共同参画センター(こらぼーよ)    | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (2) 三木市DV相談室(配偶者暴力相談支援センター) | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (3) ドメスティック・バイオレンス(DV)防止法   | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (4) 男女共同参画社会基本法             | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (5) 女性活躍推進法                 | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (6) 政治分野における男女共同参画推進法       | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (7) 不同意性交等罪                 | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (8) ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)  | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (9) 性交同意年齢が16歳に引き上げられたこと    | 1        | 2           | 3                 | 4    |
| (10) デートDV                  | 1        | 2           | 3                 | 4    |

問40 あなたは、これまで女性問題や男女共同参画などについて、どこで学習されましたか。(いくつでも○)

- |    |                      |    |                |
|----|----------------------|----|----------------|
| 1  | 家庭の中                 | 2  | 小・中学校の授業       |
| 3  | 高校の授業                | 4  | 大学の講義          |
| 5  | 地域での学習会              | 6  | 職場での学習会        |
| 7  | 啓発冊子                 | 8  | 講演会・研修会        |
| 9  | 男女共同参画センターの講座        | 10 | テレビ・ラジオ・新聞・書籍等 |
| 11 | インターネット(ホームページやSNS等) | 12 | その他( )         |
| 13 | 学習したことはない            |    |                |

問4 1 あなたは、男女共同参画社会を実現するためには、今後、三木市でどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまで○)

- |    |                                       |
|----|---------------------------------------|
| 1  | 男女の役割に関する偏見や社会慣習、しきたりを改めるための啓発を行う     |
| 2  | 男女共同参画に関する学習活動(セミナーや講座)を充実させる         |
| 3  | DVやセクシュアル・ハラスメントなどに関する相談窓口を充実させる      |
| 4  | 行政職員や教員を対象とした研修の実施                    |
| 5  | 保育園、認定こども園、学校における人権や男女共同参画等の教育を充実させる  |
| 6  | 家庭で性別にこだわらない子育てがなされるように啓発する           |
| 7  | 議会や審議会など政策決定の場への女性の登用を促進する            |
| 8  | 審議会委員や地域のリーダーとして活躍できる女性の人材を育成する       |
| 9  | 保育や介護に関する制度、施設を充実させる                  |
| 10 | 採用、昇進、賃金等、職場での男女平等を進めるように、企業や事業主に啓発する |
| 11 | 働き方改革を推進し、生活に関わる時間をつくるように、企業や事業主に啓発する |
| 12 | 男女共同参画社会の推進に向け、市が率先して取組を行う            |
| 13 | その他( )                                |
| 14 | 特になし                                  |
| 15 | わからない                                 |

問4 2 男女共同参画について日頃から感じておられることやご意見などを、ご自由にお書きください。

|         |
|---------|
| 【自由記入欄】 |
|         |
|         |
|         |
|         |
|         |
|         |
|         |

多数の設問にご回答いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに

**9月30日(土)までに投函してください。**



---

# 三木市男女共同参画に関する

## 市民意識調査報告書

発行日／令和6年3月

発行／三木市

---